

# 広島県薬剤師会誌



2011

隔月発行

No. 235

9

月号

予告

平成23年度  
広島県薬剤師会薬事衛生指導員講習会  
及び  
広島県学校薬剤師会研修会

(西部会場)

開催日時：平成23年11月5日(土)  
14:00～17:00  
開催場所：広島県薬剤師会館 4Fホール  
広島市中区富士見町11-42

(東部会場)

開催日時：平成23年11月6日(日)  
10:00～13:00  
開催場所：県民文化センターふくやま  
福山市東桜町1-21

講演内容

【演題1】

「アルコール問題とうつ・自殺の関連性  
及び未成年の飲酒問題について」

11/5(土) 呉みどりヶ丘病院 精神科医長 小 河 弘 幸 先生

11/6(日) 福山仁風荘病院 副 院 長 福 場 浩 章 先生

.....  
【演題2】

「薬剤師災害支援活動報告 ～東日本大震災～」

11/5(土) 日本学校薬剤師会 常務理事・広島県学校薬剤師会 専務理事  
広島県薬剤師会 専務理事 豊 見 雅 文

11/6(日) 広島県学校薬剤師会 副会長  
広島県薬剤師会 副会長 村 上 信 行

※日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度による認定研修会（2単位申請  
予定）です。

薬事衛生指導員の方へは直接ご案内をお送りいたしますので、返信ハガキで回  
答をお願いいたします。（10月初旬頃、薬局宛にもFAX一斉同報送信予定）

# 広島県 薬剤師会誌 目次

## No.235

第32回広島県薬剤師学術大会に参加を	2
平成23年度くすりと健康に関する啓発事業実施一覧表	3
平成23年度（第46回）薬草に親しむ会開催要領	4
平成23年度第1回広島県医療審議会保健医療計画部会	6
平成23年度第1回広島県医療審議会	8
第28回日本TDM学会・学術大会	13
公人社団法人化特別委員会からの報告	15
広島県薬剤師会認定実務実習指導薬剤師養成講習会	16
平成23年度抗HIV薬服薬指導研修会	17
平成23年度ヒロシマ薬剤師研修会	18
協会けんぽ広島支部とのブラウンバッグ運動連絡会議	20
平成23年度病院診療所薬剤師研修会	22
平成23年度広島県合同輸血療法委員会	24
平成23年度広島県薬物乱用対策推進本部会議	26
認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ「第32回薬剤師のためのワークショップ中国・四国in福山」	27
平成23年度 第1回中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院連絡協議会	29
第1回広島県四師会医療安全担当理事連絡協議会	30
日本薬剤師会代議員中国ブロック会議	31
第2回社団法人広島県薬剤師会検査センター活性化委員会	32
広島県下における「医薬品情報業務の電子化について」のアンケート調査報告	34
講演資料ライブラリー	39
<b>福利厚生</b> Wポイントカード加盟店・指定店一覧	41
県薬だより 県薬より支部長への発簡 常務理事会議事要旨 県薬日誌 行事予定 会員異動	45
会員紹介®	63
行政だより/支部だより/諸団体だより	64
研修だより	80
東日本大震災に関するページ	89
薬事情報センターのページ	97
お薬相談電話事例集 No.72／安全性情報 No.280・281	100
検査センターだより	102
薬局紹介®／薬剤師の休日／暑気払いの会	103
書籍等の紹介／告知板	106
保険薬局ニュース	色紙
薬剤師連盟のページ	色紙

### 表紙写真 キカラスウリ（ウリ科）

キカラスウリの根には大量のデンプンが含まれ漢方では体力の低下した人の滋養に用います。そのほか脂肪酸やアミノ酸も含まれインターフェロン誘起作用などが報告されています。デンプンは天花粉として皮膚病などにも利用されました。根を栝楼根、果実を栝楼実と呼び喉の渇きや去痰を目的として用いられます。

写真提供：吉本 悟先生（安芸支部）  
撮影場所：東広島

## 第32回 広島県薬剤師会学術大会に参加を

広島県薬剤師会では、第32回の学術大会を「明日に向かって!! ～今、薬剤師にできること～」をテーマとし次の要領にて開催いたします。お誘い合わせの上、多数ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

会 期：平成23年10月30日（日） 10：00～  
 会 場：福山大学社会連携研究推進センター宮地茂記念館  
 〒720-0061 広島県福山市丸之内1丁目2番40号  
 TEL：084-932-6300  
 FAX：084-932-6354  
 主 催：社団法人広島県薬剤師会  
 共 催：福山大学  
 参 加 費：予約2,000円 当日3,000円 学生（社会人を除く）は無料  
 ※参加の振込用紙は綴じ込みの振替用紙をご利用ください。  
 （予約登録のメ切りは10月21日（金）まで）

### 特別講演

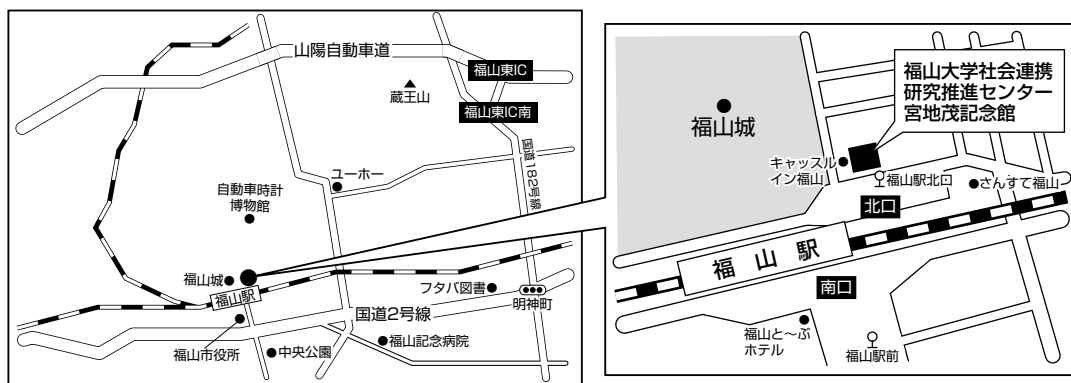
地域医療における薬剤師の役割  
 ～明日から取り組むための3ステップ～  
 （有）くろしお薬局 川添哲嗣先生  
 薬局薬剤師が取り組む地域医療イノベーション  
 ～薬局3.0から薬剤師3.0へ～  
 ファルメディコ（株）狭間研至先生

### 会員発表

### 機器展示

問い合わせ先：〒730-8601 広島市中区富士見町11-42 広島県薬剤師会館  
 社団法人広島県薬剤師会 第32回広島県薬剤師会学術大会実行委員会  
 TEL：082-246-4317（代）  
 FAX：082-249-4589  
 E-mail：kinoshita@hiroyaku.or.jp

\*日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度実施要領により、当大会参加者に4単位の受講シール申請中です。



○山陽自動車道 福山東ICより車で約10分（約6.5km）  
 ○JR福山駅北口よりすぐ



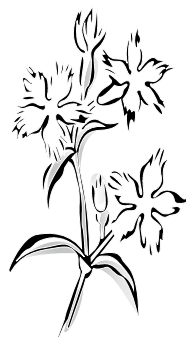
## 平成23年度 くすりと健康に関する啓発事業実施一覧表

月 日	支部名	場 所	備 考
10月2日(日) 10月2日(日) 11月6日(日) 11月6日(日)	広 島	東区総合福祉センター 南区地域福祉センター・南区役所別館駐車場 広島市中区地域保健センター 広島サンプラザ、近隣公園	平成23年度スポーツ・芸能・医療相談会 第12回南区ボランティアフェスティバル 中区健康よろず相談会 第27回西区民まつり
10月22日(土) 11月13日(日) 11月27日(日)	安 芸	海田町福祉センター 安芸区民文化センター ひまわりぷらざ・海田西小・海田西中周辺	スマイルフェスタinかいた 安芸区民まつり健康フェスティバル 海田保健祭り(ワッショイ! かいた)
10月15日(土)	呉	二河公園多目的グラウンド(予定)	呉市ウォーキング大会 (お菓相談・啓発資材配布)
9月25日(日) 10月15日(土) ～16日(日) 10月1日(土) ～2日(日)	福 山	神辺文化センター ローズアリーナ  府中市文化センター	神辺ふくしまつり 健康ふくやま21フェスティバル  市民健康&福祉まつり2011
11月13日(日)	尾 道 因 島	尾道総合福祉センター	おのみち市民健康まつり
10月22日(土) ～23日(日)	三 原	三原サンシープラザ	三原市民保健・福祉まつり
未 定	三 次	三次市福祉保健センター	みよし健康福祉まつり
5月19日(木) 6月5日(日) 9月15日(木) 9月24日(土) 10月10日(月) 11月6日(日) 11月17日(木) 3月15日(木)	安 佐	安佐北区総合福祉センター 安佐北区総合福祉センター 安佐南区総合福祉センター 安佐北区総合福祉センター 安佐北区スポーツセンター 安佐南区民文化センター 安佐北区総合福祉センター 安佐北区総合福祉センター	常設子育て交流広場「スマイルあさきた」育児講座 あさきた2011歯の祭典&健康展 常設オープンスペース「オアシスあさみなみ」 健康教室 安佐北区スポーツセンター「健康相談」 安佐南区民まつり 常設子育て交流広場「スマイルあさきた」育児講座 常設オープンスペース「オアシスあさみなみ」
10月23日(日)	大 竹	サントピア大竹 (大竹市総合福祉センター)	大竹ふれあい健康・福祉まつり
11月13日(日)	広島佐伯	佐伯区民文化センター及び五日市中央公園	佐伯区民まつり
11月6日(日)	廿日市	廿日市市総合健康福祉センター	廿日市市あいプラザ祭り
11月6日(日)	東広島	東広島運動公園体育会 (アクアパーク)	東広島健康福祉まつり・東広島市生涯学習フェスティバル
9月23日(金)	竹 原	竹原市保健センター・ふくしの駅	竹原市ふくし健康まつり

## 平成23年度（第46回）薬草に親しむ会開催要領

- 趣 旨／薬草の専門家とともに野山に自生している薬用植物等を観察し、薬効、薬用部位、用い方及び栽培方法等について説明を受け、漢方薬及び生薬を含有する医薬品についての正しい知識の普及を図る。
- 主 催／広島県・社団法人広島県薬剤師会
- 共 催／三次市
- 協力団体／広島漢方研究会
- 後 援／広島大学薬学部・福山大学薬学部・広島国際大学薬学部・安田女子大学薬学部

1. 開催年月日／平成23年9月23日（金・秋分の日）
2. 開催場所／三次市作木町下作木（三次市作木支所周辺）
3. 集合場所／三次市作木支所 三次市作木町下作木674番地（駐車場：同左駐車場）
4. 集合時間／10：30（雨天集合場所：三次市作木支所）
5. 指 導 者／神 田 博 史 先生（安田女子大学薬学部 教授） （順不同）  
 桑 田 健 吾 先生（元高等学校教諭）  
 豊 原 源太郎 先生（元広島大学理学部 助教授）  
 久 藤 広 志 先生（元小学校教頭）  
 横 山 直 江 先生（緑花文化士）  
 吉 野 由紀夫 先生（東和環境科学(株)環境技術部）  
 吉 本 悟 先生（日本漢方交流会 理事長）  
 広島漢方研究会員ほか



※指導者については、都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

6. 解散場所及び解散時間／現地（三次市作木支所）で解散（15：00頃）
7. 開催方法／指導者とともに野山を歩き（往復約2km）、薬用植物等の薬効、薬用部位、使用方法及び栽培方法等の説明を受ける。  
 また、昼食後、専門家から薬用植物等について説明を受ける。
8. 携 行 品／昼食、水筒、ビニールシート、虫除けスプレー、簡易雨具、筆記用具等
9. 服 装 等／運動靴等山道を歩くのに楽な服装等
10. 参 加 費／無料（ただし、交通費は、自己負担）
11. 交通機関及び発車時刻等／

（行き）

J R 芸備線（上り） 広島駅（7：53）⇒三次駅（9：46）

J R 三江線（下り） 三次駅（9：57）⇒作木口駅（10：41）

高速バス 広島バスセンター（7：45）⇒三次バスセンター（9：12）

J R 三江線（下り） 三次駅（9：57）⇒作木口駅（10：41）

(帰り)

J R 三江線 (上り) 作木口駅 (15:28) ⇒ 三次駅 (16:11)

J R 芸備線 (下り) 三次駅 (16:27) ⇒ 広島駅 (18:08)

J R 三江線 (上り) 作木口駅 (15:28) ⇒ 三次駅 (16:11)

高速バス 三次バスセンター (16:45) ⇒ 広島バスセンター (18:07)

## 12. その他／

- (1) 薬草等の採集は、厳禁です。
- (2) 小雨決行。(雨天等の場合は、指導者による講習会に変更する場合があります。)
- (3) お問い合わせ先

・ 広島県健康福祉局薬務課薬事グループ

☎ (082) 513-3222

・ 社団法人広島県薬剤師会

☎ (082) 246-4317 (当日の開催有無について留守番電話にてメッセージ有)



# 平成23年度 第1回広島県医療審議会保健医療計画部会



常務理事 平田 智加子

日時：平成23年6月13日（月）13：30～

場所：広島県庁北館4階第3委員会室

## 協議

- (1) 保健医療計画部会部会長の選出
- (2) 広島県保健医療計画の進捗状況等について

⑧原爆被爆者医療対策

⑨アレルギー疾患対策

## 報告

- (1) 広島県保健医療計画における基準病床数の見直しについて
- (2) 財団法人広島県地域保健医療推進機構の設立について
- (3) 「第七次広島県看護職員需給見通し」の策定について
- (4) 「広島県へき地保健医療計画」の策定について
- (5) 「広島県周産期医療体制整備計画」の策定について

〔2〕①・母子・小児医療体制

・生殖医療・成育医療等の推進

・周産期医療の推進

・臓器移植の推進

②・二次・三次（高次）救急医療対策

・小児救急医療体制の充実強化

③災害医療の推進

④感染症対策の推進

⑤自殺対策の推進

⑥医薬品等の品質、有効性及び安全性の確保

部会長には、広島大学医学部長の吉栖正生委員が選出され、吉栖委員の進行で部会が始まりました。

平成20年度～平成22年度までの広島県保健医療計画の進捗状況の報告がありました。

〔3〕①地域医療の機能分化と役割分担

②高度医療の機能分化と役割分担

③医療資源の集約化・重点化の推進と医療連携

〔4〕①在宅医療の推進

②へき地医療対策の推進

〔1〕①健康づくりによる生活習慣病の予防

②予防のための健康診査・保健指導体制の整備

③脳卒中对策・急性心筋梗塞対策

④・高齢者医療

・地域ケア体制の推進

⑤地域リハビリテーション支援体制整備の推進

⑥精神保健福祉対策

⑦歯科保健医療対策

〔5〕①保健医療体制を支える人材の確保

・医師確保

・助産師、看護師、准看護師 確保

②医療従事者の資質の向上

〔6〕①医療機能情報の提供

②患者、県民との情報共有と患者、県民の参加促進

続いて、3 疾病、5 事業の進捗状況の報告がありました。

# 〔1〕がん医療の推進

- ①がんの早期発見
- ②医療連携体制の構築等
- ③緩和ケアの推進
- ④情報提供及び相談支援
- ⑤がん登録の推進

# 〔2〕脳卒中对策

地域連携クリティカルパスの導入

# 〔3〕急性心筋梗塞対策

モデル地区において、クリティカルパスの試用について検証を行い、パスを修正・確定させるとともに、パスの運用に向けて患者用の手帳（試行版）を作成

## 事業

### ① 周産期医療

- ・「広島県周産期医療体制整備計画」の策定
- ・東広島医療センターにおける周産期母子医療センター整備

### ② 救急医療

- ・ドクターヘリの事業の充実
  - ①協力医療機関の拡充
  - ②ヘリコプターに搭載可能な携帯型超音波診断装置の協力医療機関への配備
- ・一次、二次、三次救急医療それぞれの機能強化
  - ①安佐地区夜間急病センター（仮称）の整備
  - ②救急・医療コントロール機能を担う病院の整備
  - ③厚生連広島総合病院における地域救命救急センターの整備

### ③ 小児救急医療

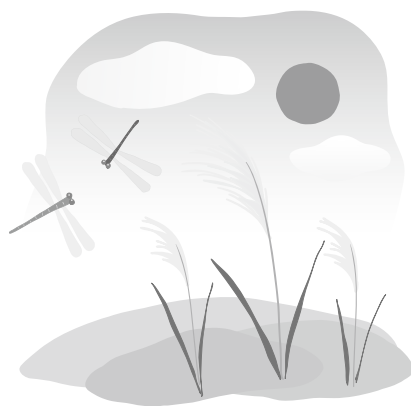
- ①こどもの救急電話相談
- ②二次救急医療体制の充実と三次救急医療の連携強化
- ③小児初期救急医療の支援体制等の検討

### ④ 災害医療

- ①医療救護活動の体制強化
- ②DMATの編成・育成

### ⑤ へき地医療

- ①県外在住の医師等の登録と、地域医療情報の発信
- ②特色ある医師確保に取り組む市町に対し、交付金を交付
- ③広島大学医学部ふるさと枠
- ④岡山大学医学部地域枠
- ⑤公立世羅中央病院及び、くい病院の機能強化
- ⑥府中地域の医療機能の強化
- ⑦産婦人科専門医育成研修プログラムの策定





# 平成23年度 第 1 回医療審議会

常務理事 平田 智加子

日時：平成23年6月13日（月）15：00～

場所：広島県庁北館2階 第1会議室

## 議事

- (1) 議案第1号 広島県医療審議会運営規定の一部改正について
- (2) 議案第2号 「広島県新地域医療再生計画（案）」について
- (3) 報告第1号 医療法人の設立等について
- (4) 報告第2号 地域医療支援病院の名称承認について
- (5) 報告第3号 財団法人広島県地域保健医療推進機構の設立について
- (6) 報告第4号 「第七次広島県看護職員需給見通し」の策定について
- (7) 報告第5号 「広島県周産期医療体制整備計画」の策定について
- (8) 報告第6号 「広島県へき地保健医療計画」の策定について

松浦雄一郎会長（広島大学名誉教授）により議事が進行されました。

## (1) 議案第1号

広島県医療審議会運営規定（抄）

改 正 案	現 行
<p>(幹事)</p> <p>第5条 審議会の運営を補佐するため、審議会に10名以内の幹事を置く。</p> <p>2 幹事は、広島県職員のうち健康福祉局医療・がん対策部長、健康福祉局医務課長、健康福祉局医療政策課長、健康福祉局がん対策課長、健康福祉局医療保険課長、健康福祉局健康対策課長、健康福祉局健康対策課健康増進担当監、健康福祉局薬務課長、健康福祉局高齢者支援課長及び健康福祉局介護保険課長の職にある者をもって充てる。</p> <p>(庶務)</p> <p>第8条 審議会の庶務は、健康福祉局医務課において処理する。</p>	<p>(幹事)</p> <p>第5条 審議会の運営を補佐するため、審議会に10名以内の幹事を置く。</p> <p>2 幹事は、広島県職員のうち健康福祉局保健医療部長、健康福祉局保健医療部医務課長、健康福祉局保健医療部医療政策課長、健康福祉局保健医療部医療保険課長、健康福祉局保健医療部健康対策課長、健康福祉局保健医療部健康対策課健康増進担当監、健康福祉局保健医療部薬務課長、健康福祉局社会福祉部高齢者支援課長及び健康福祉局社会福祉部介護保険課長の職にある者をもって充てる。</p> <p>(庶務)</p> <p>第8条 審議会の庶務は、健康福祉局保健医療部医務課において処理する。</p>

## (2) 議案第2号

「広島県新地域医療再生計画（案）」について

### 1 趣 旨

三次医療圏における医療連携体制の構築などの課題解決を図るため、「広島県新地域医療再生計画（案）」（以下「新再生計画」という。）が広島県地域医療再生計画推進委員会（以下「委員会」という。）において取りまとめられた。

今後、計画案は広島県医療審議会において意見を聴取した後、6月16日までに国へ提出することとしており、国の審議を経た後、新たな「広島県地域医療再生計画」を決定する。

## 2 策定に当たっての基本方針

- ① 高度・専門医療機関等の整備・拡充や、これらの医療機関と地域の医療機関との連携などにより、医療課題の解決を図る。
- ② 施設・設備整備に留まらず、県全域を対象とした医師等の確保や人材育成に資する事業にも対応する。
- ③ 15億円を上限とした計画（基本プラン）及び国限度額（105億円）の範囲内で本県の医療提供体制の整備に必要な計画（加算プラン）を策定する。

## 3 検討経緯

- ① 全県域の地域保健対策協議会、広島大学、県医師会等関係団体等に対し提案を求め、26件の提案があった。
- ② 有識者で構成する委員会において、これら提案の中から、対象とすべき取組等を検討・精査し、「新再生計画（案）」を取りまとめた。

## 4 新再生計画（案）の概要

- ① 「基本プラン」として、全県を結ぶ医療情報基盤の整備や、予防から回復・慢性期まで、限りのある医療資源を効果的に活用し、切れ目のない医療提供・連携体制を構築するための計画とした。
- ② 「加算プラン」として、広島県の医療提供体制の見直しを前提に、災害等発生時においても県民への安定的な医療が提供されるための取組みを行うこととした。

基本プラン	I 情報基盤の整備
	II 予防・急性期医療体制の強化
	III 回復期・慢性期におけるチーム医療体制の強化
	IV 医療資源の地域偏在解消
	V へき地医療の支援
加算プラン	I 災害等発生時を見据えた医療体制の整備

### (3) 報告第1号

22の医療法人の設立が、平成23年2月16日に認可されました。

### (4) 報告第2号

広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院の名称承認

### (5) 報告第3号

#### 財団法人広島県地域保健医療推進機構の設立について

#### 1 趣 旨

- 「広島県地域医療再生計画に基づき、県、市町、広島大学、広島県医師会等で構成する「財団法人広島県地域保健医療推進機構」を設立し、県内の地域医療の確保に向けて、医師の地域偏在解消のための配置調整や医師確保、人材育成等に総合的かつ機動的に取り組む。

#### 2 概 要

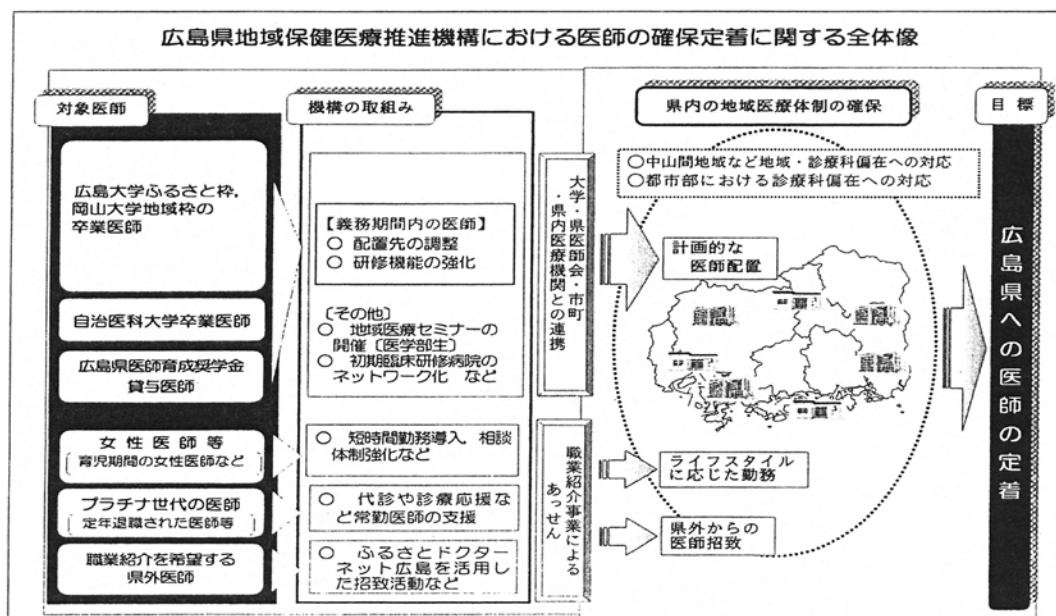
- ① **設立時期** 平成23年7月1日
- ② **設立形態** 「財団法人広島県福祉センター」を「財団法人広島県地域保健医療推進機構」に改組し、「地域医療推進部門」を新設し、医師確保対策事業等を実施する。
- ③ **会 長** 松浦雄一郎（広島県医療審議会会長、元広島大学医学部附属病院長、元広島大学医学部長）※平成23年6月10日開催の「財団法人広島県健康福祉センター」理事会で選任

### 3 経 緯

- 県出資法人である、「財団法人広島県健康福祉センター」は、県民の健康づくりと長寿社会づくりを2本柱として事業を推進してきたところであるが、設立から20年が経過し、県出資法人として果たすべき役割も変化しており、本県の保健医療対策における重要課題である医師確保対策に対応できるよう、法人の見直しを行った。
- 当センターを新たな組織に再編し、「財団法人広島県地域保健医療推進機構」として、現行の過疎地等の検診機能を活用しつつ、新たに、地域医療を担う医師の派遣調整や医師確保、定着支援等の地域医療推進機能を担わせることとした。

### 4 地域医療推進部門

- ① **実施体制**  
県、市町及び広島県医師会から職員派遣を予定（機構専任の医師1名を含む）  
広島大学医学部・広島県医師会の医師の逐次協力・支援  
⇒ 医師が直接、就業希望医師と面談し的確にニーズを把握し、県内就業へ
- ② **地域医療推進部門の所在地**  
広島産業文化センター12階（広島市南区比治山本町16-35）※平成24年3月末まで
- ③ **事業内容等**  
別紙「広島県地域保健医療推進機構の新たな事業内容について」のとおり  
県からの委託料：平成23年度 119,284千円



## (6) 報告第4号

### 「第七次広島県看護職員需給見通し」の策定について

#### 1 趣 旨

看護職員の需要と供給のバランスを示す指標として、看護職員の実態や将来見通しを踏まえた効果的な看護職員の養成・確保対策の推進などの看護政策の方向性を考えるため、厚生労働省の行う「全国看護職員需給見通し」の策定にあわせ、県内の「看護職員需給見通し」を策定した。

#### 2 計画の概要

##### ① 基本理念

看護職員の需要と供給のバランスを示す指標として、看護職員の実態や将来見通しを踏まえた効果的な看護職員の養成・確保対策の推進などの看護政策の方向性を考える上での基礎資料とする。

##### ② 策定期間

平成23年～平成27年（5年間）

##### ③ 今後の主な取組

###### ○養成の充実・強化

- ・県内の看護師等学校養成所での養成数の確保及び県内就業の促進
- ・看護職員養成品の向上
- ・助産師養成

###### ○離職防止

- ・ワークライフバランスの推進
- ・多様な勤務形態の導入に向けた就業改善の支援、院内保育運営支援
- ・新人看護職員の早期離職防止

###### ○再就業促進

- ・潜在看護職員の活用
- ・ナースバンク（無料職業紹介）事業の運営

###### ○専門医療等への対応（資質向上）

- ・認定看護師・専門看護師の県内養成の継続

## (7) 報告第5号

### 「広島県周産期医療体制整備計画」の策定について

#### 1 趣 旨

産科医不足等により、維持することが厳しい状況にある周産期医療体制の充実を図るため、周産期医療体制の確保方針等を盛り込んだ「広島県周産期医療体制整備計画」を策定する。

#### 2 策定の背景

- 分娩取扱施設及び産科勤務医の減少により、分娩を取り扱う施設及び周産期母子医療センター等の負担が増加する中、県内の周産期医療体制を確保するため、中長期的な観点からの体制整備が求められている。
- 国の「周産期医療体制整備指針」（平成22年1月26日厚生労働省医政局長通知）においても、都道府県ごとに周産期医療体制整備計画を策定することとされている。

#### 3 計画の概要

## ① 基本理念

県民が安全に・安心して必要な医療が受けられる周産期医療体制の構築を目指す。

## ② 計画期間

平成23年度～27年度（5年間）

## ③ 主な取組

## ○ 医療従事者の確保

県、市町、広島大学、県医師会等の関係団体で構成する「財団法人広島県地域保健医療推進機構」によって、医師確保や人材育成、医師の配置調整、女性医師の離職防止などの医師確保対策等を総合的に実施する。

## ○ 周産期母子医療センターの充実

周産期母子医療センター設置の空白地域である広島中央圏域の東広島医療センター（東広島市）に対して、周産期医療部門開設の支援を行う。

## ○ 県・市町・県民等が一体となった周産期医療体制の確保

安全で安心な妊娠・出産のため、健診を受けないで出産に至ることがないように妊婦健診の重要性や公費助成制度の広報を実施する。

## (8) 報告第6号

## 「広島県へき地保健医療計画」の策定について

## 1 趣 旨

中山間地域の医療提供体制を確保し、へき地医療対策の更なる充実を図るため、新たに「広島県へき地保健医療計画」を策定した。

## 2 策定の背景

- 県内の無医地区数が、北海道に次いで2番目に多い状況となる中、深刻な医師不足を背景に、維持が困難となりつつある中山間地域の医療提供体制の充実・強化が求められている。
- 国の「第11次へき地保健医療計画策定指針」（平成22年5月20日付け厚生労働省医政局長通知）において、都道府県ごとに地域の実状に応じたへき地保健医療計画を策定することとされた。

## 3 計画の概要

## ① 基本理念

県民が安心して必要な医療を受けられるよう、へき地医療に係る連携体制の構築を目指す。

## ② 計画期間

平成23年度～27年度（5年間）

## ③ 主な取組

## ○ 医師確保対策等の推進

県、市町、広島大学、県医師会等の関係団体で構成する「財団法人広島県地域保健医療推進機構」によって、地域医療を担う医師等の医療人材確保や配置調整等を行う。

## ○ 医療連携体制の強化

へき地医療の中核となる「へき地医療拠点」病院の機能を維持していくため、近接する拠点病院相互の連携体制を強化する。

## ○ 高度医療等へのアクセスの確保

情報通信技術を活用した診療支援や医療情報の共有化、ヘリコプターを活用



## 第28回 日本TDM学会・学術大会

日時：平成23年6月18日（土）・19日（日）

場所：広島国際会議場



### 報告Ⅰ

常務理事 重森 友幸

広島大学病院・木平健治教授が実行委員長として第28回日本TDM学会・学術大会が開催されました。

木平実行委員長は今回のテーマについて、「チーム医療という現代医療の形態にTDMを根付かせ、基礎と臨床の双方向の連携による一層の進歩・発展を願い『チーム医療を支えるTDM』とした。」と述べられました。

日本TDM学会の学術大会は1984年5月13日TDM研究会として第1回学術大会が開催されています。

その後、1987年8月1日日本TDM学会が設立され、同年10月日本TDM学会第5回学術大会が開催され今回28回を迎えた歴史ある学会です。

2日間にわたるプログラムでは理事長講演に続き、特別講演Ⅰとして、広島大学大学院医歯薬学総合研究科 先進医療開発科学講座外科学 大段秀樹教授による「肝臓移植後の免疫モニタリングに基づく免疫抑制の最適化」

特別講演Ⅱ、横浜新緑総合病院 藤本康嗣薬剤部長による「中小病院でのTDM実務実習への取り組み～苦手意識を持たないために」

シンポジウム3題

- ・TDM学会ガイドライン策定委員会中間報告
- ・臨床TDMに生かす専門性
- ・薬理遺伝学のTDMへの展開に必要なエッセンス

初心者セミナー3題

ポスター発表87題

ランチョンセミナーなど

聴講できたのは、特別講演Ⅰと北里大学病院薬剤部小林昌宏氏による「EBMを念頭においた症例報告の書き方 感染症に関わる認定・専門制度における症例報告のエッセンス」についてでした。

尚、本学会の2日間にわたる参加者は東京での開催を除いて2番目に多い1,000人以上だった。



### 報告Ⅱ

広島支部 井上 映子

日本TDM学会が広島で開催され、参加いたしました。

TDM (Therapeutic Drug Monitoring) は、治療域と中毒域の狭い薬物について行われると教科書やマニュアル本には必ず列記してあります。実際の現場ではどのようなことをするのかというと、私も病院勤務3年で、この業務がルーチン化しない何か難しいもの、という苦手意識があります。その根底には、計算の複雑さ、耐性による有効血中濃度の変遷、高齢、病態による薬物動態の変化など多様なファクターが存在し、TDM業務は「職人芸」「さじかげん」に頼られている現状があります。そこで、日本TDM学会ではガイドラインを策定中で、来年度本学会に於いて発表を予定されており、「循環器用薬」「免疫抑制薬」「抗菌薬」「抗てんかん薬」の各ワーキンググループより、TDM標準化に向けた中間報告がされました。

抗菌薬は標準化しやすいと言われますが、施設により血中濃度測定は自前か外注か、MICは測定するか？できない時はどうしたら？という不安が質疑応答に反映されていました。また、シンポジ

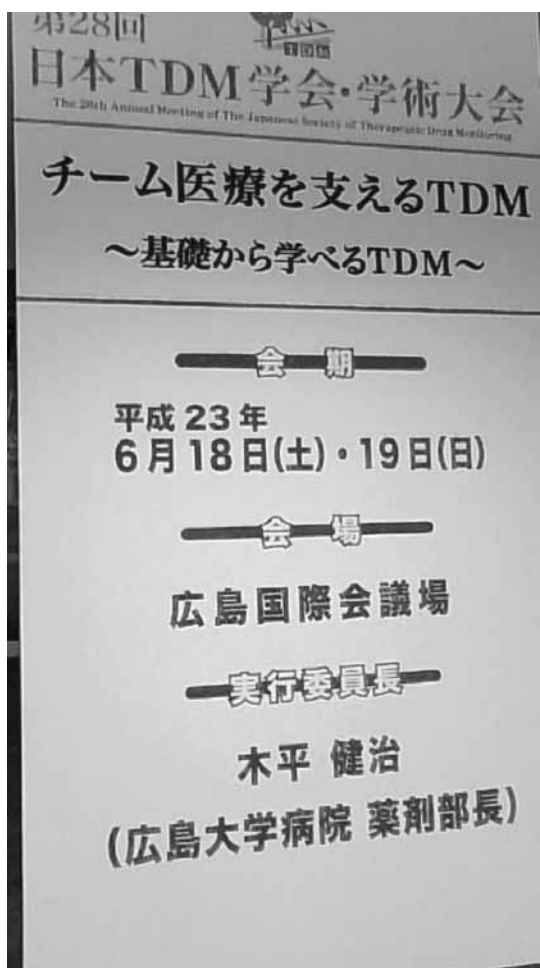
ウムの演者でも、抗菌薬の届出制が100%機能しているとは言えず、いつの間にかバンコマイシンが使用され、採血が済んでいた例をスライドで示されました。採血ポイントは施行3日目のトラフが良い・・・と予想されるのに2日目に採血済みという事態。頭を抱える薬剤師の図。そのスライドに小さく「死ぬばいいのに」と書かれているのが見えてしまいました。（注：指示を出し、実行したのに薬剤師が知らなかったことに対してです）私は「あるあるある！」「そこ笑うところです！」と叫びそうになりました。しかし、2日間で知人3名にしか会っていないアウェイ感いっぱいの学会では、いっしょに笑ってくれる仲間がいませんでした。TDM業務が浸透しておらず、薬剤師が置き去りになる例がある半面、薬剤師の解析能力を支持してくれる医師からのエールは大変心強く響きました。血中濃度だけでなく、症状や副作用の確認には看護師、理学療法士など多職種で行うモニタリングが含まれることをパーキンソン治療薬のご講演でお聞きし、TDMもチーム医療なのだと実感しました。

2日目の最後に、ガイドラインで策定されるTDM以外に、ゲノム薬理学（PGx：Pharmacogenomics）に内容が及びました。薬物療法の効果を予測するための遺伝子多型情報を元にした抗がん剤の個別化療法、代謝酵素の発現を制御するmicroRNAをバイオマーカーとする治療効果の予測など、難解でしたが、医療情報として大変興味深いことでした。

ポスターでは、抗MRSAのTDMや抗菌薬の選択についての演題が多く、ちょうど術後MRSA感染症発症後の患者さんを受け入れた直後であったので、薬物治療について早速資料として主治医に見ていただきました。その時、iPadに要旨集を自己流で取り込み、MUJINOTEで書き込みやアンダーラインを入れたテキストが役立ちました。余談ですが、初めて学会にiPadを持ち込み、1日目は紙ベース無しで参加しました。結果は、書き込

みやアンダーラインを明るい手元で行えるのは良かったのですが、ブラインドタッチできないので入力量に限界があり、結局2日目は要旨集と両方を持参しました。画面をなるべく暗く設定したのですが、周辺の方へご迷惑をおかけしていたらすみません。

TDMは苦手分野ではありますが、先生方には初心者にもわかりやすく解説され、今後ますます薬剤師としての活躍が期待できることが感じられました。来年も可能ならばぜひ参加したいと思います。ありがとうございます。



## 公益社団法人化特別委員会からの報告



常務理事 二川 勝

### ① 日本薬剤師会 第6回公益法人制度改革に関する全国担当者連絡会議

日時：6月24日（金）

場所：東京・日薬会館

### ② 平成23年度公益社団法人化特別委員会

第2回 6月30日（木）

第3回 7月29日（金）

第4回 8月18日（木）

①については、日本薬剤師会の定款（案）の説明がありました。この時都道府県薬剤師会標準モデル定款（案）も提示され、これを元に広島県判を作制中です。

②につきましては、公益事業比率50%以上となるように、今はやりの事業仕分けを実施中です。

※公益目的事業＝不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する事業

日薬は平成24年4月1日を公益社団の移行発記となるように準備しています。

県薬は平成25年4月1日を目標に準備していま

す。

県薬定款、第4条（事業）これに合わせて認定法別表、1～23事業 それと事業区分、No.1～No.17

これを組合せて公益事業の基準に合うように調整中です。（詳細は、広報誌、11月号でお知らせの予定です。）

中国新聞8月14日の朝刊で、薬草に親しむ会及び県民公開講座の広報をしています。

薬草に親しむ会は9月23日（金・祝）

三次市作木町で実施されます。

県民公開講座は10月1日（土）、薬剤師会館で実施されます。公益事業ですので、各会員の先生方もPRを、宜しくお願いします。

- 突風が白紙に戻す蝶の恋
- ひまわりは空に笑うて土自し
- タ立ちに三段跳びの青蛙
- 一滴を大河に変えて豪雨行く
- 山車に湧く七夕飾り宮城の夜
- 竹箆に桔梗を入れて独り居る
- 夏草の香に遠き日や赤とんぼ

平井紀美恵

## 広島県薬剤師会認定実務実習指導薬剤師養成講習会



三次支部 佐藤 賢治

日時：平成23年6月26日（日）

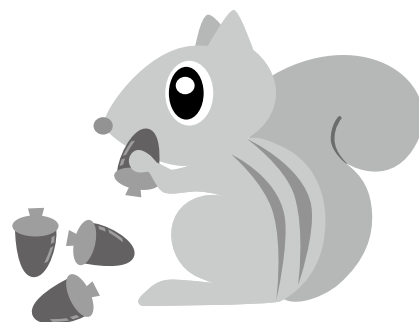
場所：中国中央病院

予期しない薬剤師会からの投稿依頼であったため、講習会テキスト内容以外については記憶に頼るところも多いです。記憶違い等あるかもしれませんが、ご容赦下さい。曇り空ではっきりしない天気の中、30名程度の参加者で認定実務実習指導薬剤師養成講習会のはじまりました。

講座ア「医療職教育に思う－学生の指導に向けて－」で演者がGIO、SBOsの重要性を、時間をかけて説明しました。しかし、残念ながら元々GIO、SBOsの意味を知らず、理解力の乏しい私にはなかなかスッと理解できるものではなかったです。プロフェッショナルの育成について述べる部分があり、このなかで知的専門職は、①公共の幸福に貢献する。②・・・⑥後継者の育成に責任を有する、というお話をされました。日々の仕事で公共の幸福に貢献できるありがたい仕事であることを再認識し、だからこそ自己研鑽の必要性を感じ、自分の得た経験、知識を後進の育成にも生かさなければならぬと強く思いました。続いて教育者について話があり、教育者は2種類いて①ただの教育者はたくさんの知識を教え、難しい手技を伝える。②真の教育者は学習者を動機づけるとのお話がありました。この話より教育者は所詮お手伝い。でも最高のお手伝いをするよう創意工夫する必要があると感じました。続く講座オ「参加型実務実習における実施方法について」の病院関連部分について東京医科歯科大学の土屋先生よりお話がありました。土屋先生の講演を初めて聞いたのは、広島市内で開催された平成17年度

病院診療所薬剤師研修会「変革する医療の中での薬剤師の役割」の時だったと記憶しています。バイタリティーがあり、信念をお持ちの方だなという印象をもっていました。その当時とは全く異なる仕事を担当しておられる様ですが、エネルギー溢れる方との印象を強くしました。

最後になりますが、認定実務実習指導薬剤師養成講習会ではなかなか理解できず、漠然としたまま持ち帰ったGIOも7月に福山大学で開催されたワークショップに参加させて頂き、2日間みっちり考え抜くことでやっと自分で取り扱える程度まで理解できました。今後は、自分の仕事に制限や限界をつくらず、指導者として自分の信念を持ち、学習者の最高のお手伝いが出来る指導者を目指し成長していきます。



## 平成23年度 抗HIV薬服薬指導研修会



広島支部 彌重 典子

日時：平成23年6月26日（日）

場所：広島県薬剤師会館

梅雨の合間で時折小雨が降る中、薬剤師会館4階の講義室がほぼ満席となる参加人数で抗HIV服薬指導研修会が始まりました。

講義（1）は、財団法人緑風会薬局 若生あき先生より「抗HIV療法における薬局薬剤師の役割」についてでした。日頃取り扱う機会が少ない薬剤ですが、抗HIV薬はハイリスク薬であり薬剤師の関わりがアドヒアランスを保つ為に重要な薬剤です。

過去1年間のHIV感染症患者の性別・年齢別統計と他科受診状況や使用薬剤の種類、プライバシーに関する要望とそれに対する配慮について紹介されました。

薬剤耐性を発現しない為にほぼ100%の服薬率の維持が大切な治療であり、ライフスタイルに合わせた薬剤選択がなされます。服薬率を把握し、食事との関係や薬の管理方法・副作用状況など服薬に関して生じた問題に対しタイミングにあわせた服薬援助をし、長期内服による脂質代謝異常や腎疾患・心疾患などの副作用への関与も必要になります。抗HIV治療ガイドラインによる最新情報収集、自立支援医療費制度による治療費の負担軽減等、保険薬局に必要な情報を盛り込まれたの講

義でした。

講義（2）は、がん・感染症センター都立駒込病院感染症科 今村顕史先生により「HIV感染症の概要と最新治療」についてでした。伝播のリスクや検査値・エイズ発症の指標疾患、高脂血症・骨関連疾患・非エイズ関連悪性腫瘍等の長期合併症やCD4数と治療開始時期等の最新情報を盛り込んだの基本情報から始まりました。

AIDSを発症して最初に受診するのは拠点病院以外の一般医療機関が多い日本の現状や、HIV治療の進歩による慢性疾患化から、今後の薬剤師にとってのHIV感染症は、他科受診するHIV感染者の増加と拠点病院以外でも関わる可能性があるとの事でした。

急速に進歩している抗HIV薬について、学ぶコツを内服回数・食事の関係・消える可能性がある副作用等、薬剤毎にポイントを押さえての講義は苦手意識を克服出来る内容でした。1時間40分でHIV疾患を網羅された内容豊富な講義であり、最後の「HIV感染症の分野では薬剤師が必要不可欠」との言葉に、日々研鑽していく必要性を感じる研修会でした。





## 平成23年度 ヒロシマ薬剤師研修会

広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授 仲田 義啓

日時：平成23年6月26日（日）

場所：広島大学霞キャンパス

平成23年度の「ヒロシマ薬剤師研修会」は、今回は広島大学の薬学部2Fの講義室で6月26日の日曜日の午後1時半から開催されました。会場を例年の広仁会館と間違えられた参加者もおられたようで、ご不便を掛けました。会場の確保と本研修会の開催日程との調整が不調な場合もありますので、次回も本研修会の日程と開催場所については、確認いただくようお願い致します。

薬学部の講義室は、以前は生薬学教室（初代の教授は、田中治先生）の実験室でしたので、講義室の中央後部に大きな構造柱があります。そのため、収容定員は100名足らずあると思われますが、構造柱の後ろの席からはスライドが見難いので、実際の有効定員は70-80名ぐらいでしょう。今年は、この講義室に70名余の参加者でほぼ満席状態になりました。

講演は「東日本大震災地への支援薬剤師活動報告」と題して、まず、荒川隆之先生（五日市記念病院・臨床薬剤科）が、広島県医師会JMATの第6班派遣隊の支援薬剤師として活動されたことを、4月7日の出発前夜からの準備などを含めてスライドで紹介されました。特に4月8日に現地到着後の夜中に発生した震度6の大地震の様子が、ビデオに映し出され、停電状態の真っ暗闇のなかでの非常サイレンが荒川先生の脳裏から離れないとの話に参加者全員が今回の大震災の迫力を感じました。救護所からの激務から戻って、荒川先生は救護所薬剤師業務マニュアルを次の派遣隊のために作成されネット上に公開された結果、現在も後続の支援薬剤師が業務マニュアルの改訂

版を出し続けているとのことで、山形県薬事研修センターからも「帰ってからも続けています」とのお礼のメールが荒川先生に届いています。



次の活動報告者は広島国際大学・臨床薬学教室・佐々木順一先生です。佐々木先生は、3月24日からの広島県医師会JMATの第1班派遣隊員として、また2度目は日本薬剤師会中国ブロック第6班員として4月28日から、現地活動をされました。講演では、災害医療の基本知識、トリアージ、災害サイクル、災害医療チームについて話されたあと、活動報告をされ、参加者は熱心にスライドに目を移し、重要なポイントを書き留めていました。講演の最後に、「かきくけこ」が重要と話されました。「か」：活動目的を明確に、「き」：気づいたことを、「く」：工夫して、「け」：謙虚に、「こ」：行動すると締めくくられました。

二人の先生の支援薬剤師としての活動とその労をねぎらう大きな拍手がありました。



5分間の休憩後、時間どおり「医療関係者の知っておきたい痒みの種類と対処法」の演題で秀道広広島大学大学院医歯薬学総合研究科（皮膚科学）教授の講演が、薬学部の松尾裕彰（まつおひろあき）教授の司会で始まりました。まず、「痒み」の生理的な話から、痒みを伴う皮膚疾患を多くのスライドを使用して、非常に分かりやすく講演されました。また、秀先生は医療関係者としての薬剤師業務を念頭に、抗ヒスタミン剤やステロイド剤などの各種薬剤を臨床の使用の意図を含め講演され、時計をみると予定の講演時間になって

おりました。

その後の参加者との質疑応答にも、秀先生の臨床経験からの持論をふくめ丁寧に説明いただき、参加者との対話にに応じていただきました。

終了予定時間の4時30分頃には、講義室の窓から、曇り空が見える状態でした。

最後に、参加者全員が講演会を盛り上げようと、多くの質問やコメントなどをしていただき、本会の企画者として感謝しております。ありがとうございました。



## 協会けんぽ広島支部とのブラウンバッグ運動連絡会議



副会長 村上 信行

日時：平成23年7月1日（金）

場所：広島県薬剤師会館

標記に関して今年度「広島県薬剤師会」と「協会けんぽ広島」の共同事業を実施いたします。

### 【事業目的】

協会けんぽ：多剤併用被保険者の服薬意識向上

薬 剤 師 会：かかりつけ薬局機能の周知、啓発の拡大

### 【事業概要】

協会けんぽにおいて、本運動は健康食品、一般用医薬品を含む医薬品の「重複」や「相互作用」がチェックできることを広報し、希望者にバッグを配布する。

広島県薬剤師会会員薬局においては、持参された薬等、全てをチェックし、「重複」「相互作用」の有無を確認。必要に応じて服薬支援する。

### 【事業方法】

協会けんぽ：60歳以上の多剤併用で、複数の薬局において調剤を受けている被保険者を抽出し、1,000名単位で広報する。

運動参加希望被保険者に、バッグを配布する。

被 保 険 者：予め薬局に連絡を取って、居宅のくすりのような物全てをバッグに入れて、薬局に持ち込む。

薬 局：「重複」「相互作用」をチェックし、必要に応じて残薬確認、服薬支援、情報提供を口頭または文書にて行う。

【事業時期】 平成23年8月より平成24年3月末まで。

### 【課題】

精神科領域の多剤は除外

「重複」「相互作用」のフィードバックは治療の妨げとならないように注意する。

多剤防止ではなく被保険者の「リスクマネジメント」スタンスにて対応する。

### 【考察案】

配布率、実行率、併診率、併用率（種別を含む）、チェック率、チェック事例

\* 実行率等を参考に配布数を拡大準備

平成20年10月1日に社会保険庁が解体され、年金・医療保険もその運営が分けられ、「政府管掌健康保険」が全国健康保険協会の運営となって3年になります。薬局窓口でも通称の「協会けんぽ」になじんだところ。各都道府県に支部を設置し、広島県では「協会けんぽ広島」支部が保険運営主体として保険業務を行っていますが、医療費の支給だけでなく、様々な事業も展開しています。主なところでは「ジェネリックに関する医療費通知」を全国協会の「パイロットスタディ」として実施されています。

昨年度に協会本部にてブラウンバック運動の情報を入手され、県薬に企画が持ちこまれました。ブラウンバック運動自体は「ゲットジアンサーズ運動」の一端として薬剤師会全体での取組となっていますが、協会けんぽ広島は、被保険者対象企画とされていましてので、保険薬局部会対応となり、23年度事業計画に取り入れました。前回の東大グループとの運動と少し異なり、運動参加者を協会けんぽにて募集し、バック配布を行います。その結果、希望被保険者に「かかりつけ薬局」にて健康食品も含んだ「重複、相互作用」のチェックをし、場合によっては「用法、用量、副作用、保管方法、残薬等」に関しての指導、支援を行います。今回は「複数薬局関与で多剤併用」高齢者が対象となっていますが、「保険調剤」においては日常の窓口対応のであろうかと思えます。しかし、一部には薬局における「薬はすべてお任せください」スタンスを理解されずに、複数薬局、複数手帳も散見されます。予めの「予約」を原則として日常業務に支障なきよう配慮していますが、それでも突然のご依頼、持ち込みもあるかもしれません。

本事業とブラウンバック運動の趣旨を御理解いただいて、懇切、丁寧な対応をよろしくお願いいたします。チェック表、報告書、サプリメント参考資料は別途手配いたします。

## 医療薬学

## 薬剤師国家試験問題（平成23年3月5日・6日実施）

問 220 薬局窓口で患者からの申し出により調剤方法を変更した。医師への疑義照会が必要なものの組合せはどれか。

- a 錠剤を服用するのが苦手との申し出があり、ドキサゾシンメシル酸塩錠 2 mg の処方に対して粉碎して調剤を行った。
- b 服用忘れが多いとの申し出があり、プラバスタチンナトリウム錠 10 mg 夕食後服用の処方に対して朝食後に服用するように指導した。
- c 散剤が苦手との申し出があり、テプレノン細粒（0.5 g/包）の処方に対してテプレノンカプセル 50 mg に変更して調剤した。
- d シロップ剤がカップで計量しにくいとの申し出があり、カルボシステインシロップの処方に対して投薬瓶の適切な目盛りまで単シロップを加えて調剤した。
- e 散剤の嵩<sup>かさ</sup>が少なく服用しにくいとの申し出があり、プレドニゾロン散 1 % 0.2 g（1 回量）の処方に対して乳糖 0.2 g（1 回量）を加えて調剤した。

1 (a、b、c)

2 (a、b、e)

3 (a、c、d)

4 (b、d、e)

5 (c、d、e)

## 平成23年度 病院診療所薬剤師研修会



東広島支部 村上 孝枝

日時：平成23年7月2日（土）・3日（日）

場所：広島国際会議場

### テーマ【チーム医療と実践】

研修会の始めに児玉孝日本薬剤師会会長より、現在取り組んでいる支援活動についての説明がありました。

### 《薬剤師が取り組むバイタルサイン》

ファルメディコ株式会社代表取締役社長 狭間研至 氏

病院に入院していれば、患者さんは毎日看護師に体温、血圧、脈拍等のバイタルサインのチェックを受けている。薬を服用することにより、そのバイタルサインが変化する可能性が十二分にある以上、薬剤師もバイタルサインの把握は必要不可欠なものではないか。『薬剤師が患者さんにさわってはならない。』と、以前まことしやかにいわれていたことがある。確かに医業ができるのは医師である。しかし、医学的知識のない一般人が、自動血圧計を利用して血圧を測定したり、傷口にサビオを貼ったりするのは良くて、薬剤師という肩書があるだけで人にさわれないのは確におかしい限りだ。どこで解釈を間違えたのであろうか。今、患者さんに服薬指導、薬学的管理を行う上で、医薬品個々の特性のみならず、患者さん個々の体内での作用の違いを知るためにも、薬剤師自らバイタルサインを測定できることは大切なことである。チーム医療の中で患者さんや看護にあたっている人々に対し薬剤の適正な使用法の情報提供と薬物療法に参加することは薬剤師として大切なことである。

しかし、最後に講師の先生から言われた「薬剤師からも、もっと処方提案をしてほしい。」との意見は、病院勤務の薬剤師でも、なかなか医師に提案しにくいことが多いのだが、……と思った。

### 《チーム医療を支える医療情報システム》

奈良県立医科大学附属病院薬剤部係長 池田和之 氏

現在、医療業界にもIT化が急速に進み、電子カルテも多く病院で採用されている。

しかし、既製のシステムでは使い勝手が悪い、運用しにくいといった面も多々ある。そのため、個々の医療機関で独自のシステムを作りあげていることも多い。

情報をIT化することによって何が変わるのか？まず、端末さえあれば、いつでもどこでも簡単にみんなが見られる。IT化により、多くの情報がすばやく検索でき、そのことで、チームでの情報の共有・伝達が容易になる。

しかし、個人情報の漏洩や改ざんといったリスクもある。真正性、見読性、保存性を持ち、運用管理規定をきちんと決め個人情報の保護に努めなくてはならない。知らなかったでは済まない時代がもうすでに到来している。

薬剤師も調剤等ですでに機械を使用している。そして、いろんな分野でのIT化を身近に感じている。ITは決して難しいものではない。食わず嫌いにならず、医療情報システムを理解し、他職種、他機関との連携に活用することができればよい。

### 《今、薬剤師に求められる感染制御への関与》

長崎大学病院副薬剤部長 北原隆志 氏

臨床検査技師の資格も取り検査室で活躍している薬剤師も多くいる。薬のターゲットである細菌等の知識をもつ事は薬を有効に使用するために必要なことだ。



最近話題にもなる多剤耐性菌は、ふだん健康な人に感染して保菌・発病すると、行動半径が広い、広範囲の人に伝播させることが多い。特に多剤耐性菌に効く抗菌薬には限界があるので、初めにその原因菌に有効な抗菌薬をじょうずに使わないと、蔓延化させてしまう。

病原菌の感染対策は、まず環境整備、次に接触伝播防止、そして抗菌薬の適正使用だ。チーム医療の臨床現場では抗菌薬による副作用を防ぎ、薬物動態を考えた抗菌薬が適しているか、薬剤師の専門性を有効に活用し関与していくことが大切だ。

知っていますか、この用語：AUC/MIC Cmax/  
MIC T<sub>MSW</sub> MPC PK TDM  
PK-PD理論 ICT IPW

## 《糖尿病プライマリ・ケアにおける地域連携》

よつ葉薬局 笠原徳子 氏

病院にて入院患者さんに服薬指導をしている時、ふと、退院後、その患者さんが外来通院となり、生活環境が自宅へと移った時どんな支援を受けていくのか思いを馳せることがある。退院時の地域薬局との合同カンファレンスも現在積極的に行われているだろうか？外来時に病院薬剤師が関与するには人数や時間的に制約があり、フォローが難しい中、病院と薬局を結ぶためのツールが必

要となる。東京で行われている糖尿病の地域連携について地域薬局を中心に取り組んでいることの講演があった。

まず、薬剤師の意識改革が必要とのことで、糖尿病についての専門知識を深めるべく西東京糖尿病療養指導士という制度を始めている。これは、患者さんにとって専門の人に相談や指導を受けられる、というだけではなく、薬剤師も資格を有するという事は、指導に対しての自信にもなる。

地域薬局は患者さんが医療機関を受診してその日の最後に行く場所となる。そこでよりよい支援を受けるためには、日常の服薬支援のみでなく、近隣の医療機関との医薬連携がより大切になる。

チーム医療というテーマで、2日間にわたり4演題あった。長時間ではあったが、ひとつひとつだいたいな課題であり、医療人の一員としてチームで行動することは自分自身のレベルアップだけでなく、医療は患者さんのためにあることを、再度、確信する充実した研修会であった。

『チーム医療とは医療に従事する多種多様な医療スタッフが、各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつも互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供すること』(チーム医療の推進に関する検討会 報告書より抜粋)

## 平成23年度 広島県合同輸血療法委員会



常務理事 谷川 正之

日時：平成23年7月9日（土）15：00～

場所：ホテルグランヴィア広島

去る7月9日に開催された広島県合同輸血療法委員会に参加したので報告する。

2月26日（土）に開催された、広島県輸血療法委員会情報交換会で承認された広島県合同輸血療法委員会設置要綱（別紙）に基づき開催された。

関係団体として広島県薬剤師会からは、木平健治副会長が委員に就任されているが、代理で谷川が出席した。

まず設置要綱に基づき広島文化学園大学看護学部看護学科教授の高田昇先生を委員長に選出し、続いて副委員長1名・幹事4名の役員が選出された。

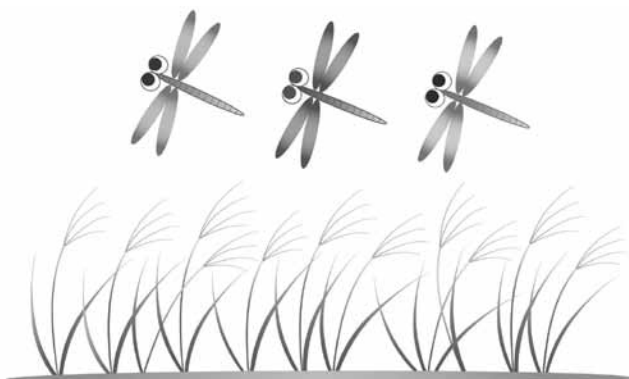
次に、秋田県赤十字血液センター所長の面川進先生から「秋田県合同輸血療法委員会における血液製剤適正使用推進」についての基調講演があり、日本では福岡県が1997年に初めて輸血療法合同委員会を組織し、秋田県は翌98年に秋田県医務薬事課・秋田県赤十字血液センター・主要医療機関が中心となって組織され、発足からの活動内容等について紹介された。

次に、広島県の状況として、薬務課より血液製剤使用適正化に向けた取り組みについてとして、

広島県合同輸血療法委員会を立ち上げるまでの経緯を中心に説明があった。また、広島県赤十字血液センターより献血者の推移と血液製剤の供給状況等について説明があり、全国7カ所にブロック血液センターを設置する予定であり、中四国ブロック血液センター・広島県赤十字血液センター合同社屋が広島市に平成24年5月完成予定で、完成すれば減少傾向にある献血者に対し、高齢化による輸血用血液の使用量増加といった需要と供給のバランスを崩さない適正使用の推進に取り組む情報発信センターとなるとのことであった。

次に、年間活動計画として、県内の医療機関における取組状況調査を行い、輸血用血液製剤の使用実態を把握し適正使用を推進するための方策を検討することや広島県合同輸血療法委員会研修会を平成24年1月頃に開催するのを目途に計画していくとの説明があり、閉会となった。その後、意見交換会が開催され終了した。

当日、テレビ新広島が取材に来ており、夕方に「血液製剤の有効活用を 輸血療法の委員会が発足」と報道されたそうだ。



## 広島県合同輸血療法委員会設置要綱

### (目 的)

第1条 本会は、医療機関における輸血療法委員会相互の情報交換を図り、広島県内における輸血医療の標準化をめざすものとする。

### (構 成)

第2条 本会は次に掲げる者によって構成する。

1. 広島県内医療機関の輸血療法委員会から選出された者（委員長又は副委員長若しくは特に当該機関の長から推薦のあった者）
2. 学識経験者
3. 医師会、病院協会、薬剤師会、臨床検査技師会、看護協会から選出された者
4. 広島県赤十字血液センター職員
5. 広島県血液行政担当者
6. その他必要と認められる者

### (名 称)

第3条 本会は、「広島県合同輸血療法委員会」と称する。

### (役 員)

第4条 本会役員として委員長、副委員長、幹事を置く。

1. 委員長は、委員の互選により定め、会を代表し、必要に応じ会議を招集し、議長となる。
2. 副委員長は、委員の互選により定め、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。
3. 幹事は、定数を含め委員の互選により定め、会議の招集、議題の選定に際し、委員長及び副委員長を補佐する。

### (任 期)

第5条 委員の任期は2年とし、再選を妨げない。

ただし、補欠により選任された者の任期は、前任者の残任期間とする。

2. 役員の任期は、前項の規定を準用する。

### (委員会の開催)

第6条 本会は年1回開催する。（必要に応じ、幹事会を開催する。）

### (事 業)

第7条 本会は第1条の目的を達成するため次の活動を行う。

1. 情報交換（医療機関ごとの血液製剤の使用状況など）
2. 輸血医療の標準化
3. 研修会の企画
4. その他血液製剤の適正使用を推進のために必要なこと

### (事務局)

第8条 本会の事務を処理するため、広島県健康福祉局薬務課及び広島県赤十字血液センター学術課に事務局を置く。

### (その他)

第9条 本要領に定めるものの変更等については、本会において協議し定める。

2. 本要領に定めるもののほか、必要な事項は本会において協議し、別に定める。

附 則 この要領は、平成23年5月25日から施行する。

広島県血液製剤使用に係る懇談会設置要綱は廃止する。

## 平成23年度 広島県薬物乱用対策推進本部会議



副会長 大塚 幸三

日時：平成23年7月15日（金）

場所：鯉城会館

平成23年7月15日、鯉城会館にて開催されました。本部構成機関の活動報告に引き続き各協力団体等の活動報告がなされました。

また、広島拘置所から入会申し込みがあり、全員一致で承認されました。学校教育においては中・高校では100%実施され、保護司やライオンズクラブの活動が目をはきました。

学校薬剤師会の更なるPRが必要と感じました。

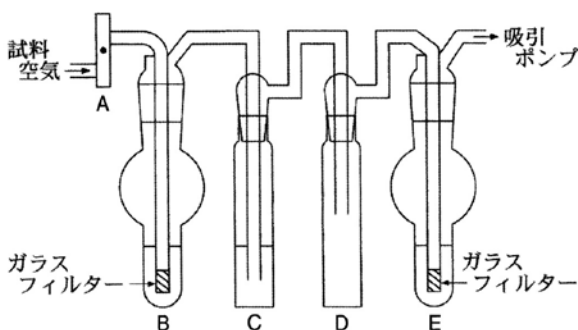
また、広島ダルクからは実体験をもとに講演をすると、関心度が上がることや、税関での麻薬犬活動など、スライドだけの講演とのギャップにあらためて、頑張らなくてはと反省した1日でした。

### 衛生薬学

### 薬剤師国家試験問題（平成23年3月5日・6日実施）

問 96 ザルツマン法によって大気及び室内空気中の窒素酸化物を測定するため、図のような試料空気採取装置を用いた。図のAは流量計で、B管及びE管は吸収発色液（ザルツマン試薬）を入れた吸接管、Cは酸化液（硫酸酸性  $\text{KMnO}_4$  溶液）を入れた反応管、Dはトラップ用の空びんである。

B管及びE管で測定されるもとの試料空気中の窒素酸化物と、そのときの吸収発色液の色調との正しい組合せはどれか。



	B 管	E 管	色調
1	NO	NO <sub>2</sub>	青色
2	NO	NO <sub>2</sub>	桃紫色
3	NO <sub>2</sub>	NO	緑色
4	NO <sub>2</sub>	NO	桃紫色
5	NO <sub>2</sub>	NO	青色

正答は109ページ

# 認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ

## 「第32回薬剤師のためのワークショップ中国・四国in福山」

日時：平成23年7月17日（日）・18日（祝・月）

場所：福山大学



### 報告 I

呉支部 岡田 宏美

今年度、6年制実務実習が2年目を迎えました。私の勤務している薬局にも学生が実習に来ています。その中で7/17, 18の2日間福山で開催されたワークショップ（以下WS）に参加させていただきました。

始めにWSの目的である“教育・学習のプロセス”（目標・方略・評価）について説明がありました。説明後にはWSの導入としてコンセンサスゲームというグループ討論を始め、それから実際にカリキュラムを作成するスモールグループディスカッション（以下SGD）を行っていきました。今まで講習会形式の研修（講座アイウオ）を受講して“カリキュラム”というものがある、と漠然と捉えていました。今回のWSにて、SGDで色々な意見を出し合い一つのカリキュラムを作成、色々な人と共に話し合い、まとめていく中で“カリキュラムの成り立ちと目的”に対する理解が深まったように思います。

2日間のWSでは大学教員・病院薬剤師・開局薬剤師といった様々な職場環境の異なる方と討論・交流する普段出来ない貴重な体験をさせていただきました。薬局業務だけでは、色々気付かない点や知らなかった部分もあり勉強となりました。

6年制実務実習は2.5ヶ月といった長くもあり短い期間、大学を出て実際に現場の薬剤師と共に学ぶ機会です。実習の中で色々“感じてもらい”“考えるきっかけ”になる経験をつんでもらいた

いと思います。そのため、学生のモチベーションを意識し一緒に実習に取り組む事が重要だと感じました。自らも色々な人の指導・サポートがあった薬剤師となり、仕事を続けてこれたと思います。学生をサポートし「行って良かった」と思ってもらえるような実習にするため、共に目標へ向かって取り組んでいければ、と考えます。自分もまだまだ未熟であり、医療人として患者に寄り添える薬剤師を目指しています。これからは自分が指導薬剤師として実習を行なう中で学生と共に成長できれば、と思います。

薬剤師会や大学の方といったタスクやスタッフの方々のサポートもあり、充実したWSとなりました。参加する機会をいただいてありがとうございました。





## 報告Ⅱ

福山支部 甲 慎二

7月17日と18日の2日間、福山大学薬学部で行なわれたワークショップに参加しました。2日間という短い期間ではありますが、今後、実習生を教育するために必要なことをたくさん学んで帰ろう、一緒に参加する薬剤師から多くのことを学んで帰ろう、一人でも多くの人と交流をしようという目標を持って参加しました。

このワークショップにおいては参加者が9～10名程度のチームに分かれます。チームは与えられたテーマについて議論をし合い（SGD）、まとめ、発表し、参加者とタスクフォースで全体討議をしていきます。これを順次やっていくという内容がメインでした。テーマは「薬学教育の問題点」、「学習目標の作成」、「学習方略の作成」、「教育評価法の作成」、「問題点への対応の作成」などがあり、チームで実際に実習カリキュラムを作成していくという内容でした。チームメンバーは薬局薬剤師、病院薬剤師、大学職員からなっていました。年齢や経験も様々であり、SGDでは色々な意見が出て、議論がなかなか前に進まないことが何度もありました。また、方向性がずれてしまったり、意味を間違っていたりすることもしばしばありました。行き詰って沈黙してしまう場面もありました。タスクフォースの先生方に助けられながら、いつも制限時間ぎりぎりまで慌てながら何とかまとめ、発表するという状態でした。

SGDや討議をやっていく中で、ひとりで考えて作った実習カリキュラム、また、薬局薬剤師だけの視点で作った実習カリキュラムでは、時に間違った方向に進む可能性があるということを実感しました。ワークショップの最後の講義の中で医療人の使命のひとつに“良き後輩を育てる”という話がありました。どんな分野でも教育する上で色々な視点は必要だと思います。これから薬剤師

（医療人）の世界に入ってくる薬学生を教育する上でその視点は重要と感じました。

また、このワークショップの講義の中で出てきたKJ法（文殊カード法）、二次元展開法、Dale円錐、RUMBAなどは実務実習に限らず薬局の種々のケースで使えるようなものであり、これらを学べたこともよかったです。

2日間のワークショップに参加して、たくさんの人と知り合い、たくさんのことを学んで帰りました。自分に足りないと感じる点をたくさん見つけることが出来ました。指導薬剤師になったとき、受け入れる実習生は6年制薬剤師になります。4年制卒の私がやってきていない内容を学んでやってきます。きっと薬剤師に対しても、自分自身に対しても期待を大きく持ってやって来ると思います。それを裏切らないように、薬剤師の素晴らしさを知ってもらえるような実習しなければならず、責任は重大です。一千日の稽古を鍛とし、万日の稽古を練とす一、日々努力をしなければならぬと思いました。





## 平成23年度 第1回中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院等連絡協議会

常務理事 重森 友幸

日時：平成23年7月22日（金）14：00～17：00

場所：メルパルク広島

佐々木昌弘広島県健康福祉局長の挨拶により本連絡協議会が開催されました。

平成9年から開始され、その間、関係各位の努力によりこの協議会が盛大に開催されるようになり、充実してきたことに感謝を述べられました。

次に、報告事項として2つの報告があった。

第1に、広島大学原爆放射線医科学研究所木村昭郎教授からは、

○中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院の内訳  
○中国・四国ブロック9県のHIV＋AIDSの人数（約600人）及び日本全体の割合（3.3%）

○広島大学病院の5年毎の新患者数の推移（2000年頃より増加）

○広島大学病院203人の患者の居住地（広島県内78%、中国5県で97%、四国地方2.4%）

2011年度の研修会の予定、今年の課題としての長期療養の取り組み、本疾患の情報提供のためのホームページの紹介及びネットワークの紹介があった。

第2に、広島県臨床心理士会内野悌司会長からは、22年度のカウンセリング事業報告及び23年度の事業計画についての報告があり、中核拠点病院

カウンセリング事業等について説明があった。

○利用可能なカウンセラー（院内心理士・派遣カウンセラー・中核相談員）

○派遣カウンセラー制度

○中核相談員（HIV感染者等保健福祉相談事業）

中核拠点病院カウンセリング体制確立のためのその支援と連携のあり方に関する研究では、その雇用形態、勤務日数などとカウンセラーが感じている困難についての事例が報告された。

特別講演として、国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター治験開発室 湯永 博之室長から「失敗しない治療と失敗した時の対応」と題して、講演があった。

HAART\*導入失敗例として、①Poor アドヒアランス ②薬物耐性が挙げられる。

なぜ薬を飲むのか？飲まないとどうなるのか？飲むとどうなるのか？を服薬指導のポイントとして、十分な服薬指導がなければ治療は成功しないことが述べられました。

最後の症例検討会では、3例の症例が報告されて、予定の17時に閉会となりました。

☆HART→HAART (Highly Active Anti-Retroviral Therapy)

## 第1回 広島県四師会医療安全担当理事連絡協議会

副会長 村上 信行

日時：平成23年7月22日（金）

場所：広島医師会館

調剤過誤、苦情処理関連から私と青野常務理事が出席いたしました。この会議を提唱された県医師会の天野常任理事よりご挨拶があり、文字通り、「医療安全」において四師の共同で行える物を今後協議して行きたい旨、話されました。当日は初回であり各師会の「現状と課題」の報告であり、薬剤師会として、基本的には、医療、調剤における薬剤師職能は「リスクマネジメント」が原点であることに添えて、「日本医療機能評価機構」の「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」と重複、相互作用の観点から「ブラウンバック運動」を報告いたしました。広島県歯科医師会には「歯科医療安全対策委員会」が設置されていて、担当の石田常務理事より「紛争処理システム」「歯科医療安全管理体制推進特別事業」「歯科医療相談受付状況」「医事紛争事例集」の四件について報告がありました。「歯科医療安全管理体制推進特別事業」は県医務課の委託事業で平成18年の医療法改正で掲げられた6項目のうち「4・医療安全の確保」における「管理者が確保すべき安全管理体制」を整備・推進する事業であって、「歯科医療安全管理のための手引き書等の作成」と「歯科医療安全管理体制推進研修会の実施」を計画している。「管理者が確保すべき安全管理体制」の4項目のなかに「医薬品に係る安全管理のための体制確保」が示唆されており、看護協会においては真剣に取り組まれている分野である。医療相談受付では平成19年度までは年間30～40件であったが、20年度96件、21年度139件と増加している課題がみえている。広島県看護協会では社会経済福祉委員会が医療安全関連事業に取り組まれている、富田専務理事より年間延べ23日

に及ぶ関連研修会と「医療安全推進週間事業」「医療事故防止」「リスクマネージャーの育成」「医療安全全国共同行動への取組」の各事業活動の報告がありました。“いのちをまもるパートナーズ”のキャッチフレーズで日本医師会、日本歯科医師会、日本看護協会、日本臨床工学士会、日本病院団体協議会が平成20年5月に開始宣言をした「医療安全全国共同行動」は「医療の質・安全の向上を目指す取組の普及」「医療の質・安全向上の取組成果を可視化」「医療に対する患者・市民の信頼向上」を3つの目的とし「危険薬の誤投与防止」を初め、感染予防や医療機器操作、患者・市民の医療参加など「8つの行動目標」を掲げて2年間の運動を展開していたが、一定の成果を見てさらに2年間の継続を宣言している。広島県医師会は天野常任理事より6月を回答期限とした「医療安全対策に関するアンケート調査」に関連しての報告があった。2,385名のA会員から671の回答で分析途中だが、歯科医師会の「医事紛争事例集」と同様な「医療事故削減戦略システム」～事例から学ぶ医療安全～が有用なツールとされている。今後、四師でどのような有意義な共同行動が出来るかを協議していくこととなるが、幸いにも大きなトラブルもなく、ここ数年は県レベルでの事故処理委員会や苦情処理は行っていない薬剤師会も、これを機に「医療安全」としての取組と、組織の見直しも考える必要性を青野常務理事と話した。



## 日本薬剤師会代議員中国ブロック会議



日本薬剤師会代議員 青野 拓郎

日時：平成23年7月23日（土）・24日（日）

場所：鳥取市 ホテルモナーク鳥取

第77回日本薬剤師会通常総会に向けての会議が、小林健治日本薬剤師会理事の挨拶で始まりしました。

前田泰則日本薬剤師会副会長から日薬の状況報告があり次に議事日程の説明が松下憲明日本薬剤師会議事運営委員からありました。

通常総会でのブロック代表質問者には、鳥取県の徳吉公司代議員が選出され質問内容の取りまとめに入りました。

### ① 薬局及び薬剤師の社会的位置付けについて

日本標準産業分類では、「調剤薬局」は「卸売業、小売業」に大分類されていますが、医療法で医療提供施設と規定された今日、実態に合わせて「医療業」に分類替えするように働きかけすることについての考えを伺いたい。

### ② 変更不可処方せんにおける指定後発品について

後発医薬品のメーカー指定商品が多くみられ、同一製剤の後発医薬品を多種抱え在庫管理で困っている。対策として一般名処方にするか、又は変更不可の欄を削除すべきではないかと考えるが、日薬の考えを伺いたい。

### ③ バイタルサインチェック、フィジカルアセスメントについて

薬学部における薬剤師のバイタルサインチェックに関する取り組み現状をお教えいただきたい。

### ④ テレビ会議システムの構築について

日薬会館の建設に伴い、テレビ会議システムを導入することで、役員会、各委員会などを東京一会場に集合することなく、それぞれの地元又は移動地から出席することが可能となる。

またそのシステムを計画的に各県薬で活用し、

その県薬内部でのテレビ会議を行うことが可能となる。旅費等の経費の削減、時間の有効利用また三層構造と言われる支部、県薬、日薬の連携の強化のためにも是非導入を検討していただきたい。

### ⑤ 外来服薬支援料の算定要件の運用について

在宅医療が進む中、在宅で療養中又は退院中であれ、自己による服薬管理が出来ていない患者が多数存在します。我々薬剤師はその地域の介護、看護、保健センター職員等と連携を取っていく中、ケアマネージャー、介護スタッフ、保健センター職員等から服薬管理が出来ていない患者に対して、専門家である薬剤師の訪問指導を望まれ、院内調剤、院外調剤を問わず、実際、服薬管理を行っているケースも多々見られる。

しかし調剤報酬点数上、算定要件を満たす管理料が存在しない。この管理料の運用を柔軟にした解釈で対応できないか。又は新規の管理料の創設ができないかお尋ねしたい。

以上5点が代表質問に決まりました。

続いて決算委員の選出に移り小笠原加代日本薬剤師会予備代議員（岡山）、村上信行日本薬剤師会代議員の2名が選出されました。

その後、次期開催県について協議し岡山県で開催されることが決定し会議は終了しました。

## 第2回 社団法人広島県薬剤師会検査センター活性化委員会



検査センター 城崎 利裕

日時：平成23年7月28日（木）16：00～17：30

場所：広島県薬剤師会館 2F 研修室

出席者：（敬称は省略）

広島県健康福祉局食品生活衛生課	参事	星野 響
広島県健康福祉局薬務課肝炎対策グループ	主幹	海嶋 照美
広島県立総合技術研究所 保健環境センター	次長	布施 淳一
広島県立総合技術研究所 保健環境センター	保健研究部長	松尾 健
広島県薬剤師会 会長	前田 泰則	
広島県薬剤師会 副会長	大塚 幸三	
広島県薬剤師会 副会長	野村 祐仁	
広島県薬剤師会 事務局長	石原 長造	
広島県薬剤師会 検査センター長	城崎 利裕	
広島県薬剤師会 検査センター副長	後藤 佳恵	

当会検査センターの活性化を図るため、広島県健康福祉局薬務課を初めとする関係課等からご意見を拝聴し、活性化策等について検討した。

検討会の要旨は、次のとおりである。

### 1. 広島県薬剤師会検査センターの現況について

- （1）平成22年度までの事業内容の報告を行った。
- （2）保有機器や検査登録の種類を報告した。
- （3）レジオネラ検査の一般への周知を徹底する等、検体の増加策を報告した。

### 2. 中四国及び全国の概況について

- （1）中・四国地方の薬剤師会では、香川県と徳島県が突出して業務されているが、島根県と鳥取県はすでに廃止していることを報告した。
- （2）全国的にも、収益や規模に大きな格差があり、小規模の薬剤師会の試験検査センターは廃止するところも出てきた。
- （3）当会としては、中国地方の拠点となる試験検査センターを目指し、今後の検討課題とする。

### 3. 検査センター活性化策について

- （1）広島県健康福祉局食品生活衛生課 参事 星野 響 氏

#### ① 食品衛生法に基づく食品等の収去検査について

保健所が収去した食品等の試験に関する業務委託については、プロポーザル（提案評価方

式)により業者の選定を行っている。

検査内容については、微生物検査、理化学検査とし、検査法としてはさほど難しくはないが、前処理等においては、高度なテクニックが必要である。

② 水道法に基づく水質検査について

水道法上の水質検査は、水道事業、水道用水供給事業及び専用水道において、定期及び臨時に行われるものと、簡易専用水道（簡専水）において定期に行われるものがある。簡専水については、人的要件を除けば比較的取り易い。

③ 登録検査機関について

食品衛生法及び水道法に基づく登録検査機関の登録については、器具機械等の整備が必要であり、G L Pの関係上、人的にも増員が求められる。

(2) 広島県健康福祉局薬務課肝炎対策グループ 主幹 海 嶋 照 美 氏

肝炎ウイルス検査について

広島県では、特定感染症検査事業として、肝炎ウイルスの検査を実施している。

検査は、医療機関に委託されており、外注先としては、2社が主に請け負っている。

また、検査においては、高額な機器を整備する必要がある。

(3) 広島県立総合技術研究所 保健環境センター 次長 布施 淳 一 氏

研究機関からの視点から、食品衛生法及び水道法関係の登録には、多少の機器の整備が必要である。

検査法は、簡易であるが、食品などは妨害物質等が多く、高度な技術、経験が求められる。

肝炎ウイルス事業については、H C V核酸増幅検査においては高額な機器が必要である。

他社と競合して検体の獲得が可能かどうか見極める必要がある。

その他として、同所 保健環境センター保健研究部長 松尾 健 氏からもご意見を戴いた。

最後に、広島県の関係課及び保健環境センターの方々をアドバイザーとしてお迎えし、貴重なご意見を頂いた。当会検査センターとしても、ご提供頂いた情報を、今後の活性化策につなげていく所存である。

# 広島県下における「医薬品情報業務の電子化について」のアンケート調査報告

## The Questionary Survey about Computerization of Drug information service of Hiroshima

広島県薬剤師会・IT特別委員会

青野 拓郎、有村 健二、岡村 信幸、高野 幹久、田口 勝英、谷川 正之、豊見 敦、野村 祐仁、橋本 洋子、原田 修江、藤山 りさ、三浦 常代、村上 信行、豊見 雅文

### 【緒言】

昨今、多くの薬剤師はインターネット接続が可能な環境に勤務しており、その中でも保険薬局では「レセプトオンライン請求」が義務化されたことから、近い将来、ほとんどの施設においてインターネット接続が可能になるものと考えられている。また、平成22年度より薬学6年制長期実務実習が開始される中で、学生がインターネットを使用する環境の整備などが求められている<sup>1)</sup>。

このような中、広島県内の各施設が薬局業務の電子化についてどのような環境にあるかを把握するためアンケート調査を実施した。

### 【方法】

アンケートの調査期間は平成22年6月1日から6月30日までとし、広島県薬剤師会加盟保険薬局1562施設を対象に調査紙をFAXした。調査内容は以下に示した。

1. 薬剤師数、電子薬歴導入状況、レセプト請求方法等の基本的な項目
2. インターネット使用状況
3. 医薬品情報の入手・記録方法
4. 薬剤師会ホームページ等の利用状況

### 【結果】

#### 1. 回収率

広島県薬剤師会加盟保険薬局1562施設を対象にアンケートを配布し、727施設（回収率：46.5%）から回答が得られた。

#### 2. 基本事項

各施設の所属支部は広島支部が187施設（25.7%）と最も多く、次いで福山支部の107施設（14.7%）、安佐支部79施設（10.9%）、呉支部62施設（8.5%）、東広島支部47施設（6.5%）、尾道支部41施設（5.6%）、広島佐伯支部40施設（5.5%）、安芸支部40施設（5.5%）、廿日市支部26施設（3.6%）、三次支部26施設（3.6%）、三原支部25施設（3.4%）、竹原支部16施設（2.2%）、大竹支部11施設（1.5%）、因島支部11施設（1.5%）、山県支部9施設（1.2%）の内訳となっていた。

常勤薬剤師数は、1名が318施設（43.7%）、2名が253施設（34.8%）、3名が88施設（12.1%）、4名が32施設（4.4%）、5名が19施設（2.6%）、6名以上が16施設（2.2%）、不明・無回答1施設（0.1%）となっており、2名までの施設が全体の7割以上を占めていた（図1）。

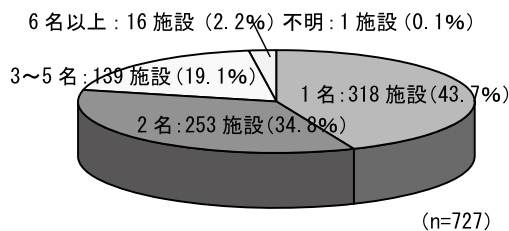


図 1. 常勤薬剤師数の内訳

電子薬歴の導入状況について「導入している施設」は657施設（90.4％）であった。

レセプト請求方法は「オンライン請求」と回答した施設が657施設（90.4％）と最も多く、次いで「フロッピーディスクで請求」が37施設（5.1％）、「手書きで請求」22施設（3.0％）の順であった（図2）。

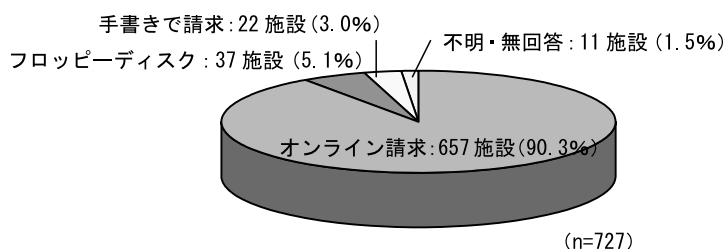


図 2. レセプトの請求方法

### 3. インターネット使用状況

インターネット接続について「薬局内で接続可能」と回答した施設は682施設（93.8％）であり（図3）、この682施設において薬剤師が常時使用できるインターネット接続可能なパソコンの台数は $1.62 \pm 1.28$ 台であった（表1）。また、インターネット接続可能パソコン台数を常勤薬剤師数で除し、常勤薬剤師1名あたりのインターネット接続可能パソコン台数を求めたところ、0.99台であった。

一方、薬剤部門内でインターネット接続が可能でなかった43施設のうち約7割が常勤薬剤師数1名の施設であった（図4）。

職場でのインターネットの使用頻度は「ほぼ毎日」と回答した施設が510施設（70.2％）と最も多かった（図5）。医薬品情報の入手によく利用するホームページは表2のような結果が得られた。

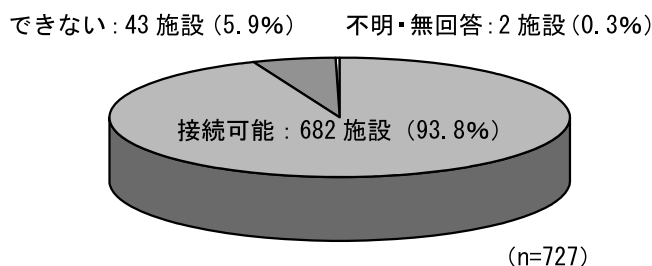


図 3. インターネットの接続状況

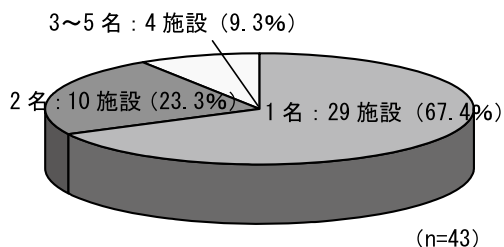


図 4. 薬剤部門内でインターネット接続ができない施設の常勤薬剤師数

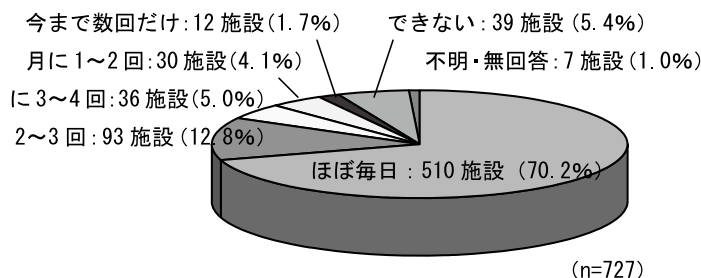


図5. 職場でのインターネットの使用頻度

表1. 薬剤師が常時使用できるインターネット接続可能パソコンの台数

常勤薬剤師数	施設数	パソコン台数
1名	318施設	1.39±0.77台
2名	253施設	1.65±1.15台
3～5名	139施設	1.85±1.60台
6名以上	16施設	3.44±3.65台
全施設	682施設	1.62±1.28台

表2. 医薬品情報の入手によく利用するホームページ (複数回答可)

名 称	U R L	施設数
製薬メーカー各社のホームページ		110施設
医薬品医療機器情報提供HP	<a href="http://www.info.pmda.go.jp/">http://www.info.pmda.go.jp/</a>	105施設
SAFE-DI	<a href="http://www.safe-di.jp/">http://www.safe-di.jp/</a>	87施設
おくすり110番	<a href="http://www.jah.ne.jp/~kako/">http://www.jah.ne.jp/~kako/</a>	39施設
日経メディカルオンライン	<a href="http://medical.nikkeibp.co.jp/">http://medical.nikkeibp.co.jp/</a>	27施設
m3.com	<a href="http://www.m3.com/">http://www.m3.com/</a>	18施設
広島県薬剤師会HP	<a href="http://www.hiroyaku.or.jp/">http://www.hiroyaku.or.jp/</a>	17施設
e-mediceo.com	<a href="https://www.e-mediceo.com/">https://www.e-mediceo.com/</a>	15施設
日本薬剤師会HP	<a href="http://www.nichiyaku.or.jp/">http://www.nichiyaku.or.jp/</a>	11施設
薬剤師ノート	<a href="http://pharmanote.sakura.ne.jp/">http://pharmanote.sakura.ne.jp/</a>	6施設

## 4. 医薬品情報の入手・記録方法

医薬品情報の入手経路は「インターネット」と回答した施設が494施設 (68.0%) と最も多く、次いで「医薬品卸のMS」が429施設 (59.0%)、「製薬企業MR」が425施設 (58.5%) の順であった (表3)。

医薬品情報の記録は、「ノートなど紙媒体」が351施設 (48.3%) と最も多く、ついで「記録は行っていない」が308施設 (42.4%)、「電子媒体：ワープロソフト (マイクロソフトワードなど)」62施設 (8.5%)、「電子媒体：表計算ソフト (マイクロソフトエクセルなど)」49施設

表3. 医薬品情報の入手経路

(複数回答可 &lt; 上位3つまで選択 &gt;)

方 法	施設数	割合 (%)
インターネット	494施設	68.0%
医薬品卸のMS	429施設	59.0%
製薬企業MR	425施設	58.5%
製薬企業への電話	330施設	45.4%
書籍	301施設	41.4%
インタビューフォーム	60施設	8.3%
同僚に聞く	43施設	5.9%
その他	14施設	1.9%

設（6.7%）、「電子媒体：データベースソフト」17施設（2.3%）、「その他」42施設（5.8%）の内訳となっていた（表4）。

**表4. 医薬品情報調査事例の記録方法（複数回答可）**

方 法	施設数	
ノートなど紙媒体	351施設	48.3%
記録は行っていない	308施設	42.4%
電子媒体：ワープロソフト	62施設	8.5%
電子媒体：表計算ソフト	49施設	6.7%
電子媒体：データベースソフト	17施設	2.3%
その他	42施設	5.8%

## 5. 薬剤師会ホームページ等の利用状況

薬剤師会が作成するホームページやメールサービスなどの利用状況については、「日本薬剤師会HP一般向けページを見たことがある」は517施設（71.1%）、「日本薬剤師会HP会員向けページを見たことがある」は518施設（71.3%）、「日本薬剤師会メールマガジンを受信している」は124施設（17.1%）、「日本薬剤師会メールマガジン記載のDocuWorks（ドキュワークス）文書を見たことがある」は78施設（10.7%）、「広島県薬剤師会HP会員向けページを見たことがある」は598施設（82.3%）、「広島県薬剤師会メールニュースを受信している」は222施設（30.5%）、「広島県薬剤師会文書公開ネットを利用したことがある」は147施設（20.2%）であった。

### 【考察】

今回の調査において、薬局内でインターネット接続が可能な施設は全体の93.8%と、多くの施設において業務の電子化が推進されていることが判明した。日本病院薬剤師会が病院薬剤部門に対して行った全国調査では、インターネット接続が可能な施設は86.3%に留まっており<sup>2)</sup>、これと比較しても広島県の保険薬局におけるインターネット普及率は、非常に高いものと考えられる。また、保険薬局での高いインターネット普及率は、「レセプトオンライン請求」の義務化が大きく関与しているものと考えられる。

職場でのインターネットの使用頻度については、「ほぼ毎日」と回答している施設が全体の7割を占めていた。しかしながら、各施設での常勤薬剤師1名あたりのインターネット接続可能パソコン台数は0.99台であり、薬学6年制長期実務実習において、学生がインターネットを使用する環境はまだ十分整っていないのではないかと推察された。

医薬品情報の入手経路としては「インターネット」と回答した施設が最も多く、多くの施設においてインターネットを活用している状況が確認された。

医薬品情報の調査事例の記録方法としては「ノートなど紙媒体」が半数を占めており、電子媒体での記録を大きく上回っていた。また「記録は行っていない」と回答した施設も多く、今後の業務改善が必要ではないかと考えられる。県内においてはインターネットを利用した医薬品情報の共有システムなども報告されており<sup>3)</sup>、今後この分野における業務の電子化がさらに進展するものと考えられる。

薬剤師会が作成するホームページやメールサービスなどでは、「広島県薬剤師会HP会員向けページを見たことがある」と回答した施設は8割、「日本薬剤師会HPを見たことがある」と回答した施設も7割を超えており会員の認知度の高さが伺えた。一方で、メールを利用した情報サービスについては「日本薬剤師会メールマガジンを受信している」、「広島県薬剤師会メールニュースを受信している」と回答した施設は共に半数以下であり、未だ充分活用されていないことが浮き彫りとなった。

以上、広島県の多くの施設において医薬品情報業務の電子化は推進されているものの、未だ施設間格差があるものと考えられる。

今後、医薬品情報業務の電子化について、広島県薬剤師会として、会員薬剤師に対する研修会などを通じ、有用サイトの紹介など積極的な情報提供を行うことで、さらなる知識の普及に努めていく必要があるものと考えている。

# 【謝辞】

今回の調査にご協力いただきました広島県薬剤師会加盟727施設の皆様に深謝いたします。

- 1) 日本病院薬剤師会：日病薬発第20-503号「薬学教育における長期実務実習に関する日本病院薬剤師会の見解と方針」平成20年8月1日発出
- 2) 日本病院薬剤師会：平成21年度「病院薬剤部門の現状調査」集計結果報告、日本病院薬剤師会雑誌、46、1173-1215 (2010)。
- 3) 荒川隆之、豊見敦ほか：多施設薬剤師間での情報共有を目的とした質疑応答データベースの構築、日本病院薬剤師会雑誌、46、523-526 (2010)。



気管支喘息治療薬・アレルギー性鼻炎治療薬  
ロイコトリエン受容体拮抗薬 〈薬価基準収載〉

**シングレア<sup>®</sup> 5mg錠 10mg錠**

**SINGULAIR<sup>®</sup>** (モンテルカストナトリウム錠)

(montelukast sodium, MSD)

本剤のご使用にあたり、【効能・効果】、【用法・用量】、【禁忌を含む使用上の注意】、【用法・用量に関連する使用上の注意】等については、製品添付文書をご参照ください。



製造販売元〔資料請求先〕  
**MSD株式会社**

〒102-8667 東京都千代田区九段北 1-13-12 北の丸スクエア  
<http://www.msd.co.jp/>





薬事情報事業の一環として、講演などの資料を掲載することとなりました。会員の皆様の講演資料作成等に役立てていただければと思います。無料でお貸し出しできる物を掲載していますので、各資料に興味のある方は県薬事務局にご連絡ください。又、新しく入手した資料につきましては、順次掲載します。

## 【CD】

	題 名	提供者・管理者	形 式
1	スモーキングベイビー（禁煙）	村上信行	（メディアプレーヤー）
2	肺癌（禁煙）	村上信行	（メディアプレーヤー）
3	みみず（禁煙）	村上信行	（メディアプレーヤー）
4	Everycigaretteisdoingyoudamage ♂（禁煙）	村上信行	（メディアプレーヤー）
5	Everycigaretteisdoingyoudamage ♀（禁煙）	村上信行	（メディアプレーヤー）
6	小学生向けスライド1（禁煙）	村上信行	（パワーポイント）
7	小学生向けスライド2（禁煙）	村上信行	（パワーポイント）
8	小学生向けスライド3（禁煙）	村上信行	（パワーポイント）
9	キラキラ10／4（禁煙）	村上信行	（パワーポイント）
10	青少年に（禁煙）	村上信行	（パワーポイント）
11	「どこまで知ってる？」薬物乱用（中学生用）	村上信行	（パワーポイント）
12	「薬について」（小学生用）	村上信行	（パワーポイント）
13	錯乱	村上信行	ムービーファイル（mpeg）
14	破壊	村上信行	ムービーファイル（mpeg）
15	脳のイメージ1	村上信行	ムービーファイル（mpeg）
16	脳のイメージ2	村上信行	ムービーファイル（mpeg）
17	脳のイメージ3	村上信行	ムービーファイル（mpeg）
18	タバコを吸うと肺がどうなるか？（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
19	受動喫煙で血管収縮（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
20	オーストラリアの禁煙CM（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
21	喫煙で動脈硬化が加速（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
22	軽いタバコの嘘（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
23	手遅れ（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
24	1年分のタール（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
25	ニコチン依存ネズミ（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
26	副流煙の方が危険！実験映像（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
27	脳出血（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
28	デイブ・ゲーリッツ氏の告発（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
29	レイン（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
30	smoker'sface（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
31	コロンビア・ライト（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
32	デビ・オースチン（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
33	ユル・プリンナー（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
34	悪魔のacademy（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
35	眼底出血（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）

36	喫煙サル（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
37	喫煙で能率低下（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
38	低体重ネズミ（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
39	副流煙とウェイトレス（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
40	好奇心（禁煙）	増田和彦	（メディアプレーヤー）
41	禁煙指導用スライド	増田和彦	（パワーポイント）
42	分煙	増田和彦	（パワーポイント）
43	ニコチン依存症	増田和彦	（パワーポイント）
44	薬の基礎知識（一般消費者啓発用）	三次	（パワーポイント）
45	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。スタディショップⅡ（指導者用）	県薬事務局	
46	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。スタディショップⅢ（指導者用）	県薬事務局	
47	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。スタディショップⅣ（指導者用）	県薬事務局	
48	薬局薬剤師の接遇マニュアル研修用平成16年9月（（社）日本薬剤師会）	呉	（パワーポイント）
49	健康くれ21「健康くれ体操」	呉	
50	薬剤師のための「ヒューマンエラー自己分析システム」	呉	
51	褥瘡に使われる医薬品について	情報センター	（パワーポイント）
52	The 臨床 薬剤師第9号－明日から使える病態生理と診療講座－ （（財）日本薬剤師研修センター）	情報センター	（DVD）
53	ドーピング検査手順（ForAthlete）	情報センター	（DVD）

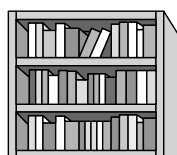
## 【書籍・冊子・資料】

	題 名	提供者・管理者	形 式
1	薬から高齢者の健康を考える	安佐	テキスト 15ページ
2	薬から高齢者の健康を考えるⅡ	安佐	テキスト 19ページ
3	漢方入門	安佐	テキスト 20ページ
4	薬草と親しむ	安佐	テキスト 31ページ

## 【ビデオ】

	題 名	提供者 管理者	形 式
1	くすりを正しく使って健康ファミリー “お年寄りとその家族のみなさんへ” (1993)	呉	24分
2	あなたの街の保険薬局“処方せんをもらったら”（（社）日本薬剤師会）	呉	
3	「薬の飲み合せ」	呉	
4	日常生活と成人病シリーズ	呉	133分
5	お年寄りが薬と上手に付合う方法	呉	15分
6	薬剤師との上手なつきあい方（NHKきょうの健康） (2002. 10)	呉	
7	薬と上手につき合う（NHKきょうの健康） (1998. 11)	呉	
8	訪問薬剤管理指導の実践（（財）日本薬剤師研修センター）	呉	
9	健康くれ21「健康くれ体操」	呉	

資料を提供していただいた支部担当役員の方、個人の方、感謝の意を込めて掲載させていただきます。  
引き続きよろしく願いいたします。（個人名以外は支部名を表示しています。）



- ★これは!!と思われる資料がありましたら県薬事情報センターまでご連絡ください。無料で貸し出します。
- ★また、提供したい資料や、“これ、もっといて”という資料がありましたらご連絡ください。お預かりします。
- ★会員の皆様からの、こんな資料を作って…というご意見にもお答えします。

**まずはご連絡を!!!**

**広島県薬剤師会薬事情報センター 電話 (082) 243-6660**

# ◎広島県薬剤師会会員証(会員カード)◎

新規受付は平成21年8月末をもって  
終了しました。

## 会員カードでWポイントがつきます。

Wポイントカードに  
関するお問い合わせは

(株)和多利広島本社

Wポイントカード事務局

☎ 082-830-0230 平日10:00~18:00

Wポイントカードホームページ <http://www.watari.biz/>

Wポイントカードシステムでは、2000ポイント貯まると翌月2000円分のWポイント金券がお手元に届きます。



### 広島県Wポイントカード加盟店

平成23年8月1日現在

店舗名	TEL	店舗名	TEL	店舗名	TEL
<b>広島市安芸区</b>					
COOL INN. 船越本店	082-822-6667	住吉屋 楽々園店	082-943-4960	広島第一交通(株)江波営業所	082-233-5871
ちから 船越店	082-824-0301	ちから 五日市店	082-922-8661	広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛 紙屋町店	
ちから 矢野店	082-888-5246	ちから 楽々園店	082-921-6693		082-247-2260
ちから 矢野西店	082-889-5188	徳川 五日市店	082-929-7771	福助タクシー(株)本社営業所	082-232-3333
マダムジョイ 矢野店 直営食品売場	082-889-2441	マダムジョイ 楽々園店 直営食品売場	082-943-8211	ボウル国際	082-244-4151
				星ビル2F 知育玩具とオルゴール	082-249-3592
<b>広島市安佐北区</b>				星ビル3F ベビーワールド	082-249-6181
大野石油店 可部バイパスSS		<b>広島市中区</b>		星ビル4F アンティークドール	082-246-0026
	082-819-0210	英国式足健康法 リフレックス	082-248-7722		
大野石油店 高陽町SS	082-842-1890	えびすの宴	082-243-6166	星ビル5F オルゴールティーサロン	082-249-1942
キャン・ドゥ 可部店	082-814-7008	えひめであ	082-545-6677	星ビルB1F メディカルフィットネス	082-242-0011
山陽礦油 かめ山SS	082-815-6211	大野石油店 牛田大橋SS	082-221-1511	マダムジョイ 江波店 直営食品売場	082-532-2001
ちから 高陽店	082-841-4377	大野石油店 大手町SS	082-243-8351	マダムジョイ 千田店 直営食品売場	082-545-5515
徳川 高陽店	082-840-0300	大野石油店 西白鳥SS	082-221-8834		082-234-8929
徳川 サンリブ可部店	082-815-2775	大野石油店 八丁堀SS	082-221-3643	横田印房	082-221-0320
<b>広島市安佐南区</b>				リビング事業社 リビングコミュニティカレッジ	082-511-7706
エコール古市ショールーム	082-830-6161	okashimo	082-231-3221		
エコール本部	082-877-1079	釜飯酔心 本店	082-247-4411	<b>広島市西区</b>	
大野石油店 高取SS	082-872-7272	寿司道場酔心 支店	082-247-2331	井口家具百貨店	082-232-6315
大野石油店 緑井SS	082-877-2008	惣菜酔心 立町店	082-247-9581	大野石油店 旭橋SS	082-272-3766
釜飯酔心 毘沙門店	082-879-2211	COOL INN. サンモール店	082-248-2112	大野石油店 井口SS	082-276-5050
カメラのアート写夢 高取店	082-830-3588	芸州 胡店	082-243-6165	大野石油店 観音SS	082-231-6209
COOL INN. 大町店	082-831-6760	桜井花店 本店	082-247-1808	大野石油店 商工センターSS	082-277-1266
住吉屋 イオンモール広島祇園店	082-962-1121	山陽礦油 相生橋SS	082-232-0145		
ちから 祇園店	082-875-5003	しなとら パセーラ店	082-502-3382	大野石油店 横川SS	082-237-1864
ちから 西原店	082-832-5520	体育社 本店	082-246-1212	釜飯酔心 アルパーク店	082-501-1005
ちから 緑井駅店	082-831-2620	ちから 本店	082-221-7050	サイクルショップカナガキ 横川本店	082-231-2631
ちから 八木店	082-830-0235	ちから 上八丁堀店	082-211-0122	サイクルショップカナガキ 己斐店	082-272-2631
徳川 安古市店	082-879-9996	ちから 京口通店	082-502-6008	サカイ引越センター	0120-06-0747
広島第一交通(株)上安営業所	082-872-5410	ちから そごう店	082-512-7854		082-532-1176
広島風お好み焼き・鉄板居食家		ちから タカノ橋店	082-544-0002	茶房 パーヴェニュー	082-239-4004
徳兵衛 毘沙門台店	082-879-0141	ちから 十日市店	082-503-1089	車検の速太郎	082-238-0100
福助タクシー(株)古市営業所	082-877-0004	ちから 中の棚店	082-545-6880	車検の速太郎 カーケアプラザ	082-238-3939
HOBBY TOWN 広島店	082-831-6577	ちから 舟入店	082-294-7503		
<b>広島市佐伯区</b>				ジャパンツウリスト	082-292-0005
AUTO GARAGE うえるかむ		ちから 堀川店	082-241-8230	ちから アルパク天満屋店	082-501-2701
	082-927-2510	ちから 本通4丁目店	082-245-0118		
大野石油店 五日市インターSS	082-941-5020	徳川 総本店	082-241-7100		
		のん太鮎 パセーラ店	082-502-3383		
大野石油店 造幣局前SS	082-923-6029	バー・サード・ウェーブ	082-247-7753		
釜飯酔心 五日市店	082-922-8663	ピカソ画房 本店	082-241-3934		
サイクルショップカナガキ		ひろしま国際ホテル カフェ58	082-240-7556		
	082-924-5525	ひろしま国際ホテル 芸州 本店	082-248-2558		
		ひろしま国際ホテル スペインバルミカーサー	082-248-6796		
		ひろしま国際ホテル 東風	082-240-0558		

店舗名	TEL	店舗名	TEL	店舗名	TEL
<b>広島市西区(続き)</b>		広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛 広島新幹線店	082-263-0200	徳川 西条プラザ店	082-424-0300
ちから 井口店	082-278-3666	ホテルセンチュリー21広島 京もみじ	082-263-5531	八本松タクシー	082-428-0023
ちから 観音店	082-232-5686	ホテルセンチュリー21広島 フィレンツェ	082-568-5270	<b>福山市</b>	
ちから 己斐店	082-507-0505	<b>安芸郡海田町</b>		一心太助 福山本店	084-922-5611
ちから 商工センター店 準備中		ちから 海田店	082-822-1711	エコール福山 ショールーム	084-981-3733
ちから 中広店 (4/22～)	082-532-4004	徳川 海田店	082-824-0111	山陽石油 住吉町SS	084-922-0939
徳川 南観音店	082-503-3039	<b>安芸郡府中町</b>		山陽石油 セルフ神辺SS	084-962-0693
広島第一交通(株) (第1)	082-278-5511	ちから サンリブ府中店	082-890-2510	山陽石油 セルフ福山平成大学前SS	084-972-7940
広島第一交通(株) (平和)	082-278-5522	ちから 府中店	082-287-0933	山陽石油 多治米町SS	084-957-2601
ホテルプロヴァンス21広島 スパラザ広島	082-235-3930	ちから 向洋店	082-581-4321	山陽石油 深津SS	084-922-5750
マダムジョイ アルパーク店 直営食品売場	082-501-1112	広島第一交通(株)府中営業所	082-281-1191	山陽石油 福山東インターSS	084-923-7835
マダムジョイ 己斐店 直営食品売場	082-271-3211	<b>大竹市</b>		山陽石油 南本庄SS	084-922-3181
横川 ちから	082-292-5822	カメラのアート写夢 本店	0827-57-7700	徳川 福山東深津店	084-929-2015
<b>広島市東区</b>		カメラのアート写夢 油見店	0827-53-5911	とんかつ徳 イトーヨーカドー福山店	084-971-0050
アリモト 本店	082-264-2929	<b>尾道市</b>		HOBBY TOWN 福山店	084-927-1129
大野石油店 広島東インターSS	082-508-5030	瀬戸田すいぐん丸	08452-7-3003	<b>三原市</b>	
サイクルショップカナガキ 戸坂店	082-220-2031	<b>呉市</b>		ごはんや 広島空港店	084-860-8215
ちから 尾長店	082-506-3505	大野石油店 熊野団地SS	0823-30-1042	徳川 三原店	0848-62-8824
ちから 光町店	082-568-6855	大野石油店 呉SS	0823-21-4974	<b>三次市</b>	
徳川 戸坂店	082-220-1818	体育社 呉店	0823-22-8880	困炉り茶屋 やまぼうし	0824-69-2299
<b>広島市南区</b>		ちから 呉駅店	0823-32-5532	さざん亭 三次店	0824-64-0375
大野石油店 エコステーション出島	082-254-1015	徳川 呉中通り店	0823-23-8889	平田観光農園	0824-69-2346
大野石油店 東雲SS	082-282-3993	徳川 広店	0823-70-0600	広島三次ワイナリー 喫茶ヴァイン	0824-64-7727
大野石油店 皆実町SS	082-251-9108	広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛 呉駅ビル店	0823-24-0222	広島三次ワイナリー パーベキューガーデン	0824-64-0202
金飯酔心 新幹線店	082-568-2251	<b>庄原市</b>		広島三次ワイナリー ワイン物産館	0824-64-0200
金飯酔心 広島駅ビル店	082-568-1120	総商さとう ウィー東城店	08477-2-1188	フルーツレストラン まるめろ	0824-69-2288
惣菜酔心 アッセ店	082-264-6585	<b>神石郡神石高原町</b>		<b>その他</b>	
銀河(えひめでいあ)	082-253-1212	総商さとう 本店	08478-2-2011	Heart Leap Up HIROSHIMA	082-545-5277
ごはんや 広島店	082-253-0300	<b>廿日市市</b>		※会員登録で100ポイント、メールマガジン受信ごとに1ポイント、メールマガジンアンケートに回答すると30ポイント以上(各号によって異なります)。	
サイクルショップカナガキ 東雲店	082-288-9101	大野石油店 廿日市インターSS	0829-20-1189	リースキン 家庭用事業部	
山陽礦油 大州SS	082-282-4478	キャン・ドゥ 廿日市店	0829-32-3387	広島支店	082-233-1141
車検の速太郎 向洋店	082-890-9500	ジョイ薬局	0829-32-3077	広島北営業所	082-845-2882
ちから 旭町店	082-254-6678	徳川 廿日市店	0829-32-1111	広島西営業所	0829-31-6161
ちから 宇品店	082-505-0003	<b>東広島市</b>		広島東営業所	082-824-1411
ちから 出汐店	082-254-2455	大野石油店 西条インターSS	082-423-3701		
ちから 広島駅店	082-568-9121	大野石油店 高屋ニュータウンSS	082-434-4411		
ちから 福屋駅前店	082-568-2330	大野石油店 東広島SS	082-423-9197		
ちから 本浦店	082-286-1119	カギのひゃくとう番	082-424-3110		
ちから 的場店	082-262-6594	髪処 ふくろう	082-497-3337		
ちから 皆実4丁目店	082-250-0804	住吉屋 西条プラザ店	082-423-7878		
ちから 皆実町店	082-253-3363	体育社 東広島店	082-422-5050		
ちから ゆめタウンみゆき店	082-250-2125				
中国トラック	082-251-0110				
豆匠 広島本店	082-506-1028				
徳川 ジャスコ宇品店	082-250-0480				
徳川 ビックカメラ・ベスト店	082-567-2388				
徳川 南区民センター店	082-505-1620				

※ご利用金額100円に対するポイント値は、加盟店により異なります。 ※換算率は、1ポイント＝1円となります。

※次のお取り扱いにつきましては、予め、ご利用加盟店へ直接お問い合わせ下さい。

1. クレジットカード支払のお取り扱い
2. クレジットカードご利用時のポイント付加の有無
3. ポイント付加対象外商品の有無
4. 団体・パーティーご利用時のポイント付加の有無

# 指 定 店 一 覧

平成23年 8 月 1 日現在

部 門	指 定 店	会 員 価 格	営 業 日 時	定 休 日	所 在 地	電 話 番 号
ゴム印・ 印鑑	㈱入江明正堂	現金25%引、クレジット20%引	9:30～19:00	日曜、祝日、(8 月の土曜)	広島市中区新天地1-1	(082)244-1623
ホテル	㈱呉阪急ホテル	宿泊20%引、宴会5%引、婚礼 5%引、料飲10%引 外優待有	年中無休		呉市中央1-1-1	(0823)20-1111
	ANAクラウンプラザ ホテル広島	宿泊23%引、料飲5%引、婚礼 5%引、宴会5%引	年中無休		広島市中区中町7-20	(082)241-1111
	広島東急イン	宿泊シングル1,500円引・ツイン 3,000円引、婚礼10%引、レスト ラン5%引	年中無休		広島市中区三川町10-1	(082)244-0109
	福山ニューキャッ スルホテル	宿泊17%引、レストラン5%引、 宴会料理5%引、婚礼、料飲 5%引	年中無休		福山市三之丸町8-16	(084)922-2121
リース 会社	日立キャピタル㈱	オートローン3.6%、リフォーム ローン3.9% 外	年中無休	年末年始、夏期 休暇等当社指定 定休日を除く	広島市中区国泰寺町1-8-13 あいおい損保広島TYビル 6F	(082)249-8011
家具	㈱河野家具店	店頭表示価格から5～20%引	9:00～19:00	毎週火曜 (火曜日が祝日 の時は営業)	呉市中通4-10-17	(0823)22-2250
	森本木工 西部	25～60%引き 赤札より10～ 15%	平日 8:30～18:00 年中無休	8/13～15、 12/29～1/4	広島市安佐南区中須2-18-9	(082)879-0131
看板	㈱サインサービス	見積額の10%割引		毎週土・日曜日、 祝日	安芸郡府中町柳ヶ丘77-37	(082)281-4331
警備	ユニオンフォレスト㈱	機械警備10,000円/月～、ホーム セキュリティ4,000円/月～、 保証金免除	平日 9:00～18:00	無休	呉市中央2-5-15	(0823)32-7171
	㈱全日警広島支店	月額警備料金10,000～15,000円 (別途相談)、機器取付工事代 20,000～30,000円、保証金免除	(土・日曜及び 祝祭日を除く)	土・日・祝日	広島市中区鞆町3-1 第3山県ビル5F	(082)222-7780
建物	㈱北川鉄工所 広島支店	特別価格	平日 8:45～17:30	毎週土・日曜日、 祝日	広島市南区東雲本町 2-13-21	(082)283-5133
時計・宝石 ・メガネ ・カメラ	㈱ナカオカ	15～20%引(企画品、相場価格商 品は除く)		毎週水曜日、夏 期年末年始	広島市中区堀川町5-10	(082)246-7788
	㈱下村時計店	現金のみ店頭表示価格から10～ 20%引(一部除外品あり)	9:00～19:00	月曜日	広島市中区本通9-33	(082)248-1331
自動車	広島トヨペット㈱ Volkswagen南広島	特別価格			広島市中区吉島西2-2-35	(082)541-3911
自動車部 品	㈱モンテカルロ (店舗名) 吉島店・安古市店 五日市店・可部店 高陽店 府中店・三次店 呉店・西条店 蔵王店・駅家店 尾道東店・三原店	専用カード(GOLDカード申 込者のみ) モンテカルロ各店にて、通常価 格より10%引き、エンジンオイ ル等交換工賃無料、8項目点検 無料、車検・钣金・アウトレッ ト割引有、ポイント有100円で1 ポイント、※従来のコーポレート カードは廃止になります。	10:00～ 19:00・20:00 閉店時間は曜 日により変更 となります。	年中無休	本社 広島市西区商工センター 4-8-1	本社 (082)501-3447
書籍	㈱フタバ図書	現金のみ定価5%引(直営店のみ)		定休日不定	広島市西区観音本町2-8-22	(082)294-0187
	㈱紀伊国屋書店 広島店 ゆめタウン広島店	現金のみ定価の5%引			広島市中区基町6-27 広島バスセンター6F 広島市南区皆実町2-8-17 ゆめタウン広島3F	(082)225-3232 (082)250-6100
食事・ 食品	お好み共和国 ひろしま村	全店全商品5%引			広島市中区新天地5-23	(082)246-2131
	㈱平安堂梅坪 対象店舗(デパート を除く直営店)	5%引	対象店舗(デパート を除く直営店)年中 無休9:30～19:00	日・お盆・年末 年始休業	広島市西区商工センター 7-1-19	(082)277-8181

部 門	指 定 店	会 員 価 格	営業日時	定 休 日	所 在 地	電 話 番 号
レジャー	國富(株)広島営業所	Cカード取得コース45,000円、商品購入：店頭価格より5%off、器材オーバーホール：通常価格より5%off	8:30～20:00	なし	広島市西区観音町13-9	(082)293-4125
	Diving Service海蔵	スキューバダイビング体験講習¥8,400 Cカード取得講習会¥5,000引き・器材修理店頭価格より5%引き	11:00～20:00	なし	広島市中区南千田西町1-8-101	(082)209-7422
進物	株進物の大信	5～20%割引(但し弊社特約ホテル式場にての結婚記念品の場合を除く)(個別配送費 広島県内無料(2,000以上の商品))	6～9月 10:00～18:30 10～5月 9:30～18:00 年中無休・24時間営業	毎週火曜	広島市中区堀川町4-14	(082)245-0106
	南中山南天堂	5～25%(但し一部ブランド品食品を除く)	年中無休・24時間営業		広島市中区猫屋町8-17	(082)231-9495
総合葬祭	セルモ玉泉院 長束会館	祭壇金額定価2割引、 葬具(柩外)1割引	年中無休		広島市安佐南区長束2-4-9	(082)239-0948
	株玉屋	葬儀・花輪20%引、 生花5%引	年中無休		広島市南区段原南1-20-11	(082)261-4949
百貨店・ 婦人服・ 複写機・ ファックス	ひつじやサロン	店頭表示価格より10%引(一部除外品有)	平日 9:00～17:30	不定休	広島市中区本通9-26	(082)248-0516
	ミノルタ販売(株)	特別会員価格	年中無休		広島市中区小町3-25 (ショールーム)	(082)248-4361
仏壇・ 仏具	株三村松本社	仏壇平常店頭価格より30～40%引、 仏具平常店頭価格より10～20%引(但し、修理費・工事費等店頭販売品以外は除外する。)			広島市中区堀川町2-16	(082)243-5321
旅行	株JTB 広島支店 (JTB紙屋町チャレオ 店・JTB広島駅前支店)	ルック J T B 3%引(ルック J T B スリムを除く)、 エース J T B 3%引 本人とその家族対象		日祭休	広島市中区紙屋町2-2-2	(082)542-5020
	ひろでん中国新聞 旅行株本社・呉営業 所・三次営業 所・福山営業所	本人のみ 現金のみメープル・トピック 自社主催商品3%引	平日 10:00～19:00 土・日・祝 10:00～17:00		広島市中区八丁堀16-14 第二広電ビル1F	(082)512-1020
	株日本旅行 広島八丁堀支店 (県内各支店)	赤い風船3%引、マッハ5%引、 ベスト3%引			広島市中区堀川町5-1 大内ビル1F	(082)247-1050
装飾	青山装飾(株)	特別価格	8:30～17:30	日・祝日、第2・4土曜日	広島市西区商工センター5-11-1	(082)278-2323
介護用品	坂本製作所(株) 介護事業部 福山営業所	車いす(アルミ製55%・スチール製60%)、 歩行補助ステッキ40%引き	9:30～18:00	日曜・祝日休業	福山市卸町11-1	(084)920-3950
家電	株デオデオ外商部	デオデオ店頭価格より家電製品10%引、 パソコン関連5%引	9:30～18:30	土・日・祝日	廿日市市木材港南8-22	(0829)34-2508
保険	アリコジャパン 広島第一エージェンシー オフィス	無料保険診断サービス実施中	9:00～18:00 (平日)	土・日・祝日	広島市中区紙屋町2-1-22 広島興銀ビル9F	(082)247-3473 担当：小原(オハラ)丸本(マルモト)
引越	株サカイ引越センター	通常価格より15%割引	年中無休(但し11～13は休み)		広島市西区福島町2丁目36-1	0120-06-0747
会員制福利厚生サービス (中小企業向け)	株福利厚生倶楽部 中国(中国電力グループ会社)	入会金(一法人)31,500円→無料、 月会費1,050円/人 サービス内容(一例)全10,000アイテムが会員特別料金◆宿泊施設：約4,000ヶ所 2,000円～、◆公共の宿：1泊2,500円/人補助◆バックツアー：10%OFF、◆フィットネス：1回500円～、◆映画：1,300円等	9:00～18:00 (平日)		広島市中区国泰寺町1-3-22 E R E 国泰寺ビル6階	(082)543-5855
設備	株式会社クラタ コーポレーション	特別価格	サービスについては24時間 365日受付対応	土日祭休	広島市中区橋本町7-27	(082)511-1110 (代)担当：桑田昭正

ご利用の際は、広島県薬剤師会会員証をご提示ください。

## ◆ 県薬だより ◆



### 県薬より支部長への発簡

- |       |   |       |   |
|-------|---|-------|---|
| 6月30日 | 次期調剤報酬改定に向けた意見・要望について（依頼）（各支部長）             | 8月1日  | 平成22年度広島県薬物乱用防止指導員各地区協議会の事業実績について（通知）（各支部長） |
| 7月6日  | 第32回広島県薬剤師会学術大会の会員発表について（依頼）（各支部長）          | 8月2日  | 日本薬剤師会「東日本大震災復興記念式典・シンポジウム」の参加助成について（各支部長）  |
| 7月7日  | 医薬分業関係資料（「薬と健康の週間」啓発資材）のお申し込みについて（照会）（各支部長） | 8月3日  | 東日本大震災に係るテレビ取材放送について（通知）（各支部長）              |
| 7月11日 | 医療事故情報収集等事業第25回報告書について（通知）（各支部長）            | 8月4日  | 応需薬局の夏季休業表について（通知）（各支部長）                    |
| 7月12日 | 応需薬局の夏期休業期間調査について（依頼）（各支部長）                 | 8月11日 | 薬事法等法令遵守の徹底について（通知）（各支部長）                   |
| 7月13日 | くすりと健康啓発事業実施計画票の提出について（依頼）（各支部長）            | 8月11日 | 新聞への広告掲載について（通知）（各支部長）                      |
| 7月20日 | 「日本薬剤師会サポート薬局制度協力薬局証」の送付について（通知）（各支部長）      |       |   |
| 7月22日 | 広島県薬剤師会認定「基準薬局」の更新認定について（通知）（各支部長）          |       |   |





## ◆平成23年6月常務理事会議事要旨

日 時：平成23年6月16日（木）  
午後6時～午後8時25分

場 所：広島県薬剤師会館

議事要旨作製責任者：政岡 醇

出席者：前田会長、木平・大塚・野村・松下・  
村上各副会長、豊見専務理事、  
青野・有村・小林・重森・田口・谷川・平  
田・藤山・二川・政岡各常務理事

欠席者：なし

### 1. 報告事項

(1) 5月定例常務理事会議事要旨（別紙1）

(2) 諸通知

ア. 来・発簡報告（別紙2）

イ. 会 務 報 告（ク3）

ウ. 会員異動報告（ク4）

(3) 委員会等報告

（前田会長）

ア. 支部長・理事合同会議

5月21日（土） 於 広島県薬剤師会館

イ. 第40回広島県薬剤師会通常総会

5月21日（土） 於 広島県薬剤師会館

ウ. 広島原爆障害対策協議会評議員会

5月26日（木） 於 広島市総合健康センター  
・事業内容と予算の説明があったと報告された。

エ. 中国・四国薬剤師会会長会議

6月4日（土）・5日（日）於 祖谷温泉  
（秘境の湯）  
・前田会長、石原事務局長が出席した。  
各県の今後の問題点、課題等について、検討したと報告された。

オ. 広島県健康福祉局医療政策課来会

6月9日（木）  
・地域医療再生計画についての説明があったと報告された。

カ. 平成23年度第1回暴力追放広島県民会議理事会・評議員会

6月9日（木） 於 鯉城会館  
・会長を県知事とし、新しく公益財団を目指している中での、組織変えに合わせた内容であったと報告された。

キ. 広島県健康福祉センター理事会

6月10日（金） 於 広島県健康福祉センター  
・医師を増やす支援をする組織変更について、検討したと報告された。

ク. 平成23年度広島県四師会役員連絡協議会

6月10日（金） 於 ANAクラウンプラザ  
ホテル広島 出席者81名

ケ. 広島県薬剤師会学校薬剤師部会打合せ

6月16日（木）  
・6月23日（木）に広島県学校薬剤師会会長を含めた役員で、話し合いの場を持つこととなった。  
18日（土）には、日本学校薬剤師会総会が開催され、今後の日学薬と県学薬の一体化

に関する考え方について、児玉日薬会長より表明されると説明があった。

これに対し、県レベルでどう考えるかを踏まえ、検討していくこととしたと報告された。

（木平副会長）

ア. 広島県薬剤師研修協議会

5月24日（火）

・昨年度の事業報告（研修センターへの協力・実習関係等）があり、業務分担3の内容とほぼ同一。

医薬品関連施設（エバルス）の見学会を開催した（次年度においても継続予定）。

今後、大学合同での研修会への協力を検討すると報告された。

イ. 第32回広島県薬剤師会学術大会実行委員会（資料1）

6月13日（月）

・平成23年10月30日（日）10:00～ 福山大学社会連携推進センター宮地茂記念館にて開催。共催に福山大学。

テーマは、「明日に向かって！！～今、薬剤師にできること～」であり、これからの新しい薬剤師像を目指す。

会員発表、特別講演には、高知県薬剤師会の川添哲嗣先生に依頼した。もう1名、依頼する予定であると報告された。

（大塚副会長）

ア. 認定基準薬局新規申請及び更新薬局、保険薬局指定申請薬局との共同研修会

6月5日（日） 於 広島県薬剤師会館  
参加者50名

イ. 平成23年度広島県薬物乱用対策推進本部幹事会議

6月15日（水） 於 税務庁舎

・昨年度の事業報告、次年度の事業計画の検討。次回会議にて、承認されると報告された。

ウ. 業務分担④担当役員打合せ

6月15日（水）

・今年度の事業分担、研修会の開催日時等について検討した。  
高度管理医療機器等の販売等に係る継続研修会の開催については、前年度、200名以上の参加希望者があったため、今年度は、午前・午後の同日2回開催すると報告された。

（野村副会長）

ア. 子育て応援団すこやか2011

5月21日（土）・22日（日） 於 広島グリーンアリーナ

・幼児を対象としたお薬相談コーナーの設置し、昨年度より、質問件数が多かったと報告された。

イ. I P P N W日本支部（J P P N W）理事会・総会、広島県支部総会

6月4日（土） 於 広島医師会館

・予算、決算等の報告。来年8月、広島で世



- 界大会の開催を予定しており、それに向けての委員会の内容についてが、主な内容であったと報告された。
- ウ. 選考委員会  
6月9日(木)  
・厚生労働大臣賞の推薦について、検討したと報告された。
- (松下副会長)
- ア. 第31回中国地方社会保険医療協議会広島部会  
4月28日(木) 於 中国四国厚生局  
・更新21件、新規6件で、特に問題点はなかったと報告された。
- (村上副会長)
- ア. 第96回全国禁煙アドバイザー育成講習会in尾道  
5月22日(日) 於 尾道市総合福祉センター  
・総数105名(うち薬剤師は26名)。  
岡山県と広島県との共同で、パネルシアターを作成。この材料費については、福山市が負担。  
日本禁煙科学会が子供向けの広報として、ホームページでの活用依頼を受けたと報告された。
- イ. 薬局実務実習認定指導薬剤師フォローアップ研修会  
5月29日(日) 於 広島県薬剤師会館  
・4つのスモールグループに分かれて、KJ法を使っの課題・問題点への対応について検討した。  
指導薬剤師の資質についてが、重要度、緊急度の高い問題とされていると報告された。
- ウ. 指定自立支援薬局の書面検査等の協力依頼(資料2)  
6月6日(月)  
・広島県レベル(今回は、広島市、福山市を除く)で、指定する側が、書面での審査を行うこととなったと報告された。
- エ. 広島県四師会社会保険担当理事連絡協議会(資料3)  
6月10日(金) 於 ANAクラウンプラザホテル広島  
・7月の医師会報に薬剤師会からのお願い事項(長期投与規制医薬品、一包化の記載等疑義照会の必要性、局方品の一般名での記載、約束処方・封筒・クリアファイルの使用について等)を掲載していただくこととなったと報告された。
- (豊見専務理事)
- ア. 日本薬剤師会D I委員会(資料4)  
5月20日(金) 於 東京・日薬  
・各情報センターがチームを組んで、メーリングリストを作っており、論文検索ができるページを日薬ホームページで公開したと報告された。
- イ. 日本学校薬剤師会常務理事会  
6月10日(金) 於 東京・日薬  
・田中日学薬会長より、日薬との一体化について、6月18日開催の日学薬総会で明言するとされ、詳細については、9月までに決定すると報告された(このことについて、日学薬ホームページでも掲載)。
- ウ. 日本薬剤師会DEM事業検討会  
6月15日(水) 於 東京・日薬  
・本年度は、グラクティブとジャヌビアのイベント。  
今後は、パワーポイントを作成し、支部研修会等で広報してもらうよう、検討したいと報告された。
- (青野常務理事)
- ア. 広報委員会  
6月14日(火)  
・7月号の会誌原稿チェックを行った。21日(火)に最終チェックを行うと報告された。
- (田口常務理事)
- ア. 日本薬剤師会薬学教育に関する特別委員会  
実習受入体制整備検討会・実習指導体制整備検討会(合同)  
6月3日(金) 於 東京・日薬  
・本年度は、ハラスメント系のデータ収集、ふるさと実習をどのように行うか、問題点を上げながら、解決方法を模索していく。実習の指導体制については、フォローアップ研修の充実を図ることを検討していくと報告された。
- イ. (財)介護労働安定センター平成23年度キャリア形成訪問指導事業  
6月7日(火) 於 山陽病院  
・新人のヘルパーを対象に、60名弱が参加されたと報告された。
- (平田常務理事)
- ア. 平成23年度第1回ひろしま食育・健康づくり実行委員会ワーキング会議  
5月30日(月) 於 国保会館  
・22年度の事業報告・決算報告、実行委員会の規約改正報告。  
お弁当コンクールの受賞者が、呉市・東広島市・竹原市が多く、食育についての推進事業に積極的で、高齢者も多く、セルフメディケーションに興味を持たれていると報告された。
- イ. 広島県医療審議会保健医療計画部会  
6月13日(月) 於 県庁・北館  
・医療審議会へ上げる議案の確認が行われたと報告された。
- ウ. 平成23年度第1回広島県医療審議会  
6月13日(月) 於 県庁  
・保健医療計画部会から上げられた議案について、地域保険医療推進機構の設立について等、検討されたと報告された。
- (二川常務理事)
- ア. 平成23年度第1回ひろしま食育・健康づくり実行委員会  
6月10日(金) 於 国保会館  
・22年度の事業報告、決算報告があり、委員長に国民健康保険団体連合会の中川常務理事、副委員長に医師会の堀江常任理事が就

- 任され、内容については、県業会誌7月号に掲載すると報告された。
- イ. 公益社団法人化特別委員会打合せ  
6月16日(木)  
・6月24日(金)開催の日本薬剤師会第6回公益法人制度改革に関する全国担当者会議を踏まえて、定款作りをしていく意向であり、6月末までに大きい骨組みを決めたいと報告された。
- (石原事務局長)
- ア. 広島県保険医療部薬務課訪問  
5月20日(金) 於 県庁  
・各支部の一般社団法人への移行に伴い、医薬分業推進支援センターの整理を行った。三原医薬分業支援センターについては無償譲渡、広島南薬局については、8月1日から1ヵ月以内に報告書の提出により、備品譲渡を受けることができると報告された。
- イ. 広島市中区役所市民部課税課来会  
5月24日(火)  
・固定資産税、都市計画税の減免をお願いしており、現地の再確認として、情報センター、検査センター、事務局のフロア等を見ていただいたと報告された。
- ウ. 福山大学来会  
5月26日(木)  
・石原事務局長に、非常勤講師の依頼があったと報告された。
- エ. 全国公益法人協会中国地区6月期公益法人定例講座  
6月2日(木) 於 KKRホテル広島  
・中尾主任と出席し、移行認可直後に必要な各種手続きについて、講座を受けたと報告された。
- オ. 広島県総務局政策企画部統計課来会  
(資料5)  
6月6日(木)  
・売上高や費用等の経理項目の把握を目的とした、平成24年経済センサス活動調査が、全薬局等を対象に実施されると報告され、薬剤師会としての協力は行わないと決定された。
- カ. 広島県地域医療総合支援センターにおける県民への情報提供事業についての打合せ  
6月10日(金) 於 ANAクラウンプラザホテル広島  
・各四師会の会長・各担当役員、事務局長が出席し、地域医療再生計画案の一端で、県医師会が整備する「地域医療総合支援センター(仮称)」において、県民に対し、医療情報を総合的に提供するために設置する、情報提供コーナーについて議論した。相談窓口事業については、見送ることとし、コーナーの運営費は、県医師会が負担することとなったと報告された。
- キ. 広島県保健環境センター訪問(あいさつ及び検査センターの機能強化策について相談)  
6月14日(火) 於 広島県保健環境センター  
・検査センター運営の活性化策を検討するため、訪問。  
センターでは、放射線検査の依頼が多いが、現在、行政検査で多忙なため、民間からの検査を断っている状況。  
今後も、検査センターの活性化策を検討していく意向であると報告された。
- ク. 青少年育成広島県民会議第23回通常総会(資料6)  
6月15日(水) 於 エソール広島  
・全て原案のとおりに承認されたと報告された。
2. その他の委員会等報告事項(野村副会長)
- (1) 支部等総会報告
- ア. 東広島支部総会 5月19日(木) 於 西条HAKUWAホテル(有村常務理事)
- イ. 廿日市支部総会 5月22日(日) 於 宮島コーラルホテル(藤山常務理事)
- ウ. 三原支部総会 5月25日(水) 於 三原国際ホテル(村上副会長)
- エ. 呉支部総会 5月28日(土) 於 呉阪急ホテル(前田会長)
- オ. 大竹支部総会 5月28日(土) 於 魚池
- カ. 安芸支部総会 5月29日(日) 於 サンピア・アキ(前田会長)
- キ. 福山支部総会 5月31日(火) 於 広島県民文化センターふくやま(村上副会長)
- ク. 広島県学校薬剤師会総会  
6月4日(土) 於 広島県薬剤師会館(豊見専務理事)
- ケ. 広島佐伯支部総会  
6月11日(土) 於 Gland(豊見専務理事)
- コ. 広島支部総会  
6月11日(土) 於 広島県薬剤師会館(野村副会長)
3. 審議事項
- (1) 日薬代議員中国ブロック会議の提出議題について(前田会長)  
・提出議題がある場合は、7月21日(木)開催の常務理事会までに、事務局へ連絡することとされた。
- (2) 日本プライマリ・ケア学会・プライマリ・ケア認定薬剤師短期集中研修会の後援について  
日 時: 8月20日(土) 午前9時~  
(資料7)(木平副会長)  
場 所: 広島県薬剤師会館
- ア. 短期集中研修会の後援について  
・承認された。
- イ. ホームページへ開催案内の掲載依頼について  
・承認された。
- ウ. 「地域で活躍する薬剤師を目指して」・プレゼンテータの1名推薦について  
・青野常務理事が推薦された。
- (3) 平成23年度第1回広島県保険者協議会の出席について(資料8)(野村副会長)  
日 時: 7月6日(水) 午後1時30分~

場 所：国保会館 6階 大会議室  
 (前々回・前回：石原事務局長出席)  
 ・今年度も、石原事務局長が出席することとされた。

- (4) 平成23年度広島県合同輸血療法委員会の出席について(資料9) (野村副会長)  
 日 時：7月9日(土) 午後3時～  
 場 所：ホテルグランヴィア広島 3階 天平  
 (2月26日(土) 広島県輸血療法委員会情報交換会：谷川常務理事出席)  
 ・今年度も、谷川常務理事が出席することとされた。

- (5) 公益社団法人広島県理学療法士会創立四十周年記念事業の出席について(資料10)  
 (野村副会長)  
 日 時：8月20日(土)  
 場 所：広島国際会議場  
 (初めて)  
 ・会長代理として、村上副会長が、出席することとされた。

- (6) 第37回広島県国保診療施設地域医療学会への出席について(資料11) (野村副会長)  
 日 時：8月27日(土) 午前8時50分  
 場 所：広島市文化交流会館  
 (昨年度：大塚副会長出席)  
 ・本年度も、会長代理として、大塚副会長が出席することとされた。

- (7) ポータルサイト「ふくやま子育て®・支援情報」への掲載情報の提供について(資料12) (野村副会長)  
 ・福山市保健福祉局児童子育て支援課のポータルサイト「ふくやま子育て®・支援情報」に、情報センターのリンクを承認して欲しいと依頼があり、担当者が判断して良いこととされた。

- (8) 日本OTC医薬品協会作成小冊子「セルフメディケーションハンドブック2011」の購入について(資料13) (野村副会長)  
 昨年度：有料分1500冊＋無料分100冊注文(薬局1冊配布)  
 有料分：1冊25円  
 ・学生実習にも活用できるため、会員薬局数を購入し、各支部へ配布することとされた。

- (9) 後援、助成及び協力依頼等について  
 ア. 第53回広島市学校保健大会の大会誌への広告掲載について(資料14) (野村副会長)  
 日 時：7月28日(木) 午後2時30分～  
 場 所：アステールプラザ  
 主 催：広島市学校保健会、広島市教育委員会  
 (初めて)  
 ・広告掲載はしないこととされた。

- イ. 第50回(平成23年度)広島県身体障害者福祉大会の助成(広告)について(資料15)  
 (野村副会長)  
 日 時：8月31日(水) 午前10時～  
 場 所：はつかいち文化ホール「さくらびあ」  
 (廿日市市下平良)

主 催：(社)広島県身体障害者団体連合会外

(平成22年度助成額：10,000円(広告1/5))  
 ・前年度と同様、10,000円(広告1/5)の予算で、広告掲載することとされた。

#### 4. その他

- (1) 次回常務理事会の開催について  
 7月21日(木) 午後6時(議事要旨作製責任者【予定】 青野拓郎常務理事)  
 ・開催時間は、午後5時半に変更され、午後7時から、酔心スカイピアガーデン(広島県広島市中区大手町2丁目11-2 グランドパーク大手町)で納涼会が開催されることとされた。

- (2) 夏期休業について(野村副会長)  
 ・8月13日(土)～16日(火)までに決定された。

- (3) リレー・フォー・ライフ・ジャパン2011 in 広島のチラシについて(資料16)  
 (野村副会長)  
 日 時：9月18日(日)・19日(月)  
 午後1時～

場 所：広島県立びんご運動公園  
 ・リレーフォーライフ尾道実行委員会より、パンフレット、ポスターの配布があったと報告された。

- (4) スポーツファーマシスト教育啓発用資材について(資料17) (野村副会長)  
 ・スポーツファーマシスト事務局より、啓発用資材の配布があったと報告された。

- (5) 支部等総会の開催について(野村副会長)  
 尾道支部6月18日(土) 於 ナカタ・マックコーポレーション  
 ・村上副会長出席。  
 安佐支部6月19日(日) 於 安佐南区民文化センター  
 ・前田会長出席。

- (6) その他行事予定(野村副会長)  
 ア. 県庁食品生活衛生課ほか訪問(検査センター機能強化策等について相談)

6月17日(金) 於 県庁

- イ. NPO法人広島県介護支援専門員協会定期総会  
 6月18日(土) 於 広島県健康福祉センター

- ウ. ジュノー博士を偲ぶ会  
 6月18日(土) 於 ANAクラウンプラザホテル広島

- エ. 尾道支部総会  
 6月18日(土) 於 ナカタ・マックコーポレーション

- オ. 第28回日本TDM学会・学術大会  
 6月18日(土)・19日(日) 於 広島国際会議場

- カ. 安佐支部総会  
 6月19日(日) 於 安佐南区民文化センター

- キ. 没後50年第22回ジュノー記念祭  
 6月19日(日) 於 広島平和公園ジュノー記念碑前

- ク. 広報委員会  
6月21日(火)
- ケ. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
6月21日(火) 於 東京・日薬
- コ. 日本薬剤師会日薬賞等選考委員会  
6月22日(水) 於 東京・日薬
- サ. 日本薬剤師会平成23年度第3回理事会  
6月22日(水) 於 東京・日薬
- シ. 業務分担①(県民の福祉・医療・保健衛生向上のための活動)担当理事打合せ  
6月22日(水)
- ス. 三菱電機システムサービス来会  
6月23日(木)
- セ. 広島県薬剤師会学校薬剤師部会・広島県学校薬剤師会打合せ  
6月23日(木)
- ソ. 薬務課との事業打合せ  
6月23日(木)
- タ. 日本薬剤師会第6回公益法人制度改革に関する全国担当者連絡会議  
6月24日(金) 於 東京・日薬
- チ. 日本薬剤師会医療保険委員会  
6月24日(金) 於 東京・日薬
- ツ. 平成22年度抗HIV薬服薬指導研修会  
6月26日(日) 於 広島県薬剤師会館
- テ. 広島県薬剤師会認定実務実習指導薬剤師養成講習会  
6月26日(日) 於 中国中央病院
- ト. 平成23年度ヒロシマ薬剤師研修会  
6月26日(日) 於 広島大学霞キャンパス
- ナ. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
6月28日(火) 於 東京・日薬
- ニ. 第33回中国地方社会保険医療協議会広島部会  
6月28日(火) 於 中国四国厚生局
- ヌ. 日本薬剤師会職能対策委員会医薬分業検討会(第1回)  
6月29日(水) 於 東京・日薬
- ネ. 第30回病院・薬局実務実習中国・四国地区調整機構会議  
6月30日(木) 於 就実大学
- ノ. 平成23年度第1回広島県地域保健対策協議会定例理事会  
6月30日(木) 於 広島医師会館
- ハ. 全国公益法人協会中国地区7月期公益法人定例講座  
7月1日(金) 於 KKRホテル広島
- ヒ. 薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック講演  
7月1日(金) 於 三原薬剤師会館
- フ. 平成23年度病院診療所薬剤師研修会  
7月2日(土)・3日(日) 於 広島国際会議場
- ヘ. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
7月5日(火) 於 東京・日薬
- ホ. 平成23年度広島県日中親善協会総会  
7月5日(火) 於 オリエンタルホテル広島
- マ. 平成23年度第1回広島県保険者協議会  
7月6日(水) 於 国保会館
- ミ. 平成23年度第1回日薬中国・四国ブロック会議  
7月9日(土) 於 岡山・ピュアリティまきび
- ム. 平成23年度広島県合同輸血療法委員会  
7月9日(土) 於 ホテルグランヴィア広島
- メ. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
7月12日(火) 於 東京・日薬
- モ. 日本薬剤師会平成23年度第4回理事会  
7月12日(火) 於 東京・日薬
- ヤ. 日本薬剤師会議事運営委員会  
7月13日(火) 於 東京・日薬
- ユ. 日本薬剤師会平成23年度第2回都道府県会長協議会(会長会)  
7月13日(火) 於 東京・日薬
- ヨ. 日本薬剤師会共済部総会  
7月13日(火) 於 東京・日薬
- ラ. 認定基準薬局制度運営協議会  
7月15日(金)
- リ. 辻・本郷税理士法人公益法人制度改革セミナー  
7月15日(金) 於 広島市
- ル. 認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ「第32回薬剤師のためのワークショップ中国・四国in福山」  
7月17日(日)・18日(月) 於 福山大学
- レ. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
7月19日(火) 於 東京・日薬
- ロ. 常務理事会  
7月21日(木)
- ワ. 日薬代議員中国ブロック会議  
7月23日(土)・24日(日) 於 ホテルモナーク鳥取
- ン. 第14回日本医薬品情報学会総会・学術大会  
7月23日(土)・24日(日) 於 東京・タワーホール船堀
- A. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
7月26日(火) 於 東京・日薬
- B. 日本薬剤師会情報システム検討会  
7月28日(木) 於 東京・日薬
- C. 第53回広島市学校保健大会  
7月28日(木) 於 アステールプラザ
- D. 碓井静照氏叙勲並びに中国文化賞記念祝賀会  
7月30日(土) 於 リーガロイヤルホテル広島
- E. J M A T (日本医師会災害医療チーム) 報告会・慰労会  
8月1日(月) 於 A N A クラウンプラザホテル広島
- F. ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会  
8月2日(火) 於 県庁
- G. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
8月2日(火) 於 東京・日薬
- H. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
8月9日(火) 於 東京・日薬
- I. (財)介護労働安定センター平成23年度キャリア形成訪問指導事業

- 8月10日（水） 於 東広島地区医師会ヘル  
パステーション
- J. 常務理事会  
8月18日（木）
- K. 公益社団法人広島県理学療法士会創立40周年  
記念式典  
8月20日（土） 於 広島国際会議場
- L. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
8月23日（火） 於 東京・日薬
- M. 第57回中国地区公衆衛生学会  
8月24日（水）・25日（木） 於 広島市文  
化交流館
- N. 日本薬剤師会平成23年度第5回理事会  
8月26日（金） 於 東京・日薬
- O. 第37回広島県国保診療施設地域医療学会  
8月27日（土） 於 広島市文化交流会館
- P. 第77回日本薬剤師会通常総会  
8月27日（土）・28日（日） 於 ホテル  
イースト21東京
- Q. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
8月30日（火） 於 東京・日薬

## ◆平成23年7月常務理事会議事要旨

日 時：平成23年7月21日（木）  
午後5時30分～午後6時54分

場 所：広島県薬剤師会館

出席者：前田会長、木平・大塚・野村・松下・  
村上各副会長、豊見専務理事、  
青野・有村・小林・重森・田口・谷川・  
平田・藤山・二川・政岡各常務理事

議事要旨作製責任者：青野拓郎

### 1. 報告事項

- (1) 6月定例常務理事会議事要旨（別紙1）
- (2) 諸通知
  - ア. 来・発簡報告（別紙2）
  - イ. 会 務 報 告（ 〃 3）
  - ウ. 会員異動報告（ 〃 4）
- (3) 委員会等報告  
（木平副会長）
  - ア. 第30回病院・薬局実務実習中国・四国地区調  
整機構会議  
6月30日（木） 於 就実大学  
他地区で、4年制課程の学生が大学院課程を  
履修する間に、不足の単位を取得させ、1年  
間実務実習を受けさせることで、国家試験の  
受験資格を得ようとしている大学があり、日  
薬・日病薬では反対をしていることが報告さ  
れた。
  - イ. 平成23年度病院診療所薬剤師研修会  
7月2日（土）・3日（日） 於 広島国際  
会議場  
参加者430名であったと報告された。
  - ウ. 業務分担①（地対協WG）担当役員打合せ  
（資料1）  
7月5日（火）  
今年の事業内容について協議したと報告され  
た。

- （大塚副会長）
  - ア. 認定基準薬局制度運営協議会  
7月15日（金） 審査件数：新規2件・更新  
34件の審査を行った。  
更新許可年月日が記載されていないものは返  
却した。支部でのチェックをお願いしたいと  
報告された。
- （野村副会長）
  - ア. 業務分担①担当理事打合せ  
6月22日（水）  
今年度事業について協議し、例年どおり薬草、  
地対協、新規として県民公開講座の開催につ  
いて計画することが報告された。
  - イ. 日本薬剤師会日薬賞等選考委員会（資料2）  
6月22日（水） 於 東京・日薬  
平成23年度日本薬剤師会賞に、松下憲明副会  
長が選出された。
  - ウ. 業務課との事業打合せ  
6月23日（木）  
新担当者と今年度事業について協議したと報  
告された。
  - エ. 業務分担①（県民公開講座WG）担当役員打  
合せ  
7月4日（月）  
開催日時：10月1日（土）午後2時～  
開催場所：広島県薬剤師会館  
放影研の児玉先生の「放射能について」の講  
演や、豊見専務理事より、「薬剤師の被災地  
での活動報告」を予定をしていると報告され  
た。
  - （松下副会長）
    - ア. 第33回中国地方社会保険医療協議会広島部会  
6月28日（火） 於 中国四国厚生局新規5  
件・更新31件  
厚生局から、ジェネリック医薬品への変更不  
可については、処方せんに署名または記名押  
印が必要と指導があったと報告された。
    - イ. 平成23年度第1回広島県地域保健対策協議会  
定例理事会  
6月30日（木） 於 広島医師会館  
今年度の県薬関連としての特別委員会は、  
「医薬品の適正使用について」であり、木平  
副会長が担当となったと報告された。
    - ウ. 日本薬剤師会平成23年度第2回都道府県会長  
協議会（会長会）（資料3）  
7月13日（火） 於 東京・日薬
    - エ. 日本薬剤師会共済部総会  
7月13日（火） 於 東京・日薬
  - （村上副会長）
    - ア. 協会けんぽ広島支部とのブラウンバック運動  
連絡会議  
7月1日（金）  
複数の薬局において調剤を受けている60歳以  
上の患者を対象に広報することとし、今後  
1000件から5000件に増やしていきたい。在庫  
が無くなり次第、新しいバックを作成したい  
と報告された。
    - イ. 薬剤師禁煙支援アドバイザー講習会特別委員

会

7月13日(水)

これまで、講習会を受けた時点でアドバイザー認定していたが、ランクをつけるなどの新たな認定制度と、更新制度について検討することにした。講習会では、和歌山県薬剤師会の原隆亮先生の講演を予定していると報告された。

- ウ. 認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ「第32回薬剤師のためのワークショップ中国・四国in福山」  
7月17日(日)・18日(月) 於 福山大学  
参加者57名で、滞りなく終了した。

(村上副会長、有村常務理事)

- ア. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導  
7月14日(木) 於 広島合同庁舎  
処方せん枚数の少ない薬局を敢えて選定されるケースが多くなってきていると報告された。

(豊見専務理事)

- ア. 平成23年度日本学校薬剤師会総会  
6月18日(土) 於 銀座ラフィナート  
広島県からは、池田、加藤、永野各先生が参加。児玉日薬会長が来られ、3月に一体化をすると明言された。日薬としては、会費を日薬で集め、部会として活動できるようにと検討していると報告された。

- イ. 日本薬剤師会平成23年度第3回理事会(資料4)

6月22日(水) 於 東京・日薬  
予算案・事業計画案が総会で承認するように変更するなど定款を作成している。

- ウ. 日本薬剤師会医療保険委員会  
6月24日(金) 於 東京・日薬  
来年の調剤報酬改訂に向けて、薬価調査をすることになっており、各支部に意見を募集をしているところである。

- エ. 朝日新聞取材(東日本大震災に係る支援薬剤師活動)(資料5)

7月6日(水) 於 広島県薬剤師会館

- オ. 日本薬剤師会平成23年度第4回理事会(資料6)

7月12日(火) 於 東京・日薬

(有村常務理事)

- ア. NPO法人広島県介護支援専門員協会定期総会

6月18日(土) 於 広島県健康福祉センター

(青野常務理事)

- ア. 広報委員会

6月21日(火)

7月号の原稿の最終チェックを行った。

(青野・重森各常務理事)

- ア. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導

7月7日(木) 於 広島合同庁舎

異動届が不明になっているケースがあるようなので、薬局は控えをとっておく必要がある。

掲示物について認識していない薬局があるようなので、再度徹底したい。

また、長期の算定要件を理解せず、算定していたり、薬歴に無記入だったり、ハイリスク薬の管理指導を行っていないケースもあったと報告された。

(重森・政岡各常務理事)

- ア. 第28回日本TDM学会・学術大会

6月18日(土)・19日(日) 於 広島国際会議場

懇親会が1000人集まるなど盛大な学会であった。

(田口常務理事)

- ア. 広島県薬剤師会認定実務実習指導薬剤師養成講習会

6月26日(日) 於 中国中央病院

延べ50名の参加があった。

- イ. 薬草に親しむ会現地下見

7月5日(火) 於 三次市作木町

- ウ. 日本薬剤師会ふるさと実習に関するワーキンググループ

7月6日(水) 於 東京・日薬

(谷川常務理事)

- ア. 平成23年度抗HIV薬服薬指導研修会

6月26日(日) 於 広島県薬剤師会館

出席者75名

緑風会薬局若生先生と、がん・感染症センター都立駒込病院感染症科今村先生の講演があったと報告された。

- イ. 平成23年度ヒロシマ薬剤師研修会

6月26日(日) 於 広島大学霞キャンパス  
70名程度の参加であったと報告された。

- ウ. 広報委員会

7月6日(水)

- エ. 平成23年度広島県合同輸血療法委員会

7月9日(土) 於 ホテルグランヴィア広島  
今年2月に意見交換会が開かれ、今年度から正式に委員会が設置された。秋田県赤十字血液センター所長面川進先生の講演があったと報告された。

(二川常務理事)

- ア. 公益法人制度改革について(経過報告)

日本薬剤師会の定款がほぼ決まり、それを受け県会の定款と事業仕分けを作成中であり、平成25年4月に申請することを目標に準備していると報告された。

(石原事務局長)

- ア. 平成23年度第1回広島県保険者協議会(資料7)

7月6日(水) 於 国保会館

役員改選があった。広島県医療費適正化計画の中間報告があり、引き続き後発薬使用の促進に努めることと、ブラウンバック運動の推進について紹介された。

(前田会長)

日本薬剤師会の常務理事会で、生涯学習eラーニングをNTTと契約することになったと報告された。

## 2. その他の委員会等報告事項（野村副会長）

### （1）支部等総会報告

- ア. 尾道支部総会 6月18日（土） 於 ナカタ・マックコーポレーション（村上副会長）
- イ. 安佐支部総会 6月19日（日） 於 安佐南区民文化センター（前田会長）
- （2）薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック講演（講師：原田センター長）  
7月1日（金） 於 三原薬剤師会館  
これに関連し、禁止薬に関する問合せ用紙を県薬HPにアップしたと報告された。

## 3. 審議事項

- （1）日薬代議員中国ブロック会議の提出議題について（松下副会長）  
日 時：7月23日（土）・24日（日） 於 ホテルモナーク鳥取  
場 所：ホテルモナーク鳥取  
何かあれば、松下副会長まで連絡をすることが報告された。
- （2）東日本大震災復興祈念式典・シンポジウムの参加について（資料8）（豊見専務理事）  
日 時：10月9日（日）  
午前10時～午後5時  
場 所：江陽グランドホテル（宮城県仙台市青葉区本町2-3-1）  
主 催：日本薬剤師会、岩手県薬剤師会、宮城県薬剤師会、福島県薬剤師会  
参加人数：2,000～3,000名の予定
- ①東日本大震災復興祈念式典  
午前10時～12時
- ②東日本大震災復興祈念シンポジウム  
午後1時～5時  
例年の学術大会と同様に、常務理事以上で参加希望があれば旅費・参加費を負担することとする。28日までに事務局へ申し込む。支部負担は、参加費のみとすることになった。
- （3）公益社団法人広島県東法学会臨時総会・設立総会への出席について（資料9）（野村副会長）  
日 時：7月29日（金） 午後4時～  
場 所：ANAクラウンプラザホテル広島  
懇 親 会：午後5時40分～  
欠席することになった。
- （4）平成23年度薬物関連問題相談研修会への参加について（資料10）（野村副会長）  
開催日：資料の2頁目、開催要領の5. 日時及び内容  
（昨年度は、7/15薬事情報センター出席）  
情報センターから1名出席することになった。
- （5）第64回広島医学会総会への出席について（資料11）（野村副会長）  
日 時：11月13日（日） 午後1時～  
場 所：広島医師会館  
総会は欠席することになった。
- （6）第50回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会チラシの配布について（資料12）（野村副会長）  
日 時：11月12日（土）・13日（日）

場 所：サンポートホール高松・かがわ国際会議場

ポスター：1,680枚

例年どおり、会誌9月号に同封することになった。

### （7）後援、助成及び協力依頼等について（野村副会長）

- ア. 第20回 I P P N W 世界大会の共催について（資料13）

期 日：平成24年8月22日（水）・23日（木）（学生会議）

平成24年8月24日（金）～26日（日）（本会議）

場 所：広島国際会議場  
共催することとした。

- イ. 健康サポートフェア2011の後援名義使用について（資料14）

日 時：9月23日（金）・24日（土）

場 所：広島グリーンアリーナ

主 催：中国新聞社

特別協賛：ハーティウォンツ

今年度は後援しないこととした。

- ウ. 第35回福山大学薬学部卒後教育研修会の共催依頼について（資料15）

日 時：10月1日（土）

場 所：福山大学薬学部

主 催：福山大学薬学部・福山大学薬友会  
例年通り、共催することとした。

- エ. けんみん文化ひろしま'11総合フェスティバルへの協賛について（資料16）

期 日：10月23日（日）

場 所：はつかいち文化ホールさくらびあ

協 賛 金：1社当たり5万円

広 告 料：5万円（A4版半頁）

10万円（A4版全頁）

協賛金5万円のみで、広告料は支払わないこととした。

- オ. 第38回中・四国身体障害者福祉大会の広告掲載について（資料17）

日 時：11月11日（金） 午前10時～

場 所：ビッグ・ローズ（ふくやま産業交流館）

主 催：四国ブロック身体障害者連絡協議会、（社）広島県身体障害者団体連合会

第50回広島県身体障害者福祉大会に1万円助成することにしており、6月に送金済みなので、広告掲載はしないこととした。

- カ. ひろしま夏の芸術祭2011事業への広告掲載について（資料18）

広告掲載料：5万円（A4版半頁）

10万円（A4版全頁）

すでに、協賛金5万円を7月13日に送金済みであるので、広告掲載はしないこととした。

## 4. その他

- （1）次回常務理事会の開催について（野村副会長）

8月18日（木） 午後6時（議事要旨作製責

- 任者【予定】 有村健二常務理事)
- (2) 支部等総会の開催について(野村副会長)  
広島県女性薬剤師会 8月7日(日) 於  
広島県薬剤師会館(前田会長出席)
- (3) 東北地方太平洋沖地震被災会員への義援金について(野村副会長)
- |     |         |             |
|-----|---------|-------------|
| 送金額 | 1次分・4月末 | ¥4,979,443- |
|     | 2次分・6月末 | ¥927,958-   |
|     | 合 計     | ¥5,907,401- |
- (4) 第58回広島県社会福祉夏季大学について(案内)(資料19)(野村副会長)  
期 日: 7月27日(水)・28日(木)  
場 所: 広島県健康福祉センター  
締 切: 7月22日(金)
- (5) ひろしまDネット定例学習会について(案内)(資料20)(野村副会長)  
日 時: 7月27日(水) 午後7時  
場 所: 広島市中央公民館(広島市中区西  
白鳥町24-36)  
申 込: 不要
- (6) 第57回中国地区公衆衛生学会への参加について(案内)(資料21)(野村副会長)  
日 時: 8月24日(水)・25日(木)  
場 所: 広島市文化交流館  
締 切: 7月25日(月)  
8月25日(木)のみ検査センターから出席することとした。
- (7) 妊婦検診等について(チラシ・シール・マグネット)(野村副会長)
- (8) 地デジテレビ等の購入について(野村副会長)  
アナログ放送終了日: 7月24日(日)  
現在テレビ3台(応接室、事務所、検査センター)  
必要な機器を購入することとした。
- (9) その他行事予定(野村副会長)
- ア. 平成23年度第1回中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院連絡協議会  
7月22日(金) 於 メルパルク広島
- イ. 四師会医療安全担当理事連絡協議会  
7月22日(金) 於 広島医師会館
- ウ. 日薬代議員中国ブロック会議  
7月23日(土)・24日(日) 於 ホテルモナーク鳥取
- エ. 第14回日本医薬品情報学会総会・学術大会  
7月23日(土)・24日(日) 於 東京・タワーホール船堀
- オ. 薬局実習受け入れ実行委員会  
7月26日(火)
- カ. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
7月26日(火) 於 東京・日薬
- キ. 保険指導薬剤師研修会  
7月27日(水) 於 広島県薬剤師会館
- ク. ひろしまDネット定例学習会  
7月27日(水) 於 広島市中央公民館
- ケ. 第58回広島県社会福祉夏季大学  
7月27日(水)・28日(木) 於 広島県健康福祉センター
- コ. 第34回中国地方社会保険医療協議会広島部会  
7月28日(木) 於 中国四国厚生局
- サ. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導  
7月28日(木) 於 広島合同庁舎
- シ. 平成23年度薬草に親しむ会打合せ  
7月28日(木)
- ス. 第2回広島県薬剤師会検査センター活性化委員会  
7月28日(木)
- セ. 日本薬剤師会情報システム検討会  
7月28日(木) 於 東京・日薬
- ソ. 平成23年度第3回公益社団法人化特別委員会  
7月29日(金)
- タ. 公益社団法人広島県東法人会臨時総会・設立総会  
7月29日(金) 於 A N Aクラウンプラザホテル広島
- チ. 碓井静照氏旭日小綬章受章・第67回中国文化賞受賞記念祝賀会  
7月30日(土) 於 リーガロイヤルホテル広島
- ツ. J M A T (日本医師会災害医療チーム) 報告会・慰労会  
8月1日(月1) 於 A N Aクラウンプラザホテル広島
- テ. ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会  
8月2日(火) 於 県庁
- ト. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
8月2日(火) 於 東京・日薬
- ナ. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導  
8月4日(木) 於 広島合同庁舎
- ニ. 一般社団法人化支部連絡会議  
8月4日(木)
- ヌ. 広報委員会  
8月5日(金)
- ネ. 広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式  
8月6日(土) 於 平和祈念公園
- ノ. 広島県女性薬剤師会総会  
8月7日(日) 於 広島県薬剤師会館
- ハ. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
8月9日(火) 於 東京・日薬
- ヒ. (財)介護労働安定センター平成23年度キャリア形成訪問指導事業  
8月10日(水) 於 東広島地区医師会ヘルパーステーション
- フ. 東日本大震災復興支援コンサート  
8月13日(土) 於 A L S O Kホール
- ヘ. 常務理事会  
8月18日(木)
- ホ. 公益社団法人広島県理学療法士会創立40周年記念式典  
8月20日(土) 於 広島国際会議場
- マ. 日本プライマリケア学会・プライマリケア認定薬剤師短期集中研修会  
8月20日(土)・21日(日) 於 広島県薬剤師会館



- ミ. 平成23年度第2回広島県医療審議会  
8月22日(月) 於 県庁・北館
- ム. 第32回広島県薬剤師会学術大会実行委員会  
8月23日(火)
- メ. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
8月23日(火) 於 東京・日薬
- モ. 広報委員会  
8月24日(水)
- ヤ. 第57回中国地区公衆衛生学会  
8月24日(水)・25日(木) 於 広島市文化交流館
- ユ. 日本薬剤師会平成23年度第5回理事会  
8月26日(金) 於 東京・日薬
- ヨ. 第37回広島県国保診療施設地域医療学会  
8月27日(土) 於 広島市文化交流会館
- ラ. 第77回日本薬剤師会通常総会  
8月27日(土)・28日(日) 於 ホテルイースト21東京
- リ. 薬局実務実習指導薬剤師フォローアップ研修会  
8月28日(日) 於 福山大学社会連携研究推進センター
- ル. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
8月30日(火) 於 東京・日薬
- レ. 第50回(平成23年度)広島県身体障害者福祉大会  
8月31日(水) 於 はつかいち文化ホール・さくらびあ
- ロ. 安田女子大学薬学部第I期実務実習報告会  
9月3日(土) 於 安田女子大学
- ワ. 第71回FIP国際薬剤師・薬学会議  
9月3日(土)～8日(木) 於 インド
- ン. 広島県薬剤師会認定実務実習指導薬剤師養成講習会  
9月4日(日) 於 広島県薬剤師会館
- A. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
9月13日(火) 於 東京・日薬
- B. 日本薬剤師会平成23年度第6回理事会  
9月13日(火) 於 東京・日薬
- C. (財)介護労働安定センター平成23年度キャリア形成訪問指導事業  
9月13日(火) 於 みずほヘルパーステーション・デイサービスセンターみずほ
- D. 常務理事会  
9月15日(木)
- E. 認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ「第33回薬剤師のためのワークショップ中国・四国in岡山」  
9月18日(日)・19日(月) 於 就実大学
- F. リレー・フォー・ライフ・ジャパン2011in広島(尾道)  
9月18日(日)・19日(月) 於 広島県立びんご運動公園
- G. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
9月20日(火) 於 東京・日薬
- H. 日本薬剤師会平成23年度試験検査センター連絡協議会  
9月21日(水)・22日(木) 於 青森県薬剤師会衛生検査センター
- I. 平成23年度「薬草に親しむ会」  
9月23日(金) 於 三次市作木町
- J. 第5回日本緩和医療薬学会年会  
9月24日(土)・25日(日) 於 千葉・幕張メッセ
- K. 日本薬剤師会常務理事打合せ  
9月27日(火) 於 東京・日薬
- L. (財)介護労働安定センター平成23年度キャリア形成訪問指導事業  
9月27日(火) 於 みずほヘルパーステーション・デイサービスセンターみずほ



# 県薬日誌

日	付	行 事 内 容
6月21日	火	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本薬剤師会常務理事打合会（東京）</li> <li>・広島県健康福祉局医療政策課ほか訪問（県庁）</li> <li>・広報委員会</li> </ul>
22日	水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本薬剤師会日薬賞等選考委員会（東京）</li> <li>・日本薬剤師会平成23年度第3回理事会（東京）</li> <li>・（財）広島県生活衛生営業指導センター及び（財）広島県生活衛生同業組合訪問</li> <li>・業務分担①（県民の福祉・医療・保健衛生向上のための活動）担当理事打合会</li> </ul>
23日	木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県薬剤師会「学校薬剤師部会」・広島県学校薬剤師会打合会</li> <li>・薬務課との事業打合会</li> </ul>
24日	金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県総務局総合特区プロジェクトチーム来会</li> <li>・日本薬剤師会第6回公益法人制度改革に関する全国担当者連絡会議（東京）</li> <li>・日本薬剤師会医療保険委員会（東京）</li> </ul>
26日	日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県薬剤師会認定実務実習指導薬剤師養成講習会（中国中央病院）</li> <li>・平成23年度抗HIV薬服薬指導研修会</li> <li>・平成23年度ヒロシマ薬剤師研修会（広島大学霞キャンパス）</li> </ul>

日	付	行 事 内 容
28日	火	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本薬剤師会常務理事打合会（東京）</li> <li>・第33回中国地方社会保険医療協議会広島部会（中国四国厚生局）</li> </ul>
29日	水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辻・本郷税理士事務所来会</li> <li>・森本税理士来会</li> </ul>
30日	木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第30回病院・薬局実務実習中国・四国地区調整機構会議（就実大学）</li> <li>・中国四国厚生局来会</li> <li>・平成23年度第2回公益社団法人化特別委員会</li> <li>・平成23年度第1回広島県地域保健対策協議会定例理事会（広島医師会館）</li> </ul>
7月1日	金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック講演（三原薬剤師会館）</li> <li>・全国公益法人協会中国地区7月期公益法人定例講座（KKRホテル広島）</li> <li>・協会けんぽ広島支部とのブラウンバック運動連絡会議</li> </ul>
2日	土	公益法人制度改革に伴う支部の現状報告会
2・3日		平成23年度病院診療所薬剤師研修会（広島国際会議場）
4日	月	業務分担①（県民公開講座WG）担当役員打合会
5日	火	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度「薬草に親しむ会」現地地下見（三次市作木町）</li> <li>・日本薬剤師会常務理事打合会（東京）</li> <li>・業務分担①（地対協WG）担当役員打合会</li> </ul>
6日	水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本薬剤師会ふるさと実習に関するワーキンググループ（東京）</li> <li>・平成23年度第1回広島県保険者協議会（国保会館）</li> </ul>

日 付		行 事 内 容
6 日	水	・朝日新聞取材（東日本大震災に係る支援薬剤師活動） ・広報委員会
7 日	木	中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導（広島合同庁舎）
8 日	金	大西税理士来会
9 日	土	・平成23年度第1回日薬中国・四国ブロック会議（岡山） ・平成23年度広島県合同輸血療法委員会（ホテルグランヴィア広島）
11日	月	広島県保健医療部業務課外訪問（県庁）
12日	火	・日本薬剤師会常務理事打合会（東京） ・日本薬剤師会平成23年度第4回理事会（東京）
13日	水	・戸田建設㈱来会 ・日本薬剤師会議事運営委員会（東京） ・日本薬剤師会平成23年度第2回都道府県会長協議会（会長会）（東京） ・日本薬剤師会共済部総会（東京） ・「薬剤師禁煙支援アドバイザー講習会」特別委員会
14日	木	・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導（広島合同庁舎） ・公益法人制度改革に伴う事務作業 ・平成23年度北方領土返還要求運動広島県民会議総会（鯉城会館） ・常務理事会打合会
15日	木	・広島県国民健康保険団体連合会来会 ・平成23年度広島県薬物乱用対策推進本部会議（鯉城会館） ・辻・本郷税理士法人公益法人制度改革セミナー（鯉城会館） ・認定基準薬局制度運営協議会

日 付		行 事 内 容
17・18日	日	認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ「第32回薬剤師のためのワークショップ中国・四国in福山」（福山大学）
19日	火	・指吸会計センター(株)公益法人無料相談会（東区民文化センター） ・日本薬剤師会常務理事打合会（東京）
21日	木	常務理事会
22日	金	・平成23年度 第1回中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院連絡協議会（メルパルク広島） ・四師会医療安全担当理事連絡協議会（広島医師会館）
23・24日		日薬代議員中国ブロック会議（ホテルモナーク鳥取）
26日	火	・日本薬剤師会常務理事打合会（東京） ・薬局実習受け入れ実行委員会
27日	水	保険指導薬剤師研修会
28日	木	・日本薬剤師会情報システム検討会（東京） ・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導（広島合同庁舎） ・第34回中国地方社会保険医療協議会広島部会（中国四国厚生局） ・平成23年度「薬草に親しむ会」打合会 ・第2回広島県薬剤師会検査センター活性化委員会
29日	金	・広島県国民健康保険団体連合会来会 ・広島県健康福祉局長訪問 ・平成23年度第3回公益社団法人化特別委員会
30日	土	碓井静照氏旭日小綬章受章・第67回中国文化賞受賞記念祝賀会（リーガロイヤルホテル広島）
31日	日	広島県青年薬剤師会総会

日 付		行 事 内 容
8月1日	月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広島県地域保健医療推進機構・広島県環境保健センター訪問</li> <li>・ J M A T（日本医師会災害医療チーム）報告会・慰労会（ANAクラウンプラザホテル広島）</li> </ul>
2日	火	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広島県保健医療部薬務課訪問</li> <li>・ ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会（県庁 北館）</li> <li>・ 日本薬剤師会常務理事打合会（東京）</li> <li>・ R C C取材（東日本大震災に係る支援薬剤師活動）</li> <li>・ 公益法人制度改革に伴う事務作業</li> </ul>
4日	木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導（広島合同庁舎）</li> <li>・ 広島県総務局総合特区プロジェクトチーム来会</li> <li>・ 安田女子大学薬学部長来会</li> <li>・ 一般社団法人化支部連絡会議</li> <li>・ J C Bカード来会（薬局の窓口精算機能）</li> <li>・ 日薬代議員打合会</li> <li>・ 平成23年度広島県禁煙支援ネットワーク運営委員会（財）広島県環境保健協会）</li> </ul>

日 付		行 事 内 容
5日	金	広報委員会
7日	日	広島県女性薬剤師会総会
9日	火	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本薬剤師会常務理事打合会（東京）</li> <li>・ 広島県健康福祉局薬務課訪問（県庁）</li> </ul>
10日	水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (株)博報堂来会</li> <li>・ (財)介護労働安定センター平成23年度キャリア形成訪問指導事業（東広島地区医師会ヘルパーステーション）</li> </ul>
11日	木	常務理事会打合会
12日	金	(財)広島県地域保健医療推進機構来会
18日	木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成23年度第4回公益社団法人化特別委員会</li> <li>・ 常務理事会</li> </ul>
20日	土	公益社団法人広島県理学療法士会創立40周年記念式典（広島国際会議場）
20・21日		日本プライマリケア学会・プライマリケア認定薬剤師短期集中研修会

－ 謹んでお悔やみ申し上げます －



永 澤 幸 雄 氏 逝 去

去る8月25日（木）ご逝去されました。  
告別式は8月27日三原市古浜の三原典礼会館において、執行されました。  
喪主：永澤律子氏

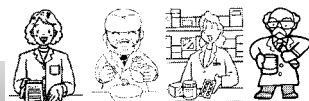
## 行事予定（平成23年9・10月）

- 9/1(木)~9/30(金) } 平成23年度老人保健福祉月間  
 // } 平成23年度食生活改善普及運動
- 9月2日(金) 広島県健康福祉局長との面談(二葉の里移転問題ほか) (未定)
- 9月8日(木) 地対協「医薬品の適正使用検討特別委員会」(広島医師会館)
- 9月3日(土) 安田女子大学薬学部第Ⅰ期実務実習報告会(安田女子大学)
- 9月4日(日) 広島県薬剤師会認定実務実習指導薬剤師養成講習会
- 9/10(土)~9/16(金) 平成23年度自殺予防週間
- 9月13日(火) 日本薬剤師会常務理事打合会(東京)
- // 日本薬剤師会平成23年度第6回理事会(東京)
- // (財)介護労働安定センター平成23年度キャリア形成訪問指導事業(みずほヘルパーステーション・デイサービスセンターみずほ)
- 9月15日(木) 常務理事会
- 9月18日(日) リレー・フォー・ライフ・ジャパン2011 in 広島(尾道)(広島県立びんご運動公園)
- 9月18日(日) } 認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ
- 9月19日(祝・月) } 「第33回薬剤師のためのワークショップ中国・四国 in 岡山」(就実大学)
- // 広島原爆被爆者福祉センター開設50周年記念式・祝賀会(広島国際会議場)
- // リレー・フォー・ライフ・ジャパン2011 in 広島(尾道)(広島県立びんご運動公園)
- 9月20日(火) 日本薬剤師会常務理事打合会(東京)
- 9月21日(水) } 日本薬剤師会平成23年度試験検査センター連絡協議会(青森国際ホテル・
- 9月22日(木) } 青森県薬剤師会衛生検査センター)
- 9月23日(金) 平成23年度「薬草に親しむ会」(三次市作木町)
- 9月27日(火) 日本薬剤師会常務理事打合会(東京)
- // (財)介護労働安定センター平成23年度キャリア形成訪問指導事業(みずほヘルパーステーション・デイサービスセンターみずほ)
- 10月1日(土) 広島県薬剤師会「県民公開講座」
- // 第35回福山大学薬学部卒後教育研修会(福山大学薬学部)
- 10月2日(日) 薬剤師禁煙支援アドバイザー講習会

## 行事予定（平成22年10・11月）

- 10月4日(火) 日本薬剤師会常務理事打合せ(東京)
- 10月8日(土) 日本薬剤師会平成23年度第3回都道府県会長協議会(会長会)(仙台・江陽グランドホテル)
- 10月9日(日) 日本薬剤師会東日本大震災復興祈念式典(仙台・江陽グランドホテル)
- // 日本薬剤師会東日本大震災復興祈念シンポジウム(仙台・江陽グランドホテル)
- // 日本薬剤師会東日本大震災復興祈念タベの集い(仙台・江陽グランドホテル)
- 10月9日(日) } 認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ「第34回薬剤師のた
- 10月10日(月) } めのワークショップ中国・四国 in 広島」(広島国際大学呉キャンパス)
- 10月16日(日) 認定基準薬局新規申請及び更新薬局、保険薬局指定申請薬局との共同研修会(福山商工会議所)
- 10/17(土)~23(日) 薬と健康の週間
- 10月18日(火) 日本薬剤師会常務理事打合せ(東京)
- // 日本薬剤師会平成23年度第7回理事会(東京)
- 10月20日(木) 常務理事会(広島県薬剤師会館)
- 10月23日(日) 平成23年度広島県介護支援専門員実務研修受講試験(広島大学(東広島市鏡山))
- // 高度管理医療機器販売等に係る継続研修会(エソール広島)
- // けんみん文化ひろしま'11総合フェスティバル(はつかいち文化ホールさくらびあ)
- 10月25日(火) 日本薬剤師会常務理事打合せ(東京)
- 10月30日(日) 第32回広島県薬剤師会学術大会(福山大学社会連携研究推進センター)
- 11月1日(火) 日本薬剤師会常務理事打合せ(東京)
- 11月5日(土) 薬事衛生指導員講習会及び広島県学校薬剤師会研修会(西部)(広島県薬剤師会館)
- 11月6日(日) 薬事衛生指導員講習会及び広島県学校薬剤師会研修会(東部)(広島県民文化センターふくやま)
- 11月8日(火) 日本薬剤師会常務理事打合せ(東京)

## 会員紹介 68



安芸支部

かわもと つね たか  
**川 本 庸 太**

このたびは広島支部から安芸支部に所属変更となりました。支部は変わりましたが、今までどおり自分のやるべき事を着実にやっていきたいと思っています。



廿日市支部

にっ た よう こ  
**新 田 洋 子**

この度、廿日市支部に入会させていただきました。ブランクもあり日々周りの方々に支えられて経験を積んでいるところです。一日が経つのが早く、充実した毎日です。どうぞよろしくお願いいたします。

大竹支部

き じま り か  
**木 島 理 加**

はじめまして。広島と山口の県境の調剤薬局におります木島と申します。時々パートで出勤する祖父と一緒に働ける幸せを感じつつ、半分介護のような時間に目をつぶる毎日です。今は仕事と家事の両立が課題です！

因島支部

かめ がわ な み  
**亀 川 奈 美**

昨年より転職し、総合病院前の調剤薬局に勤務しております。趣味はスキューバダイビングとアルトサックスです。公私共にコミュニケーションを大切に、日々成長出来る様、頑張っていきたいと思っています。



広島支部

いち みや たか のぶ  
**一 宮 崇 信**

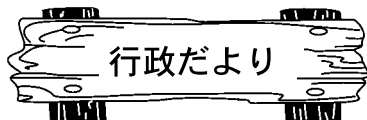
広島に来て4ヶ月。備北の壮大な自然美を肌で感じ、備後の潮の香りに、ゆっくりした時の流れに癒される。勇壮な神楽と山間の温泉で、ほっこり休日を芸北で楽しみたい。そんな一年でありますように……

## 会員紹介

**原稿募集中**

「会員紹介」へ投稿をお待ちしております。





平成23年7月12日

(社) 広島県薬剤師会会長 様

広島県健康福祉局薬務課長  
(〒730-8511広島市中区基町10-52)

### 広島県の肝炎対策について（依頼）

広島県は肝がんによる死亡率が高く、常に全国でも上位（H21全国第6位：75歳未満がん年齢調整死亡率（人口10万対））にあります。肝がんは他の臓器がんと異なり、肝がん死亡の8割以上は肝炎ウイルスの持続感染に起因し、肝がんになる前に持続感染者（キャリア）を発見し早期治療に繋げることで重症化を防ぐことが可能な疾病です。

そこで、県では、キャリアの早期発見のために肝炎ウイルス検査を実施するとともに、肝炎の早期治療促進のために医療費の助成を行っています。

ついては、別紙のとおり啓発資料を送付しますので、貴会会員に配布する等有効に活用するとともに、肝炎治療指定薬局についても次の事項を貴会会員に周知してください。

#### ○ 啓発用チラシ

広島県のウイルス性肝炎治療費助成制度  
ウイルス性肝炎の検査について

#### ○ 肝炎治療指定薬局について

B型・C型ウイルス性肝炎患者が肝炎治療費の公費助成を受けられるのは、予め指定を受けた薬局で医薬品等を調剤された場合に限ら

れますので、早めに指定を受けるようにしてください。

なお、指定薬局の申請をする場合は、廃棄物処理業者との委託契約書の写しの添付が必要です。

\* 肝炎治療費公費助成に係る指定医療機関等の申請方法については、広島県ホームページ「肝炎治療費公費助成における指定医療機関等の申請方法について」を御参照ください。

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1206001626824/index.html>

担当：肝炎対策グループ

電話：082-513-3078（ダイヤルイン）

（担当者 海嶋）



ウイルス性肝炎で治療をされる県民の方に…

平成 20 年 4 月 1 日から

**入院・通院の医療費を助成しています**

※この制度は、平成 26 年度まで実施するものです。

平成 22 年 4 月から  
拡充されました。

## 広島県のウイルス性肝炎治療費助成制度

### 対象となる方

- 県内に住所があり、県指定の専門医療機関（専門医療機関は、かかりつけ医がご紹介します。）で、インターフェロン治療、核酸アナログ製剤治療を要すると診断され、県が認定した方
- インターフェロン治療において、医学的に効果が高いと認められる方には、2 回目のこの制度の利用が可能です。
- 核酸アナログ製剤については、治療継続が必要と専門の医師が認めた場合、更新の申請を行うことができます。

※肝がん予防を目的とした少量長期投与など、一部助成対象外のものもあります。

### 助成の内容

- インターフェロン治療、核酸アナログ製剤治療にかかる保険診療の患者負担額（月額）から、次の患者負担額の上限（月額）を除いた額を助成します（ただし、医療保険から支給される高額医療費等は助成額に含まれません）。
- 患者負担額の上限（月額）
  - 世帯の市町民税（所得割）課税年額に応じて
  - 1 万円（市町民税所得割が 235,000 円未満）
  - 2 万円（市町民税所得割が 235,000 円以上）
- 助成期間：申請書を提出した月の初日から原則 1 年間  
（インターフェロン治療における C 型慢性肝炎の難治症例で、一定要件を満たす方は最大 1 年半助成）

### 申請手続

- 申請書やそれに添付する所定の診断書等は県保健所窓口等で配布しています。
- 診断書は、県指定の専門医療機関（専門医療機関はかかりつけ医がご紹介します。）によるものがが必要です。
- 世帯全員の市町民税（所得割）課税年額により、負担額の上限を決定するため、世帯全員の市町民税（所得割）課税年額の状態を確認できる書類の提出が必要です（一部除外可）。
- 申請書類は、県庁又は最寄りの県保健所担当窓口へ提出してください。

### 認定されると

- 認定されると「受給者証」が交付されます。
- 「受給者証」を被保険者証等と一緒に治療や調剤を受けるあらかじめ申請した指定医療機関等の窓口で提示することで、インターフェロン治療、核酸アナログ製剤治療にかかる医療費の助成が受けられます。

### 問い合わせ先

**最寄りの県保健所（支所）担当窓口又は  
県庁薬務課（裏面参照）**

## 担 当 窓 口

保健所等名	担当課	所管区域	所 在 地	電 話 番 号
広島県庁	薬 務 課	県 内 全 域	〒730-8511 広島市中区基町 10-52	082-513-3078
西部保健所	保 健 課	大竹市, 廿日市市	〒738-0004 廿日市市桜尾 2-2-68	0829-32-1181
西部保健所 広島支所	厚生保健課	安芸高田市, 安芸郡, 山県郡	〒730-0011 広島市中区基町 10-52	082-513-5526
西部保健所 呉支所	厚生保健課	呉市, 江田島市	〒737-0811 呉市西中央 1-3-25	0823-22-5400
西部東保健所	保 健 課	竹原市, 東広島市, 豊田郡	〒739-0014 東広島市西条昭和町 13-10	082-422-6911
東 部 保 健 所	保 健 課	三原市, 尾道市, 世羅郡	〒722-0002 尾道市古浜町 26-12	0848-25-2011
東 部 保 健 所 福 山 支 所	厚生保健課	福山市, 府中市, 神石郡	〒720-8511 福山市三吉町 1-1-1	084-921-1311
北 部 保 健 所	保 健 課	三次市, 庄原市	〒728-0013 三次市十日市東 4-6-1	0824-63-5181

※所管区域以外でも、申請可能です。

### 【申請に必要な書類について】

上記窓口へ、次の書類を提出してください。

- ・ 肝炎治療受給者証交付申請書
- ・ 肝炎治療受給者証の交付申請に係る診断書（県が指定する専門医療機関の専門医による診断書）
- ・ 申請者の氏名が記載された被保険者証，組合員証等の写し
- ・ 申請者及び申請者と同じの世帯に属する全員の記載のある住民票の写し
- ・ 申請者及び申請者と同じの世帯に属する全員の市町民税（所得割）の課税年額を証明する書類（市町が発行する市町民税の決定（納税）通知書も可。なお、乳幼児や義務教育年齢期間にある者の証明書の提出は不要）

(1) 1月から5月までに交付申請を行うときは、当該申請月の属する年の前年度分

(2) 6月から12月までに交付申請を行うときは、当該申請月の属する現年度分

※ 配偶者以外で、地方税法上、医療保険上扶養関係にない者が同一世帯に属するため、自己負担限度額が高くなる場合、合算対象から除外することができます。  
詳しくは、担当窓口へお問い合わせください。

※申請関係書類は、上記担当窓口のほか、各市町保健担当課でも配布しています。

平成23年 8月10日  
(社) 広島県薬剤師会会長 様

広島県健康福祉局長  
(〒730-8511広島市中区基町10-52)  
薬務課

## 処方せん医薬品等の適正な取扱いの 徹底について (通知)

このたび、広島市内の薬局で、処方せん医薬品である合成副腎皮質ホルモン製剤を一般用医薬品に混和し、販売していたことが判明し、平成23年8月8日付けで広島市保健所長が当該薬局に行政処分(24日間の業務停止処分)を行いました。

このような行為は、重大な健康被害を招くおそれがあることから、薬事法第49条第1項及び平成17年3月30日付け薬食発第0330016号厚生労働省医薬食品局長通知「処方せん医薬品等の取扱いについて」に基づき、貴会会員に対し、処方せん医薬品等の適正な取扱い等薬事法の遵守について、周知徹底を図ってください。

担当 薬事グループ  
電話 082-513-3222  
(担当者岡田)

薬食発第0330016号  
平成17年3月30日  
一部改正 平成23年3月31日薬食発0331第17号

各 { 都道府県知事  
政令市長 殿  
特別区長 }

厚生労働省医薬食品局長

## 処方せん医薬品等の取扱いについて

薬事法及び採血及び供血あっせん業取締法の一部を改正する法律(平成14年法律第96号)に

よる改正後の薬事法(昭和35年法律第145号。以下「新薬事法」という。)第49条第1項の規定に基づき、処方せん医薬品が指定され、この処方せん医薬品の指定の趣旨等については、平成17年2月10日付け薬食発第0210001号医薬食品局長通知「処方せん医薬品の指定について」により通知したところです。

今般、処方せん医薬品等の取扱いについて下記のとおり定めましたので、本件に御留意の上、貴管内関係団体に周知を図るとともに、その取扱いに遺漏なきようお願いします。

### 記

#### 1. 処方せん医薬品について

##### (1) 原則

処方せん医薬品については、病院、診療所、薬局等へ販売(授与を含む。以下同じ。)する場合を除き、新薬事法第49条第1項の規定に基づき、医師等からの処方せんの交付を受けた者以外の者に対して、正当な理由なく、販売を行ってはならないものであること。

なお、正当な理由なく、処方せん医薬品を販売した場合については、罰則が設けられているものであること。

##### (2) 正当な理由について

新薬事法第49条第1項に規定する正当な理由とは、次に掲げる場合によるものであり、この場合においては、医師等の処方せんなしに販売を行っても差し支えないものであること。

- ① 大規模災害時等において、医師等の受診が困難な場合、又は医師等からの処方せんの交付が困難な場合に、患者に対し、必要な処方せん医薬品を販売する場合
- ② 地方自治体の実施する医薬品の備蓄のために、地方自治体に対し、備蓄に係る処方せん医薬品を販売する場合

- ③ 市町村が実施する予防接種のために、市町村に対し、予防接種に係る処方せん医薬品を販売する場合
- ④ 助産師が行う臨時応急の手当等のために、助産所の開設者に対し、臨時応急の手当等に必要な処方せん医薬品を販売する場合
- ⑤ 救急救命士が行う救急救命処置のために、救急救命士が配置されている消防署等の設置者に対し、救急救命処置に必要な処方せん医薬品を販売する場合
- ⑥ 船員法施行規則第53条第1項の規定に基づき、船舶に医薬品を備え付けるために、船長の発給する証明書をもって、同項に規定する処方せん医薬品を船舶所有者に販売する場合
- ⑦ 医学、歯学、薬学、看護学等の教育・研究のために、教育・研究機関に対し、当該機関の行う教育・研究に必要な処方せん医薬品を販売する場合
- ⑧ 在外公館の職員等の治療のために、在外公館の医師等の診断に基づき、当該職員等に対し、必要な処方せん医薬品を販売する場合
- ⑨ 臓器の移植に関する法律（平成9年法律第104号）第12条第1項に規定する業として行う臓器のあっせんのために、同項の許可を受けた者に対し、業として行う臓器のあっせんに必要な処方せん医薬品を販売する場合
- ⑩ 新薬事法その他の法令に基づく試験検査のために、試験検査機関に対し、当該試験検査に必要な処方せん医薬品を販売する場合
- ⑪ 医薬品、医薬部外品、化粧品又は医療機器の原材料とするために、これらの製造業者に対し、必要な処方せん医薬品を販売する場合

- ⑫ 動物に使用するために、獣医療を受ける動物の飼育者に対し、獣医師が交付した指示書に基づき処方せん医薬品（専ら動物のために使用されることが目的とされているものを除く。）を販売する場合

⑬ その他①から⑫に準じる場合

なお、①の場合にあっては、可能な限り医師等による薬局等への販売指示に基づき、④、⑤及び⑧の場合にあっては、医師等による書面での薬局等への販売指示をあらかじめ受けておくなどする必要があること。このうち、④及び⑤については、販売毎の指示は必要ではなく、包括的な指示で差し支えない。

また、⑥に規定する船長の発給する証明書については、昭和41年5月13日付け薬発296号「船員法施行規則の一部改正及びこれに伴う船舶備付け要指示医薬品の取扱いについて」の別紙様式に準じて取り扱われること。

## 2. 処方せん医薬品以外の医療用医薬品について

### （1）原則

処方せん医薬品以外の医療用医薬品についても、処方せん医薬品と同様に、医療用医薬品として医師、薬剤師等によって使用されることを目的として供給されるものであること。

このため、処方せん医薬品以外の医療用医薬品についても、効能・効果、用法・用量、使用上の注意等が医師、薬剤師等の専門家が判断・理解できる記載となっているなど医療において用いられることを前提としており、1.（2）に掲げる場合を除き、薬局においては、処方せんに基づく薬剤の交付が原則であること。

### （2）処方せん医薬品以外の医療用医薬品の取扱いについて

処方せん医薬品以外の医療用医薬品について

ては、病院、診療所、薬局等へ販売する場合を除き、処方せんに基づく薬剤の交付を原則とするものであるが、一般用医薬品の販売による対応を考慮したにもかかわらず、やむを得ず販売を行わざるを得ない場合などにおいては、必要な受診勧奨を行った上で、次に掲げる事項を遵守すること。

① 数量の限定

販売を行わざるを得ない必要最小限の数量に限定すること。

② 調剤室での保管・分割

処方せん医薬品以外の医療用医薬品については、薬局においては、原則として、医師等の処方せんに基づく調剤に用いられるものであることから、通常、処方せんに基づく調剤に用いられるものとして、調剤室又は備蓄倉庫において保管すること。

また、販売に当たっては、薬剤師自らにより、調剤室において必要最小限の数量を分割すること。

③ 販売記録の作成

事後に保健衛生上の支障が生じた場合に、迅速な対応を講ずることができるようにしておく必要があることから、販売時において、販売品目、販売日、販売数量並びに患者の氏名及び連絡先を記録すること。

④ 薬歴管理の実施

販売された処方せん医薬品以外の医療用医薬品と医療機関において処方された薬剤等との相互作用・重複投薬を防止するため、患者の薬歴管理を実施すること。

⑤ 薬局における薬剤師の対面販売

販売に当たっては、薬局において、薬剤師が対面により販売すること。

(3) その他の留意事項

処方せん医薬品以外の医療用医薬品の販売に当たっては、処方せんに基づく薬剤の交付又は一般用医薬品の販売等と同様に、次の事

項にも留意すること。

① 広告の禁止

患者のみの判断に基づく選択がないよう、引き続き、処方せん医薬品以外の医療用医薬品を含めた全ての医療用医薬品について、一般人を対象とする広告は行わないこと。

② 服薬指導の実施、

処方せん医薬品以外の医療用医薬品については、消費者が与えられた情報に基づき最終的にその使用を判断する一般用医薬品とは異なり、医療において用いられることを前提としたものであるので、販売に当たっては、これを十分に考慮した服薬指導を行うこと。

③ 添付文書の添付等

処方せん医薬品以外の医療用医薬品の販売については、分割販売に当たることから、販売に当たっては、外箱の写しなど新薬事法第50条に規定する事項を記載した文書及び同法第52条に規定する添付文書又はその写しの添付を行うなどすること。

広島県では、平成23年3月に「広島県医療費適正化計画」に掲げている数値目標の進捗状況や取組の実施状況について中間評価をまとめており、広島県薬剤師会からも、前田会長が委員として参加し、今後の取り組むべき施策などについて提言を行いました。また、後発医薬品の普及促進については、新たな数値目標を設定しました。

各会員におかれては、後発医薬品やブランウンバッグ運動の普及促進など、この中間評価を踏まえ、医療費適正化に積極的に取り組んでいただきますようお願いします。

## 広島県医療費適正化計画中間評価の概要について

広島県健康福祉局医療保険課

### I 中間評価の趣旨

#### 1 評価の趣旨

広島県では、「広島県医療費適正化計画」について、平成22年度が計画の中間年度に当たることから、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、計画の進捗状況に関する中間評価を行いました。

#### 2 評価の体制

医療費の適正化を推進するためには、幅広い関係者の協力が必要なことから、医療受給者、学識経験者、医療提供者、保険者、行政等で構成する「中間評価検討委員会」を設置し、検討を行いました。

#### 3 評価の視点

医療費適正化計画に掲げている目標の進捗状況及び取組の実施状況を評価し、目標達成のために必要な取組について検討するとともに、状況変化に応じた新たな数値目標の設定や、取り組むべき施策の見直しを行いました。

### II 医療費適正化の数値目標の達成に向けた進捗状況

#### 1 県民の健康づくりに向けた取組

##### (1) 特定健康診査受診率の状況

区 分	平成20年度	平成21年度
受診率	33.1%	30.9%

○ 平成20年度は、33.1%（全国第39位、全国平均38.9%）と数値目標30%を上回っていますが、市町国保の受診率が、実施体制の整備の遅れなどもあり、17.6%（全国第46位、全国平均30.9%）と低くなっています。

○ 平成21年度は、国が実施したアンケート調査を県で集計した暫定速報値では、30.9%にとどまっています。

##### (2) 特定保健指導終了率の状況

区 分	平成20年度		
	終了率（全体）	動機付け支援	積極的支援
終了率	8.6%	12.7%	5.7%

○ 終了率は、8.6%となっており、数値目標25%を大きく下回っていますが、全国平均7.7%をやや上回っています。（全国第26位）

○ 終了率の内訳としては、動機付け支援は12.7%（全国第24位、全国平均11.1%）、積極的支援は5.7%（全国第20位、全国平均4.9%）となっています。

#### 2 効率的な保健医療福祉提供体制の推進

##### (1) 医療療養病床数の推移

区 分	(数値目標)	平成 18 年度末	平成 19 年度末	平成 20 年度末	平成 21 年度末
病床数	5,739 床	7,252 床	7,191 床	6,845 床	6,893 床

○ 平成18年度から平成20年度までは減少傾向で推移していましたが、平成21年度は、医療型から介護施設や一般病床へ転換した病床数より、一般病床等から医療型への転換や医療型への増床による病床数が上回ったため、前年度より増加しています。

## (2) 平均在院日数の推移

区 分	(数値目標)	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年
広島県	31.5 日	34.8 日	34.4 日	33.8 日	33.2 日
全 国	29.8 日	32.2 日	31.7 日	31.6 日	31.3 日

○ 平成 18 年の 34.8 日 (全国第 20 位) から、平成 21 年は 33.2 日 (全国第 22 位) へと、1.6 日短縮されていますが、依然として全国平均 (31.3 日) を上回っています。

## 3 適正受診の促進

### (1) 地域連携クリティカルパスの二次保健医療圏域への導入状況

区 分	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
導 入 状 況	・脳卒中：2 圏域 ・急性心筋梗塞：3 圏域	・脳卒中：4 圏域 ・急性心筋梗塞：3 圏域	・乳がん：一部医療機関 ・脳卒中：6 圏域 ・急性心筋梗塞：4 圏域

○ 広島県地域保健対策協議会の主導により作成した地域連携クリティカルパスの導入状況は、上記の表のとおりであり、徐々に導入が進展しています。

### (2) 市町による頻回・重複受診者に対する保健指導の実施状況

区 分	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
市町数	20 市町	16 市町	19 市町

○ 事業規模や内容に差異はあるものの、多くの市町が、訪問指導を実施しています。なお、平成 21 年度の未実施は、2 町で訪問指導対象者がなく、2 町でマンパワー不足によるものとなっています。

### (3) 市町国保の被保険者 1 人当たりレセプト点検効果額の状況

区 分	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
広島県	2,563 円 (13 市町)	2,436 円 (10 市町)	2,210 円 (6 市町)
全 国	2,189 円	2,083 円	1,980 円

(注) 広島県欄の ( ) 内は、数値目標 (2,401 円) を上回っている市町数です。

○ 全国平均を上回って推移しているものの、点検効果額及び数値目標を上回る市町数とも減少傾向にあります。

### (4) 後発医薬品の普及推進

国は、「平成 24 年度までに後発医薬品の数量シェアを 30%以上にする」目標を掲げて、普及促進に取り組んでおり、数量シェアは増加傾向にあります。

区 分	平成 21 年 4 月	平成 22 年 5 月
広島県	17.2%	21.6%
全 国	18.3%	22.1%

平成 20 年 4 月から処方せんの様式が変更され、これまでの数値目標の把握が不可能となったため、国の取組状況や普及動向を踏まえ、「平成 24 年度までに県内の後発医薬品の数量ベースでのシェアを 30%以上にする」新たな数値目標を設定しています。

## III 医療費適正化を実現するための今後の主な取組

### 1 施策別の取組

今回の中間評価を踏まえ、県民、保険者、医療機関、医療関係者、市町等の関係者との連携・協力に努め、次の主な施策に取り組み、医療費適正化を総合的かつ計画的に推進していきます。

県民の健康づくりに向けた取組	特定健康診査・特定保健指導の実施体制の整備	特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上、保健事業の人材育成、医療保険者間の連携体制に対する支援、事業評価に対する支援等
	生活習慣病等の早期発見・早期治療の推進	がんの予防と早期発見・早期治療、糖尿病・急性心筋梗塞・脳血管疾患等の予防と早期発見・早期治療等
	健康増進施策の推進	健康づくりに係る県民運動の展開、地域保健と職域保健の連携の推進、元気で活躍する高齢者づくり等

効率的な保健医療福祉提供体制の推進	療養病床の再編成	療養病床転換への支援措置等
	医療連携体制の推進	地域連携クリティカルパスの普及促進、かかりつけ医の普及・定着に向けた取組、訪問看護ステーションの機能強化
	医療と介護の連携の推進	終末期医療体制の構築、地域包括支援センターの機能強化
適正受診の推進	地域連携クリティカルパスの推進、頻回・重複受診者に対する保健指導の推進、レセプト点検の充実、後発医薬品の普及促進、医療情報の有効活用の促進	

## 2 医薬品関係の取組

### (1) 頻回・重複受診者に対する取組

#### 【これまでの取組】

広島県地域保健対策協議会において、薬剤師が高齢者の日常的な服用薬を確認し、薬の不適切な服用や飲み合わせを防止するために取り組んでいる広島県薬剤師会による「ブラウンバッグ運動」の有用性について検討を行いました。

#### 【ブラウンバッグ】



#### 【ブラウンバッグ運動】

- 患者を対象に、日常的に服用している処方薬、一般用医薬品及び健康食品等をエコバッグに入れ、薬局に持参してもらい、薬局薬剤師が重複投薬や相互作用等について確認、アドバイス等を行い、患者への健康被害等の危険性を回避するための運動のことです。
- 1990年代にアメリカで行われた活動であり、医薬品を持参した袋が「茶色の紙袋」であったことから、「ブラウンバッグ運動」として名づけられたものです。

#### 【これまでの取組に関する点検・評価】

「ブラウンバッグ運動」の有用性の検証を踏まえ、高齢者だけでなく、幅広く県民への普及啓発を図る必要があります。

#### 【今後の主な取組】

広島県薬剤師会と協力し、県民への「ブラウンバッグ運動」の普及を促進し、重複投薬の未然防止や相互作用による健康被害等の防止を図ります。

### (2) 後発医薬品の普及促進

#### 【これまでの取組】

県民、医療関係者等に対する適切な医薬品情報の提供等、後発医薬品への一層の理解が得られ、利用が促進されるよう、次の取組を実施しました。

- ① 広島県後発医薬品使用推進会議による医療機関等に対するアンケート調査の実施及び「広島県後発医薬品使用推進プログラム」の策定（平成22年3月）
- ② 国の普及啓発ポスターやリーフレットの薬局への配布
- ③ 医療保険者による後発医薬品希望カードの配布
- ④ 医療保険者による後発医薬品使用に係る自己負担額差額通知の実施
- ⑤ 国の国民健康保険調整交付金による市町の次の取組への財政支援
  - ・後発医薬品希望カード等の作成、被保険者への配布
  - ・後発医薬品使用による自己負担額差額通知の実施
- ⑥ 県国民健康保険調整交付金による市町の普及啓発の取組への財政支援
- ⑦ 各保健所（支所）、広島県薬剤師会への相談窓口の設置・運営



- ⑧ 広島県保険者協議会、広島県国民健康保険団体連合会による後発医薬品普及促進研修会の開催（県後援）

- ⑨ 国に対する後発医薬品の品質確保対策の拡充や供給等についての業界の指導等への要望

【国の普及啓発ポスター】

【後発医薬品希望カード】

**後発医薬品（ジェネリック医薬品）  
ってご存じですか？**

後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは、  
先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される、  
先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ  
医薬品のことです。

**ポイント1**  
先発医薬品より安価で、  
経済的です。  
■ 患者さんの自己負担が軽減、医療機関  
負担の軽減につながります。  
■ 新薬は製造にコストがかかりますが、ジェネリック医薬品はコストが低く、  
安価に提供できます。

**ポイント2**  
効き目や安全性は、  
先発医薬品と同等です。  
■ 国では、後発医薬品が先発医薬品と同等  
レベルの品質・有効性・安全性を確保す  
るかどうかについて厳格な同等性の基準  
で審査を行っています。

**ポイント3**  
欧米では、  
幅広く使用されています。  
■ アメリカ、イギリス、ドイツなどでは、  
使用されているジェネリック医薬品の割合が  
約50%に達しています。  
■ 日本のジェネリック医薬品のシェアは、2割に  
満たないのが現状です。

厚生労働省

〈医師・薬剤師の皆様へ〉  
**ジェネリック医薬品お願いカード**

**私はジェネリック医薬品を  
希望します。**

氏名 \_\_\_\_\_

広島県市町国民健康保険・国民健康保険組合

【これまでの取組に関する点検・評価】

- ① 後発医薬品について、医療関係者等から品質、供給体制及び情報提供に対する信頼を十分に得られていない状況にあります。
- ② 「広島県後発医薬品使用推進プログラム」に基づき、国や関係団体と連携し、後発医薬品の信頼を高める取組を推進していく必要があります。
- ③ 医療保険者において、後発医薬品使用による自己負担額差額通知の実施を推進していく必要があります。

【今後の主な取組】

- ① 「広島県後発医薬品使用推進プログラム」に基づき、県民に対して後発医薬品に関する正しい知識の普及啓発を図るとともに、関係機関・団体による取組の促進を図ります。
- ② 広島県薬剤師会と共同して製作した啓発資材を薬局等に配布することにより、後発医薬品の使用促進に努めます。
- ③ 医療保険者による後発医薬品希望カードの配布の一層の促進を図ります。
- ④ 医療保険者による後発医薬品使用に係る自己負担額差額通知の実施の一層の促進を図ります。
- ⑤ 引き続き、国に対し、後発医薬品の品質確保対策の拡充や供給等について、業界の指導等を要望していきます。
- ⑥ 後発医薬品の使用促進を図るため、基幹病院における採用医薬品リストや、後発医薬品の使用実績リストの作成、活用等について、関係団体等と連携して検討していきます。
- ⑦ 広島県薬剤師会の協力を得て、市町において製作する後発医薬品使用促進のための啓発資材等について、県国民健康保険調整交付金により財政支援をしていきます。

【後発医薬品使用促進の啓発資材】



※ 広島県医療費適正化計画中間評価書は、次の広島県ホームページに掲載していますので、参考としてください。 → <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1300924267218/index.html>

# 支部だより

尾道支部



## 〈尾道支部〉

### 平成23年度 尾道薬剤師会通常総会

金子 三屋子



梅雨の晴れ間の6月18日（土）  
尾道薬剤師会通常総会が、例年の  
如くナカタ・マックコーポレーショ  
ン会議室で行われました。

この度は、尾道薬剤師会一般法人化を考慮され  
た会則・細則の改定案が資料の中に同封されてお  
り、尾道薬剤師会も法人化に向けていくのかなと  
楽しみに総会に望みました。

議長を務められた会長の進行で報告事項は大変  
良い議事進行でした。

会計報告で、法人化にする為には、今までの様  
な、会計報告では、なかなか難しく薬剤師の団体  
ですが、一般法人となれば、それなりの予算の組  
み方や補正予算を期の途中に組む等、いろんな課  
題が山積しているように思えました。

尾道薬剤師会の位置づけや発展の為にも法人化  
は必要なのではと総会の質疑応答の中で感じてお  
りました。

また、平成23年度の事業計画は全国的にも有名  
になった薬業連携の推進や在宅医療の促進に興味  
を持ちました。薬剤師がケアカンファレンスへの  
参加をする事で、在宅チームへの一員となり薬剤  
師としての活動の輪が広がるのではと期待してお  
ります。最後にICTの活動も質疑応答がありまし  
た。東北大震災の件もあり、予算が縮小された  
が何とか進められそうと会長のお話でした。この  
システムが導入される事で薬剤師が医療の担い手  
として、活躍の場にかかわるものであれば、私達  
は「あまかけるペガサスの如く」夢は羽ばたき天  
女のように期待をしている今日この頃です。総会

は、18時から開催され、その後、懇親会に引き継  
がれ予定の21時を超過するほど、白熱した会議で  
あり、会員相互のとても良い意見交換の場とな  
りました。





## 諸団体だより

### 広島県青年薬剤師会

#### 野球観戦イベント&総会・定例勉強会、 そして新体制発足

会長 辻 哲也



広島県青年薬剤師会は去る7月31日（日）に第25回通常総会を行い、総会の議決により私こと辻哲也が会長職を拝命いたしました。何分にも未熟者であり、今後も会員の皆さま、今この拙文を読んで下さっている皆さまのお力が必要です。理事一丸で頑張っていく所存ですので、どうぞ引き続き弊会の活動にご理解ご協力を賜りたいと存じます。

…という、選挙演説みたいな就任あいさつをした前日7月30日（土）。久々の屋外イベント「青葉野球観戦会」を行いました。翌日の定例勉強会で講師を務めていただいた大澤光司先生をはじめ、遠くは熊本県からの参加者を含めた総勢40名がコカ・コーラテラスシート正面3塁側に陣取り、カープ対ドラゴンズ戦に熱い声援を送りました。試合開始前から飲み始めた勢いそのままに（？）カープも序盤に3点を先制、篠田の粘投とサファテの豪腕でドラゴンズ打線を完封リレー！常連さんも初対面の人も入り交じって喜び合い、その後の二次会も仕事の話からプライベートの話まで大いに盛り上がりました。



さて、話は7月31日（日）に戻ります。総会を終え休憩を挟んだ後、前田泰則県薬剤師会会長からご祝辞を賜り、定例勉強会に移りました。今回のタイトルは「半歩先へ！実践的コミュニケーションスキルup術」。昨年の続編ということで、薬剤師の服薬コミュニケーションとコーチングをコラボレーションさせた「ファーマシューティカルコーチング」を学びました。例えば患者さまの服薬に対する理解と行動は4つのパターンに分類され、それぞれのタイプに対して適切なアプローチ方法、逆に相性の悪いアプローチ方法があります。そのテクニックをただ聴いているだけではなく、実際に参加者も試してみるのが大澤流。2人一組で自己紹介をしたり、相手に話しかけたり相手の話を聞いたり。実際に参加者も「動く」ことで「実感」し、「理解」し、そして「考える」。まさに体感型の講演会でした。あっという間に時間は過ぎ、また新たな発見や目標が参加者それぞれの中にできたのではないかと思います。



今後も弊社では、知っピン月イチ勉強会や県内外の薬剤師間の交流を目的としたイベントを企画しています。知っピン月イチ勉強会次回の開催は、9月14日（水）19時半から薬剤師会館にて行います。医療法人社団清風会五日市記念病院の荒川隆之先生をお招きして、脳卒中をはじめとした脳神経系疾患とその薬物療法を中心としたお話を

していただく予定です。予約は不要ですので、どうぞお気軽にお越し下さい。

また10月には毎年恒例となりました、島根県益田市を活動拠点とする若手薬剤師の会「いわみファーマシストネット」との交流会があります。10月1日（土）夜から2日（日）にかけて、島根県益田市の匹見峡を舞台に、精肉店直送の新鮮なお肉でバーベキュー！コテージ完備で何と驚きの7000円（昨年実績・交通費別途）は、もはや日経平均もビックリのロープライスです。ご興味のある方は理事もしくは業務委員会（event@hiroseyaku.gr.jp）までお問い合わせ下さい。9月22日（木）締切です。



（写真は昨年の模様）

「他では聞けないちょっと気になるテーマの勉強会」、県内外、病院・薬局・卸・学生を問わない「他の職場の方との交流」を目標に、これからもよい意味で個性的な会務運営を目指していきます。前職とは違って会長が「誰やねん状態」という大きなハンデ（自虐的）はありますが、どうぞ温かく見守ってやって下さい。よろしくお願いいたします。

## 広島県女性薬剤師会

会長 松村 智子



第15回女性薬剤師会研修会を6月18日にエバルス大会議室で開催しました。今回のテーマは「助成ワクチン」。

昨年11月26日にサーバリックス、アクトヒブ、プレバナーの接種費用を助成する国の補正予算が成立しました。副反応のためにGoサインが遅れましたが、やっとスタートできました。まず各メーカーさんからワクチンの副反応を含めた詳しい説明をききました。まとめでは、世界のワクチン市場の現状と展望の説明がありました。ワクチンによって防ぐことのできる病気があるのだから、副反応をきちんと理解した上で対応することが大切であることを勉強しました。

8月7日、第57回広島県女性薬剤師会総会を開催しました。広島県健康福祉局薬務課の角田静香主幹と広島県薬剤師会の前田泰則会長を来賓にお迎えしました。平成22年度事業報告、決算報告、平成23年度事業計画案、予算案が承認されました。これからの女性薬剤師会の方向を提案しましたのでこれからの活動にご理解、ご協力をお願いします。午後からの特別講演は放射能影響研究所 主席研究員 中村典先生の「放射線の話—原爆と原発」。現在いろんな状況が重なって、放射能の影響はますますややこしくなってきました。ただ報道されていることに右往左往するのではなく、しっかり見極めることが大切です。決して安全という状況ではないものの安易に危険を強調するだけでは解決になりません。先生のお話に引き込まれ、あっという間の講演でした。先生は参加者とゆっくりお話をしたいということで、質問やご意見をうかがう時間をとってくださいました。時間いっぱい講演会終了後も話は尽きないようで、立ち話が続きました。これまでの【?】は【!】になりましたが、もっと【?】に気づきました。これからの



情報をしっかり見極められるようさらに勉強したいと思いました。今後の女性薬剤師会は11月に研修会をします。決まりましたお知らせします。またミニ勉強会である「すずめの会」もありますのでお問い合わせください。



## 広島県学校薬剤師会

会長 永野 孝夫



### 1. 第56回中国地区学校保健研究協議会

平成23年8月18・19日に鳥取市に於いて開催された上記大会に参加したので報告します。

特別講演では「学校保健の課題とこれからの進め方」ーヘルシースクールをめざしてーという演題で前順天堂大学大学院教授 大津一義先生の講演がありました。

学校薬剤師部会では各県の「くすり教育への学校薬剤師の関わり方」について中国五県から報告され、その後、熱心に問題点などについて協議されました。

### 2. 平成23年度学校薬剤師研修会について

本年度も日本薬剤師会と日本学校薬剤師会との共催により現場で活躍する学校薬剤師やこれから学校薬剤師となる薬剤師を対象とする研修会が全国五カ所で開催されます。

日時、会場、内容については下記の通りです。

参加される方は、日薬誌および日薬ホームページでご確認下さい。

#### 日程

北海道	11月20日	旭川薬剤師会館
東京	11月27日	こどもの城
愛知	9月23日	名古屋市内の予定
大阪	11月6日	大阪府薬会館
宮崎	9月11日	シーガイアコンベンションサミット

#### 研修内容

「学校環境衛生のあり方について」

「学校薬剤師が行うくすり教育について」

「学校薬剤師を巡る最近の話題について」

## 広島漢方研究会

### 第52回 広島漢方研究会総会報告

理事長 鉄村 努



研究会発足以来52年を迎えた広島漢方研究会総会が、去る7月10日（日）に広島県薬剤師会館で開催されました。

午前中は会員発表と総会が行われ、会員発表では副会長である吉本悟先生が「鼻茸と蓄膿症・痛みの治療」と題して防風通聖散・葛根湯加辛川芎の煎剤とお灸の併用、蓄膿の治療に“生のどくだみ”を鼻に挿入するという大塚敬節先生直伝の治

療法を紹介、また五十肩が二朮湯で改善した症例を発表されました。下本順子会員は「朮なくて咲きたる学の花のはかなさ」と題して「白朮」と「蒼朮」の違いを非常に詳しく学術的に解説。高原知恵会員は「不妊症と憂鬱症4例」と題して薬局で不安神経症と思われる女性に漢方薬が有効だった症例、また習慣性流産の方や人工授精を10回施しても子宝に恵まれない女性が漢方薬の服用で妊娠・出産に至った症例の報告を行いました。

午後からは特別講演として東京女子医科大学附属東洋医学研究所所長 佐藤弘先生をお迎えして「漢方診療三十年をふり返って 私の歩んだ道」と題して、肝疾患や黄疸・肝硬変による腹水患者に対して漢方薬が有効だった症例を紹介していただきました。最後に先生は“漢方医学の実践者”の心構えとして、漢方医学を単に科学化するのではなく、患者に対する“癒しの術”でもあることを認識してほしいと話されました。それは日々、患者さんとの相談の中で“心のケア”を大切にしている私たち漢方薬局の薬剤師にとっても非常に共感できる内容でした。



当日は会員だけでなく多数の医師・薬剤師など約60名に参加していただきました。

広島漢方研究会では、薬剤師會館において毎月月例勉強会を開催しております。9月12日(日)には広島大学医学部内広仁会館に会場を移して、広島出身で江戸時代の著名な漢方医である吉益東洞を祭った第17回吉益東洞顕彰会を開催致します。午前中は一般発表、午後からは大友内科医院院長大友一夫先生(埼玉県秩父市)をお招きして特別講演「瞑眩・めんげんについて」を予定しています。(参加費三千元・研修シール2点)

漢方に興味のある方はぜひ参加してみたいでしょうか。詳細は広島漢方研究会事務局までお問い合わせください。

広島漢方研究会事務局：薬王堂漢方薬局

TEL：082-285-3395

## 広島医薬品卸協同組合

### 〈日本医薬品卸勤務薬剤師会広島県支部〉

## 医薬品卸の管理薬剤師としてできること

株式会社サンキ 呉支店 管理薬剤師 開原 善己

新入社員としてこの会社に入社して5年目を迎えました。この間、広島県と岡山県において5回の異動を経験しており、おそらく社内でも稀にみる転勤族なのだと思います。

管理薬剤師として支店業務に従事している為、どの支店においても基本的な業務に差はありません。しかしそれぞれの地域で営業をしている営業担当者やお客様と接することで、その地域の特徴が垣間見え、またその際に頂く質問等で、今まで知らなかったことが勉強でき、自分自身の知識の幅が広がったことを実感できます。また同じ内容の質問に対しても、お客様が望んでる回答がどういふものなのかを考えるようになり、知識のみならず、それぞれの視点に立った回答が少しずつできるようになったと思います。

薬学教育が4年制から6年制に移行して5年が経過し、来年にはいよいよ初の新卒生が社会へ出てきます。私の学生時代はまだ4年制であり、学外への実習・研修という機会はさほど多くなかったように思えますが、昨今は病院・薬局実習中の薬学生のみならず、大学に入学したばかりの新入生の会社見学というものを目にします。実際に当社では1年次生を対象とした早期体験学習や、病院・薬局実習生の支店見学等の要請に対応しています。呉支店においても私が赴任してから実習生の支店見学の要請を受け、医薬品卸という業種、また卸の管理薬剤師の仕事を紹介させていただきました。

「医薬品卸の管理薬剤師」というと、正直あまり表に出る薬剤師のイメージではなく、私自身この職種を知ったのは恥ずかしながら大学の就職セミナーの時でした。しかし、今年3月に発生した東日本大震災の際に、日頃は日の目を見ない医薬品卸が一般のマスコミにクローズアップされるなど、世間への認知も高まりました。この仕事に對

する使命感を改めて再認識させられる出来事であり、また社会への貢献という意味でも重要な役割を実感できました。少し話がずれましたが、昨今の薬学生の受け入れの際には、決して派手さはないが、こういう薬剤師の世界もあるのだということを伝えていければと思います。

また、薬剤師は生涯勉強が必要な仕事です。お客様やメーカー様、関係する様々な方からはもちろんですが、まだ社会へ出ていない学生からの質問はさらに斬新なものを感じます。職場見学の中で私が「普通」だと思って話したことも、学生にとっては「なぜそうなんですか？」という疑問が返ってることがあります。先に述べた「それぞれの視点に立った回答」というものが学生相手ではまた更に別の領域なのだと感じ、それを伝える技術を磨くことが今後の私の課題であります。その課題をクリアすることが今後の薬学生の受け入れに対してスムーズに対応できるようになり、また医薬品卸に勤める薬剤師としての社会的役割が広がることにもなると思います。

予告

## 薬剤師禁煙支援アドバイザー講習会



開催日時：平成**23**年**10**月**2**日（日）

午前10時～12時

場 所：広島県薬剤師会館 4Fホール

（広島市中区富士見町11-42）

講 師：和歌山県薬剤師会 常務理事 原 隆亮 先生

※日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度による認定研修会（1単位申請予定）です。

薬剤師禁煙支援アドバイザーの方へは直接ご案内をお送りいたしますので、返信ハガキで回答をお願いいたします。（9月中旬頃、薬局宛にもFAX一斉同報送信予定）

## ◆◆◆◆ 研 修 だ よ り ◆◆◆◆

薬剤師を対象とした各種研修会の開催情報をまとめました。

他支部や他団体、薬事情報センターの研修会については、準備の都合もありますので事前にお問い合わせください。

### 広島県の研修認定薬剤師申請状況

平成23年7月末現在      1,198名（内更新600名）

開催日時 研修内容・講 師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
9月1日（木）19：00～21：00 第114回生涯教育研修会 演題：「ハイリスク薬」（抗てんかん剤） 講師：吉川光一郎先生（株）エバルス医薬情報部	（株）エバルス 広島支店	（社）安芸薬剤師会  082-282-4440	1	会費：無料
9月4日（日）アオ10：00～13：00 イウ14：00～16：00 広島県薬剤師会館 認定実務実習指導薬剤師養成講習会 ※新DVD使用の為、開始時間と終了時間も早くなります。 9：45～ 受付 10：00～11：00 講座ア「学生の指導について」 11：00～12：10 講座ア「スケジュールの作成・評価について」 12：10～12：40 講座オ「参加型実務実習の実施方法について」 12：40～13：00 レポート作成 13：45 受付 14：00～14：45 講座イ「薬剤師の理念」 14：45～15：35 講座ウ「実務実習モデル・コアカリキュラムについて（事前学習の内容及び大学における評価を含む）」 15：35～16：00 レポート作成		広島県薬剤師会  事務局木下 082-246-4317		広島県薬剤師会会員及び広島県病院薬剤師会会員以外の方は、当日テキスト代として500円をいただきます。事前申し込み必要。参加証を送りますので当日お持ちください。日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度の受講単位（研修シール）は交付されません。
9月6日（火）19：00～21：00 福山大学社会連携研究推進センター 福山支部シリーズ研修会 テーマ「在宅医療に役立つ臨床栄養学のすすめ」 演題：「栄養の基礎知識」 要旨：糖質、脂質、たんぱく質そして微量栄養素・・・栄養素に関する基本的知識を思い出し、適切な栄養療法には栄養素をどのように使えば良いのかについてお話しいたします。 午後7時頃～8時 経腸栄養剤、栄養補助食品、とろみ調整剤の展示とテスティング 午後8時前～9時 シリーズその2「栄養の基礎知識」 講師：福山大学薬学部医療薬学系 大濱 修 教授  在宅医療の推進は薬剤師にとって重要なキーワードです。なかでも、食育することあるいは適切に栄養を摂ることは在宅医療の基本であり、薬剤師は栄養管理を推進するキーパーソンの一人として期待されています。そこで、栄養管理を症例個々に応じて適切に実施するために必要な基本的な知識と技術について一通り学んで頂くための臨床栄養シリーズを企画させていただきました。関心はあるけどちょっと苦手な皆様、今までこの領域にあまり触れる機会が無かった方々を中心に、分かりやすくお話しさせて頂こうと考えています。また、毎回それぞれ経腸栄養剤や、経腸栄養用の機材の展示ブースを開設いたします。百聞は一見に如かず、栄養剤の試飲や、栄養器材に触れて知識を深めて頂きたいと思ひます。各展示ブースは講演の始まる前の7時頃にはオープン致しますので、ちょっと早めにお越しいただき、経腸栄養剤を色々味わって下さい。併せて、製品のワンポイント解説も行います。		（社）福山市薬剤師会  084-926-0588	1	研修費： 一般 1,000 円



開催日時 研修内容・講 師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
9月9日(金) 19:30~21:00 福山大学宮地茂記念館9階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会 ー明日の治療に役立つ分かり易い漢方ー 上半身の水滞による諸症状(半夏剤) 講 師: 小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト: 病態からみた漢方薬物ガイドライン (京都廣川書店)		福山大学薬学部  084-936-2112 (5165)	1	受講料 500円(事前予約不要) アクセス: 福山駅北口徒歩1分(駐車場はありません) どの時期から参加しても非常に分かり易いと評判の研修会です。
9月10日(土) 15:00~17:00 広島県薬剤師会館 4F 第440回薬事情報センター定例研修会 1) 薬事情報センターだより 2) 製品紹介 「アルツハイマー型認知症治療剤(リバスチグミン)」 ノバルティス ファーマ株式会社/小野薬品工業株式会社 3) 特別講演「変貌する認知症診療 ークラウド型地域医療連携による認知症治療ー」 広島市立安佐市民病院 神経内科 部長 山下 拓史 先生		(社)広島県薬剤師会 薬事情報センター  082-243-6660	1	参加費: 1,000円 できれば事前申し込みをお願いいたします。
9月15日(木) 19:00~ ビューポート呉 2階 大会議室 呉市薬剤師会生涯教育研修会 Ⅰ<特別講演>「放射線について」 講師: 広島国際大学 教授 三輪 嘉尚 先生 Ⅱ<活動報告>「東日本大震災救援活動ボランティア活動に参加して」 報告: 広島国際大学 講師 佐々木 順一 先生		社団法人 呉市薬剤師会  0823-21-4695	1	参加費 呉市薬剤師会会員・学生 無料 呉市薬剤師会非会員 1,000円
9月20日(火) 19:00~21:00 福山大学社会連携研究推進センター 福山支部シリーズ研修会 テーマ「在宅医療に役立つ臨床栄養学のすすめ」 演題: 「栄養評価と栄養治療法」 要旨: 栄養障害の基本的な評価方法と、評価に基づく栄養療法の選択と実施方法について在宅ですぐ役立つように実践的なお話をいたします。 講師: 福山大学薬学部医療薬学系 大濱 修 教授		(社) 福山市薬剤師会  084-926-0588	1	研修費: 一般1,000円
9月21日(水) 19:00~21:00 三原薬剤師会館 三原医薬分業支援センター 第6回三原支部研修会 「脳卒中について」 Dr.講演予定		三原薬剤師会  0848-61-5571	1	非会員会費: 1,000円
9月25日(日) 14:00~16:00 広島西市民文化センター ひろしま桔梗研修会 緩和ケア病棟での「たましいのケア」について 講師: 淀川キリスト教病院チャプレン 藤井理恵先生 (薬剤師)		神戸薬科大学エクステンション事業 広島生涯研修企画委員会  090-7507-3902	1	参加費: 1,000円 (学生: 無料) 参加申込みは、お名前、出身大学、連絡先をメールにて御連絡をお願いします。
9月28日(水) 18:45~20:45 広島市まちづくり市民交流プラザ 北棟 5F 研修室B 広島県精神科病院協会薬剤師部会研修会 【特別講演】 「双極性障害の診断と新たな治療について(予定)」 広島大学大学院 医歯薬学総合研究科 精神神経科学 講師 日域 広昭 先生 ③ 20:30~20:45 研修レポート記入		広島県病院薬剤師会 広島県精神科病院協会 薬剤師部会 グラクソ・スミスクライン株式会社  082-892-1055	1	*精神科薬物療法認定薬剤師の認定講習会として申請中です。*参加費として500円徴収させていただきます。なお、当日は軽食を準備しております。

開催日時 研修内容・講 師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
<p>10月1日(土) 14:30~18:30 福山大学薬学部34号館 第35回福山大学薬学部卒後教育研修会 第一部</p> <p>1) 「東日本大震災：災害医療と原子力発電所事故」 谷川 攻一 先生 (広島大学大学院医歯薬学総合研究科 教授)</p> <p>2) 「災害時に薬剤師の果たせる役割」 ● 阪神淡路大震災と東日本大震災での薬剤師会と薬剤師の果たした役割 村上 信行 先生 (福山大学薬学部教授・福山市薬剤師会会長) ● JMATに参加して 妹尾 啓司 先生 (中国中央病院薬剤部)</p> <p>第二部 (受講希望者のみとなります)</p> <p>3) 高機能患者シミュレータを用いての体験実習 西尾廣昭 先生・土谷大樹 先生・上敷領淳 先生 (福山大学薬学部)</p>		<p>福山大学薬学部・ 福山大学薬友会</p> <p>084-936-2111 (5126) FAX: 084-936-2024</p>	2	<p>参加費(事前予約不要): 一般 1,000円、福山大学 卒業生 500円 ※高機能患者シミュレー タを用いての実習の受講 を希望される方は下記問 合せ先に、E-mail また は Fax にて連絡をお 願いたします。アク セス: 大学スクールバ ス (大学HP内時刻表参 照) あるいは、お車で 越してください。</p>
<p>10月1日(土) 14:00~16:00 広島県薬剤師会館 4Fホール 県民公開講座 「分かりやすい放射線の話」 テーマ: 分かりやすい放射線の話 講演Ⅰ: 「薬剤師の震災支援報告〜東日本大震災〜」 (30分) 広島県薬剤師会 専務理事 豊見雅文 先生 講演Ⅱ: 「福島第一原子力発電所事故と放射線影響」 (90分) 広島大学原爆放射線医科学研究所 教授 細井義夫 先生</p>		<p>広島県薬剤師会</p> <p>担当職員: 吉田 082-246-4317</p>	0	<p>参加費は無料ですが、事前申込みが必要です。 (入場整理券をお渡します。) 先着150名</p>
<p>10月2日(日) 10:00~12:00 広島県薬剤師会館 4Fホール 平成23年度 薬剤師禁煙支援アドバイザー講習会 講師: 和歌山県薬剤師会 常務理事 原 隆亮 先生 ※テーマ・内容については検討中ですので、決定次第、更新いたします。</p>		<p>広島県薬剤師会</p> <p>担当職員: 吉田 082-246-4317</p>	1	<p>参加費無料事前申込みが必要です。</p>
<p>10月4日(火) 19:00~21:00 福山大学社会連携研究推進センター 福山支部シリーズ研修会 テーマ「在宅医療に役立つ臨床栄養学のすすめ」 演題: 「経腸栄養法あれこれ」 要旨: ちょっと知っておくと役立つ、経腸栄養法にまつわる話 題をあれこれお話しいたします。 講師: 福山大学薬学部医療薬学系 大濱 修 教授</p>		<p>(社) 福山市薬剤師会 084-926-0588</p>	1	<p>研修費: 一般1,000円</p>
<p>10月8日(土) 15:00~17:00 広島県薬剤師会館 4F 第441回薬事情報センター定例研修会 1) 薬事情報センターだより 2) 製品紹介 「痛風・高尿酸血症治療剤 フェブリク錠」 帝人ファーマ株式会社 3) 特別講演 「高尿酸血症の新しい治療」 広島市立広島市民病院 リウマチ・膠原病科 部長 河島 昌典 先生</p>		<p>(社) 広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660</p>	1	<p>参加費: 1,000円 できれば事前申し込みをお願いいたします。</p>
<p>10月14日(金) 19:30~21:00 福山大学宮地茂記念館9階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会 一明日の治療に役立つ分かり易い漢方ー 漢方医学における気概念 (理気剤) 講 師: 小林宏先生 (福山大学薬学部非常勤講師) テキスト: 病態からみた漢方薬物ガイドライン (京都廣川書店)</p>		<p>福山大学薬学部 084-936-2112 (5165)</p>	1	<p>受講料 500円 (事前 予約不要) アクセス: 福山駅北口徒歩 1分 (駐車場はあり ません) どの時期から参加 しても非常に分かり 易いと評判の研修会 です。</p>
<p>10月18日(火) 19:00~21:00 福山大学社会連携研究推進センター 福山支部シリーズ研修会 テーマ「在宅医療に役立つ臨床栄養学のすすめ」 演題: 「静脈栄養法あれこれ」 要旨: ちょっと知っておくと役立つ、静脈栄養法にまつわる話 題をあれこれお話しいたします。</p>		<p>(社) 福山市薬剤師会  084-926-0588</p>	1	<p>研修費: 一般1,000円</p>

開催日時 研修内容・講 師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
10月19日(水) 19:00~21:00 三原薬剤師会館 三原医薬分業支援センター 第7回三原支部研修会 「アルツハイマー型認知症治療薬 レミニールについて」 武田薬品		三原薬剤師会 0848-61-5571	0	非会員会費:1,000円
10月20日(木) 19:00~21:00 サンピア・アキ 第115回生涯教育 未定		(社)安芸薬剤師会 082-282-4440	1	
10月30日(日) 10:00~16:30予定 福山大学社会連携研究推進センター宮地茂記念館 第32回広島県薬剤師会学術大会 会 場: 福山大学社会連携推進センター宮地茂記念館 〒720-0061 広島県福山市丸之内1丁目2番40号 TEL: 084-932-6300 FAX: 084-932-6354 テーマ: 「明日に向かって!! ~今、薬剤師にできること~」 プログラム: (1) 会員発表(口頭・ポスター) (2) 特別講演予定詳細はホームページにアップする予定です。		広島県薬剤師会 事務局木下 082-246-4317	4	参加費: 予約2,000円 当日3,000円 学生(社会人を除く)は無料 (参加の振込用紙は県薬会誌9月号に折り込みます)
11月5日(土) 14:00~17:00 広島県薬剤師会館 4Fホール 平成23年度 薬事衛生指導員講習会及び広島県学校薬剤師会研修会 演題Ⅰ. 「アルコール問題とうつ・自殺の関連性 及び未成年の飲酒問題について」(90分) 呉みどりヶ丘病院 精神科医長 小河弘幸 先生 講演Ⅱ. 「薬剤師災害支援活動報告~東日本大震災~」(90分) 日本学校薬剤師会 常務理事・広島県学校薬剤師会 専務理事 広島県薬剤師会 専務理事 豊見雅文 先生		広島県薬剤師会 担当職員: 吉田 082-246-4317	2	共催: 広島県学校 薬剤師会・広島県 立総合精神保健福 祉センター(バレ アモア広島)
11月6日(日) 9:30~12:30 県民文化センターふくやま 平成23年度薬事衛生指導員講習会及び広島県学校薬剤師会研修会 講演Ⅰ. 「アルコール問題とうつ・自殺の関連性及び未成年の 飲酒問題について」(90分) 福山仁風荘病院 副院長 福場浩章 先生 講演Ⅱ. 「薬剤師災害支援活動報告~東日本大震災~」(90分) 広島県学校薬剤師会 副会長・ 広島県薬剤師会 副会長 村上信行 先生		広島県薬剤師会 担当職員: 吉田 082-246-4317	2	共催: 広島県学校 薬剤師会・広島県 立総合精神保健福 祉センター (バレアモア広島)
11月11日(金) 19:30~21:00 福山大学宮地茂記念館9階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会 一明日の治療に役立つ分かり易い漢方一 血の不足がもたらす病態(補血剤Ⅰ) 講 師: 小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト: 病態からみた漢方薬物ガイドライン (京都廣川書店)		福山大学薬学部 084-936-2112 (5165)	1	受講料500円(事前 予約不要)アクセ ス: 福山駅北口徒 歩1分(駐車場はあ りません) どの時期から参加 しても非常に分か り易いと評判の研 修会です。
11月12日(土) 15:00~17:00 広島県薬剤師会館 4F 薬事情報センター定例研修会第442回 1) 薬事情報センターだより 2) 製品紹介 「未定」 アステラス製薬株式会社 3) 特別講演 「未定」		(社)広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660	1	参加費:1,000円 できれば事前申し 込みをお願いいた します。
11月24日(木) 19:00~21:00 サンピア・アキ 第9回安芸学術発表会 1) 「薬業連携について」 2) 「薬物乱用防止教室について」 3) 「東日本へのボランティア活動報告」すべて演題は予定で すので、変更があるかもしれません。ご了承下さい。		(社)安芸薬剤師会 082-282-4440	1	会費: 無料



## 高度管理医療機器等に係る 継続研修会開催のご案内

平成17年の改正薬事法の施行に伴い、平成18年4月1日から、高度管理医療機器販売業・賃貸業の営業所の管理者及び修理業の責任技術者には、毎年継続研修の受講が義務付けられています。

今年度も引き続き（社）日本薬剤師会と共催し、次のとおり研修会を開催いたします。受講を希望される方は、次の事項をご確認の上、お申し込みいただきますようよろしくお願いします。

主催：（社）日本薬剤師会 共催：（社）広島県薬剤師会

1. 開催日時：平成23年10月23日（日） 10時～12時（第1回）  
// 13時～15時（第2回）

2. 会 場：エソール広島2F（広島市中区富士見町11番6号）  
※会場の駐車場は、確保しておりませんので、公共機関をご利用ください。

3. 対 象 者：（1）高度管理医療機器等の販売業等の営業管理者  
（2）医療機器修理業の責任技術者  
（3）特定管理医療機器の販売業等の営業管理者  
※（1）及び（2）の方につきましては、毎年度受講の義務があります。  
（3）の方につきましては、毎年度受講の努力義務があります。  
※医療機器販売又は賃貸業の事業所（営業者や薬局）で営業管理者となっている方、もしくは修理業の責任技術者となっている方以外は受講できません。

4. 受 講 料：広島県薬剤師会会員3,000円、非会員5,000円  
（テキスト代含む・税込み）

5. 定 員：各200名  
（但し、どちらの受講になるかは、本会で決定させていただきます。）

6. 研修内容：（1）薬事法その他薬事に関する法令  
（2）医療機器の品質管理  
（3）医療機器の不具合報告及び回収報告  
（4）医療機器の情報提供

## 7. 申込方法（県薬HP <http://www.hiroyaku.or.jp/koudoiryouki11.htm>）

平成23年9月30日（金）までに次のとおりお申し込みください。

申込書を確認の上、先着順に受付いたします。（定員になり次第受付を締め切ります。）

- （１）受講申込書に必要事項をご記入の上、捺印してください。
- （２）郵便局（ゆうちょ銀行）備え付けの振込用紙に所定事項を記入し、受講料を入金してください。

### 【受講料振込口座】

口座番号 01390-0-69749

加入者名 （社）広島県薬剤師会

※通信欄に、必ず「10月23日継続研修会受講」、受講者名、薬局又は事業所名称、薬局又は事業所住所、連絡先電話番号をご記入ください。

※振込手数料は、お申し込み者側でご負担願います。

- （３）（２）で入金した受講料の払込金受領証のコピーを受講申込書の表面に貼付してください。
- （４）ファックスで受講申込書を期日までにご提出ください。  
（受理した申込書類は、返還しませんのでご了承ください。）

## 8. 受講票の送付について

受講申込書に不備のない方から勤務先へ受講票を郵送いたします。

午前・午後を必ずご確認ください。

※継続研修会当日、必ず受講票をご持参ください。

※平成23年10月17日（月）を過ぎて受講票が届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。

## 9. 受講修了証の交付について

遅刻された方、長時間に渡り席を離れられた方、途中退席された方には発行いたしかねますので、予めご了承ください。

## 10. その他

- ・日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度認定対象研修会（１単位）申請予定
- ・申込後のキャンセルはできません。その際、返金はいたしかねますが、テキストのみご送付させていただきます。（受講修了証は、交付いたしません。）
- ・申込書類にご記入いただいた個人情報、継続研修関連業務以外には利用いたしません。

### 受講申込書提出先

（社）広島県薬剤師会

〒730-8601 広島県広島市中区富士見町11-42

TEL 082-246-4317 FAX 082-249-4589



**福山大学 薬学部**  
Faculty of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences,  
Fukuyama University

## 第35回

## 福山大学薬学部卒業後教育研修会

主催： 福山大学薬学部・福山大学薬友会

共催： (社)広島県薬剤師会、広島県薬剤師研修協議会、広島県病院薬剤師会、  
(財)日本薬剤師研修センター

協賛： 日本薬学会、日本薬学会中国四国支部

日時： 平成23年10月1日(土)

場所： 福山大学薬学部34号館（福山市学園町1番地三蔵）

### プログラム

14:00 ～ 受付開始

14:25 ～ 14:30 開会挨拶

#### 第一部

14:30 ～ 16:00 座長 福山大学薬学部教授 田村 豊 先生

「東日本大震災：災害医療と原子力発電所事故」

広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授 谷川 攻一 先生

16:00 ～ 17:30 座長 JA尾道総合病院薬剤部長 橋本 佳浩 先生

「災害時に薬剤師の果たせる役割」

1) 阪神淡路大震災と東日本大震災での薬剤師会と薬剤師の果たした役割

福山大学薬学部教授・福山市薬剤師会会長 村上 信行 先生

2) JMATに参加して

中国中央病院薬剤部 妹尾 啓司 先生

#### 第二部（受講希望者のみとなります）

17:30 ～ 18:30 ※昨年好評につき、今回も実施致します。奮ってご応募ください！

高機能患者シミュレータを用いての体験実習

アナフィラキシーショックモデルを用いて、初期症状から重篤症状への移行、

またアドレナリン投与による回復を体験し、各状態のバイタルサインを確認する

福山大学薬学部 西尾 廣昭 先生

土谷 大樹 先生

上敷領 淳 先生

- 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度による認定研修会(2単位)

- 広島県病院薬剤師会の認定研修会

1. 受付開始時間：14:00

2. 参加方法等：当日受付（予約不要）、一般 1000円、福山大学卒業生 500円

\* 高機能患者シミュレータを用いての実習については人数制限があります（20名程度）。受講を希望される方は下記問合せ先に、E-mail または Faxで連絡をお願いいたします。先着順。

3. 連絡先：福山大学薬学部卒業後教育委員会委員長 町支 臣成

TEL: 084-936-2112(内5126)、FAX: 084-936-2024

E-mail: yakuyukai@fupharm.fukuyama-u.ac.jp

4. ホームページ： <http://www.fukuyama-u.ac.jp/pharm/htmls/banner/sotsugo.html>



## ひろしま桔梗研修会のご案内

今回は、淀川キリスト教病院チャプレン（病院牧師）の先生のお話です。  
毎日、死にゆく方々や、人生の危機的状況にいる方々と接する中で、その心、たましいの痛みについて、人としてどのように関わっておられるのかをお話いただきます。  
医療機関に携わるみなさまのお仕事のお役に立てることと思います。  
スタッフのみなさんで、是非、ご参加ください。

日 時：平成23年9月25日(日) 14:00～16:00

受付 13:30～（認定1単位）

場 所：広島市西区民文化センター 3F大会議室

広島市西区横川新町6-1 Tel (082) 234-1960

テーマ：『たましいのケア

～病院チャプレンの立場から～』

講師：淀川キリスト教病院 チャプレン 藤井 理恵先生

参加費：1,000円

申込み：下記のメールアドレスへ、氏名、連絡先、出身校、勤務先を記載して下さい。

[d-hiro@kobepharma-u.ac.jp](mailto:d-hiro@kobepharma-u.ac.jp)

※ 締切 9月16日

主 催：神戸薬科大学エクステンション事業

広島生涯研修企画委員会

問合せ：倉田 薫 090-7507-3902

森川薬局対蔵山店 0829-56-1913

### 講師 藤井 理恵先生のご紹介

神戸薬科大学をご卒業後、薬剤師として仕事を始められましたが、関西学院神学部に  
学士入学され、伝道師、副牧師を経て、現在病院牧師として医療に携わっておられます。

\* 臨床パストラルカウンセラー（PCCA J認定）

### 次回11月研修会のお知らせ！

次回は、定例漢方研修会です。



平成23年8月11日

会 員 薬 局 各 位

## 薬局・薬剤師に対する行政処分について

広島県薬剤師会  
会 長 前田泰則

本会の運営等については、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このことについて、本日付けで日本薬剤師会より通知がありました。

内容につきましては、本年7月に大阪府と秋田県で、薬剤師の資格を持たない開設者が、薬剤師不在時に薬局を開局し、調剤をしていたとして、さらにまた、今月には本県において、ステロイドを含む処方せん医薬品を粉碎し、一般用医薬品に混和して製造販売したとして、当該薬局が行政処分を受けてたというものです。

これらの行為は、薬局・薬剤師として絶対に行ってはならない行為であり、決して許されるものではありません。このような行政処分が相次ぐことは、多くの薬局・薬剤師のこれまでの努力が水泡に帰し、国民・患者の信頼を著しく損なうことになりかねません。

つきましては、このような行為がなされないよう、法令遵守について尚一層の徹底を図っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

尚、各違反事例の詳細報道を含む日薬文書を広島県薬剤師会文書公開ネットに掲載しておりますので、会員専用ページからご覧ください。



## 広島県薬剤師会の「東日本大震災」支援活動

東日本大震災の被災者の方々に、心からお見舞い申し上げます。

広島県薬剤師会では、下記のとおり支援活動をしました。

### ■ 被災地への支援薬剤師派遣

#### < 支援薬剤師派遣状況 >

波多野 達士

本家 久嗣

派遣期間：6月8日（水）～12日（日）

川上 慶彰 （三 次 支 部）

西山 真衣

竹内 孝明 （安 佐 支 部）

小坂 信也

派遣期間：6月14日（火）～18日（土）

重永 晃伸

安 智美

派遣期間：6月20日（月）～24日（金）

豊見 敦 （広島佐伯支部）

保井 麻里

派遣期間：6月26日（日）～30日（木）

災害支援薬剤師派遣は、6月末をもって終了しました。

ご協力ありがとうございました。

## 支援活動報告

〈広島県薬剤師会ホームページ・災害派遣報告ページ〉

<http://www.hiroyaku.or.jp/saiga/report.htm>

### 報告Ⅰ 災害派遣ボランティア報告

安佐支部 竹内 孝明

◆活動期間 6月14日～6月18日

◆メンバー 川上、小坂、西山、竹内（全員広島県）

◆日 程

#### 1日目

- 15:00 集合場所がJR駅なので全員東北新幹線にて仙台へ。仙台駅の「駅レンタカー仙台駅店」に全員集合。
- 17:00 途中バイタルネット石巻店に立ち寄り、石巻薬剤師会館に到着。到着後現地スタッフより事務所の使い方等の説明を受ける。
- 18:00 すでに活動されているメンバーが全員帰ってきたところでミーティング開始。活動内容や問題点、改善点等を丹野先生に報告。
- 20:00 各自夕食へ。

翌日以降の主な派遣先（派遣先は当日決定）

- 湊小学校（救護所）
- ヤンマー仮設診療所
- 女川町立病院
- 女川総合体育館
- OTCの配達と聞き取り
- 渡波（わたのは）小学校（救護所）
- 遊楽館

#### 2日目

- 6:00 ミーティング。湊小学校の担当になる。内容は診療所での調剤と院外処方せんの監査、在庫整理。処方カルテから直接確認。
- 8:00 薬剤師会館を出発。自転車にて湊小学校へ。
- 9:00 診察開始。長崎赤十字病院のチーム（医師1名、看護師3名、事務2名）と活動。基本的には院外処方せん。風邪等の臨時薬は院内で出ることあり。
- 12:00 午前診察終了。院外6枚、院内5枚。



診察室の様子



湊小学校外観

- 14:00 午後の診察開始。
- 15:00 日赤Nsより不要な在庫は回収するとの事で在庫整理。
- 16:00 診察終了。少なくなった薬を手配し、不要な在庫は日赤チームに渡す。院外5枚、院内5枚。小児の風邪薬が多かった。
- 17:00 事務所へ帰り、引き継ぎノート作成。
- 18:00 ミーティング開始。
- 20:00 各自夕食へ。

数日前から院外処方原則となつたらしく、患者さんにはほとんど日赤チームが説明してくれるのでとても助かった。最寄りの薬局への地図を提案し日赤チームと協力して作成。自転車での行き帰りだったが地震と津波で道路はボコボコで歩道は泥で通れず、車道脇を通っていると車の巻き上げる埃で目と喉が痛くなった。

### 3日目

今日は遊楽館へ派遣。メンバーは川上（広島）、三井所（福岡）、竹内（広島）の3人。内容は避難者の方の薬の管理。この施設は健常人ではなく介護の必要な方やいろんな疾患がある方が入っている避難所で医師や看護師、作業療法士などが常駐しており、ある意味病院機能をもった避難所。薬剤部として一部屋あり、そこで定期薬の管理や臨時処方の調剤を行っている。現地にはPCATという団体と被災した石巻市立病院の職員が主に活動していて、薬剤師はPCATからの派遣の一人とともに活動。

- 7:00 事務所出発。
- 8:30 Nsカンファレンスに参加
- 9:00 全体ミーティングに参加。害虫担当者より虫よけや駆除剤がないかと問い合わせあり。
- 10:00 手が空いたので施設スタッフとともに避難者のかたの布団干しを手伝う。
- 12:00 休憩
- 13:00 PCATの薬剤師と管理の仕方等の改善点の話し合い。カルテにしか薬の情報がなく臨時薬や他院処方薬などがその場で確認できず、セット漏れが起きることが多い。またどのような経緯できたのか解らない決まりごとが多く、1つの仕事の効率が悪いなど・・・
- 14:00 大量の消毒薬や害虫駆除剤（3トン！）が届き、施設スタッフとともに搬入を手伝う。
- 15:00 竹内のみ離脱。小坂（広島）とともに女川など行っていない被災地見学へ。
- 17:00 女川や石巻市立病院、日和山公園をめぐり事務所へ帰る。
- 18:00 ミーティング開始
- 20:00 各自夕食へ。

遊楽館の方の定期薬は最近院外処方に。届いた薬は施設の薬剤部を通るが、前回薬と比べるデータがないので、仮に定期薬に変更があった場合でも薬が届いた時に何も言われなければ変更したことさえわからないことがある。これは改善が必要かと。また院外が多くなったので調剤業務が少なく、派遣人数が多すぎた。

### 4日目

本日も遊楽館へ。メンバーは大村（兵庫）、竹内（広島）の二人。

- 7:00 事務所出発
- 8:00 Nsカンファレンス参加。
- 9:00 全体ミーティング参加。
- 10:00 退所する方の管理していた薬の返却と服薬指導をNsより依頼。説明に何う。
- 10:30 痛み止めの坐薬を自己管理している人を偶然発見。Nsに冷所管理を勧めてもらう。
- 11:00 皮膚科の医師が回診。医師より問い合わせあり。在庫ない薬はどうすれば？

11時ごろから丹野先生がいたのでその場で相談した結果、臨時薬が数日かかるのはナセンスなので今回は例外的に注文することに。

- 12:00 休憩
- 13:00 昨日でてきた問題点を中心に丹野先生と業務について相談。
- 14:00 丹野先生帰られる。  
注文していた皮膚科薬が届く。
- 15:00 皮膚科臨時薬を調剤し看護師に渡す。  
解熱剤や咳止めの臨時薬の処方せんがくる。
- 16:00 退所予定の方の薬の準備。業務の話し合い。
- 17:00 業務終了。
- 18:00 事務所にてミーティング。
- 21:00 事務所出発。レンタカーにて仙台へ。
- 22:30 仙台チサンホテル着。



避難者フロアの様子



薬剤部内部

丹野先生と話し合いの結果、届いた薬は薬剤師が目を通し、前回薬と見比べることに決まる。とにかく薬剤部に薬歴的なものがなく薬の管理がしにくい。もっと業務を単純にしないと引き継ぎもうまくいかない。実質患者（避難者）さんに配薬する看護師と管理の仕方について話し合う必要があり、もっと改善できる点があると思う

## 5日目

- 10:00 チサンホテルをチェックアウト。解散しそれぞれ帰路に。活動終了。

## ～ 感想 ～

被災地の光景や死者の数を思うと涙がでてきます。復興という言葉がむなしく思えるほど悲惨な状況におもえました。ただ被災者の方はボランティアの人をみると必ずお礼を言われます。助けに来てくれていると感謝され、こっちが励まされます。

医療従事者として、今回の災害派遣は「人を救う」ということに一番直接的に関われた気がしました。この震災で薬剤師がクローズアップされ、知名度も上がったと思えますし、自分の資格が誇らしく思うことができました。

## 報告Ⅱ 東日本大震災 災害派遣活動報告

広島佐伯支部 保井 麻里

**活動場所：**宮城県石巻市・女川地区

**中国地区メンバー：**小笠原加代先生（岡山）豊見敦先生（広島）森川輝先生（岡山）保井麻里（広島）

**日程：**平成23年6月26日～6月30日

**活動担当場所：**①湊小学校避難所（診療所）（7月中旬に閉鎖）

②ヤンマー仮設診療所（6月29日午後閉鎖）

③女川町立病院（女川総合体育館）（6月29日派遣終了）

④O T C巡回班（避難所巡回）

⑤遊楽館（6月30日派遣終了）

**交通手段：**新幹線・レンタカー

**宿泊場所：**石巻薬剤師会仮事務所

### <概要>

石巻市・女川地区での活動。

石巻薬剤師会仮事務所が活動拠点となり、そこで宿泊し日中はそれぞれの活動場所へ移動。

#### 1日目

15:00～ JR駅レンタカー仙台駅集合・仙台出発

16:30～ 石巻到着、視察

18:00～ 全体ミーティング

19:30～ 丹野先生レクチャー

#### 2・3日目

5:30～ 起床

6:45～ 全体ミーティング

9:30～ ヤンマー仮設診療所で活動

15:00～ 活動終了

18:00～ 全体ミーティング

#### 4日目

5:30～ 起床

6:45～ 全体ミーティング

7:40～ こぐま薬局へ調剤済み薬を取りにいく

8:30～ 遊楽館で活動

17:00～ 活動終了

18:00～ 全体ミーティング

#### 5日目

4:30～ 起床、女川地区視察

7:00～ 全体ミーティング

8:30～ 遊楽館で活動

17:00～ 活動終了

18:00～ 全体ミーティング



石巻薬剤師会仮事務所



日和山公園より（海側）



日和山公園より（山側）

### <活動概要>

②ヤンマー仮設診療所、⑤遊楽館の二か所で活動しました。

#### ②ヤンマー仮設診療所の一日

9：00～ 湊小救護所よりトキシイド（破傷風予防注射）二本借用

9：30～ 診療開始

15：00～ 診療終了

15：30～ 湊小救護所へトキシイド返却（使用分も）

業務内容：日赤医療チーム（広島）と活動。

処方箋記載内容確認、処方内容鑑査、保険薬局へ在庫確認後処方箋お渡し。

1日目、2日目共に6人。再診の方が半数。6月29日午後閉鎖。



右下肢切創処置（トキシイド接種）



朝の掃除はハエ叩きから



日赤医療チーム（広島）と活動

#### ⑤遊楽館の一日

8：30～ 活動開始

9：10～ 合同会議

11：00～ 処方箋回収・調剤、持参薬確認、発注

12：00～ 昼休憩

13：00～ 調剤・作業・服薬指導

15：00～ 処方箋回収・調剤

17：00～ 業務終了



支援物資（7/1～スペース縮小）



遊楽館パイプオルガン



遊楽館外観

業務内容：遊楽館は要介護者の避難所となっている。

石巻市立病院スタッフ・P-CATメンバーによる医療提供。

遊楽館では、P-CATより支援薬剤師1名と共に活動。

調剤済みの薬があれば、受け取り遊楽館へ向かう。

調剤、鑑査、避難者の処方日数の管理、持参薬鑑査、服薬指導、配薬管理カード作成等。

薬剤師会より遊楽館への薬剤師の派遣は6月30日で終了。

- ・全体ミーティングでは大日本住友製薬より復興支援として薬剤師の資格をもつ支援者の方がリーダーとなり、取りまとめていただきました。
- ・ミーティングの時に、その日の担当場所と毎日の天気・満潮時刻を確認。（冠水に注意が必要）

### <考察>

この薬剤師支援活動に参加した事で、大変貴重な経験をさせて頂きました。

ハエ・食中毒・悪臭・破傷風の危険など特有の問題点や、地盤沈下や被害の状況、被災された方のお話などを実際に見て聞いて、知る事ができました。

また、活動自体も縮小傾向にあり、ヤンマー仮設診療所閉鎖・薬剤師会からの遊学館派遣撤退時期に参加できた事も貴重な経験でした。仕事量は多くはありませんでしたが、現地のニーズに答えながら地

元の復興を支援していくための活動でした。

支援と自立支援の大変難しい時期の活動でしたが、たくさんの支援薬剤師の先生方とお話出来た事で、今後の支援のあり方や、薬剤師としての活動を考えるきっかけとなりました。

自立支援として自立を促す事は大切ですが、被災者が自立できる体制作りがまず必要ではないかと思いました。

尽力されている丹野先生をはじめとする地元の先生方、活動参加を理解してくれた家族、一緒に活動できた先生方、調整してくださった薬剤師会の皆様、支援活動を快諾してくださった職場の先生方に感謝いたします。

改めて被災地で亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災地の方々にお見舞い申し上げます。

そして一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



早朝女川地区にて



がれきの山



「はい、いしのまき～（チーズ）」



# 薬事情報センターのページ



原田 修江

## 経口抗凝固薬について

抗凝固薬は血液凝固カスケードに作用してフィブリン血栓の形成を阻害することにより、血栓・塞栓症の発症を抑制します。今まで経口抗凝固薬はワルファリンだけでしたが、今年新たに2種類の薬が相次いで発売され、治療の選択肢が広がりました。

ひとつは、血小板の活性化とともにフィブリンの生成に関与するトロンビン（血液凝固第IIa因子）の活性を直接阻害する『プラザキサ® カプセル』（ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩、日本ベーリンガインゲルハイム）です。

もうひとつは、血液凝固第Xa因子（Xa）を選択的に阻害する『リクシアナ® 錠』（エドキサバントシル酸塩水和物、第一三共）です。第Xa因子は血液凝固カスケードの中央に位置し、プロトロンビンからトロンビンへの変換を促進する重要な凝固因子です。

いずれもワルファリンのように血液凝固能モニタリングに基づく投与量の調節を行う必要がなく、ビタミンKを含有する食物の摂取制限がありません。しかし、血液凝固能には個人差があるため、慎重に投与する必要があります。プラザキサ® カプセルは発売後に腎機能の低下した高齢者において重篤な出血例の報告があり、更なる適正使用が呼びかけられています。リクシアナ® 錠もプラザキサ® カプセルと同様に腎機能の低下に伴い薬効が増強されるため、腎排泄率は相対的に低いものの腎機能低下者に投与する場合には出血リスクへの注意が必要です。また、どちらもP糖蛋白の基質であることから、ペラパミル、アミオダロン、キニジン、イトラコナゾール、シクロスポリンなどP糖蛋白阻害作用を有する薬剤との併用には注意が必要です。

図 血液凝固カスケードと経口抗凝固薬の作用点

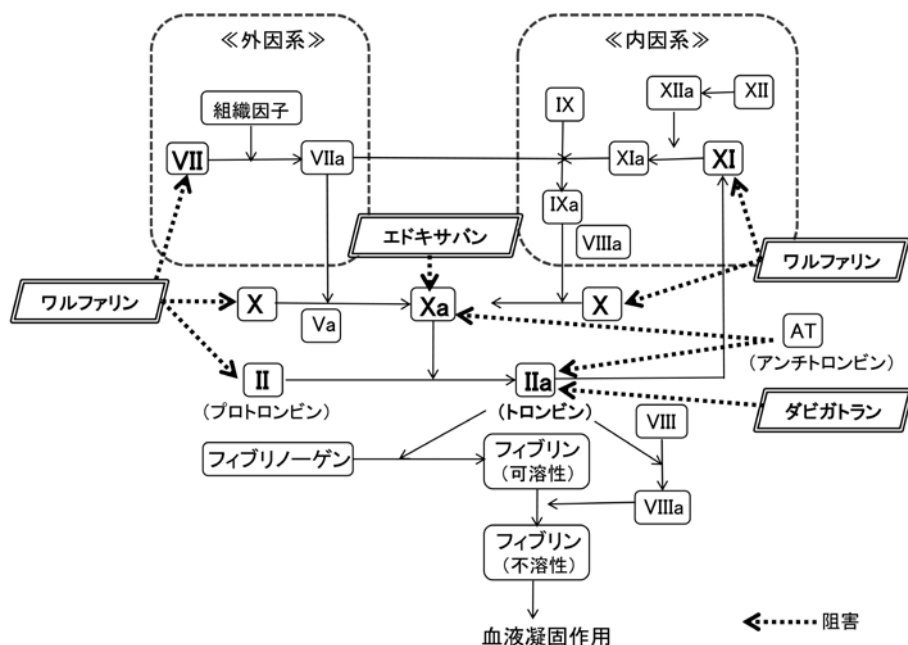


表 経口抗凝固薬

作用機序	選択的FXa因子阻害	直接トロンビン阻害剤	ビタミンK依存性血液凝固因子の生合成を抑制
一般名	エドキサバントシル酸塩水和物	ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩	ワルファリンカリウム
商品名	リクシアナ®錠15mg/同錠30mg（第一三共）	プラザキサ®カプセル75mg/同110mg（日本ベーリンガーインゲルハイム）	ワーファリン®錠0.5mg/同錠1mg/同錠5mg（エーザイ）、他
剤形	フィルムコーティング錠	硬カプセル剤	素錠
効能・効果	下記の下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制 膝関節全置換術、股関節全置換術、股関節骨折手術	非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制	血栓塞栓症（静脈血栓症、心筋梗塞症、肺塞栓症、脳塞栓症、緩徐に進行する脳血栓症等）の治療及び予防
用法・用量	通常、成人には、エドキサバンとして30mgを1日1回経口投与する。	通常、成人にはダビガトランエテキシラートとして1回150mg（75mgカプセルを2カプセル）を1日2回経口投与する。なお、必要に応じて、ダビガトランエテキシラートとして1回110mg（110mgカプセルを1カプセル）を1日2回投与へ減量すること。	ワルファリンカリウムとして、成人初回20～40mgを経口投与し、1両日休薬して凝固能が治療域に入ったのを確認して1～5mg程度の維持量を毎日1回経口投与する方法と、初めから5～6mgを毎日1回経口投与し、数日間をかけて治療域に入れ、以後維持量を経口投与する方法とがある。（小児用量有り）
プロドラッグ	－	○	－
可逆性	可逆的		
T <sub>max</sub> (時間)	〈空腹時〉 1 (0.5～3.0) 〈高脂肪食後〉 1.5 (0.5～4.0)	〈空腹時〉 0.5～2 〈食後〉 110mg : 4.00 (3.00-4.00) 150mg : 4.00 (2.00-6.00)	〈空腹時〉 0.5～1
T <sub>1/2</sub> (時間)	〈空腹時〉 4.9 〈高脂肪食後〉 5.3	〈空腹時〉 150mg:9.78 〈食後〉 150mg : 13.4 (外国人)	〈空腹時〉 60～133
作用発現時間・持続時間	血液凝固時間（PT、APT <sub>T</sub> ）は、投与後速やかに延長し、1時間後に最大延長を示す。24時間後には回復。	資料なし （血中濃度とほぼ関係すると考えられる）	12～24時間後に発現。十分な効果は36～48時間後に得られる。その後48～72時間効果は持続。
蛋白結合率	（外国人：40.0～58.9%）	34～35%	97%
バイオアベイラビリティ	資料なし （カニクイザル：53.6～55.6%）	約6.5%	100%

蓄 積 性	無し		
代 謝 様 式	一部はCYP3A4で代謝される。	CYPの関与なし。	S体は、CYP2C9で代謝される。 R体は、CYP1A2、CYP3A4で代謝される。
薬 物 相 互 作 用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P-糖蛋白の基質である。</li> <li>・ P-糖蛋白阻害作用を有する薬剤あるいはP-糖蛋白誘導作用を有する薬剤と併用する場合は、薬効に影響するおそれがある。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビタミンK2製剤を投与中の患者は投与禁忌。</li> <li>・ 代謝酵素を誘導/阻害する薬剤、蛋白結合率の高い薬剤は、薬効に影響するおそれがある。</li> </ul>
食 物 の 影 響	AUCへの影響なし	バイオアベイラビリティに顕著な影響はないと考えられる。(外国人のデータ)	ビタミンK含有量の多い食品は、薬効を減弱させるので避けることが望ましい。
腎 機 能 の 影 響	腎機能の低下に伴いT <sub>1/2</sub> が遅延、AUCが上昇。 透析患者を含む高度の腎機能障害患者には禁忌。		半減期が長いため、重篤な腎障害時には、作用が長時間持続し、出血の危険が増大するおそれがある。
肝 機 能 の 影 響	高度の肝機能障害では、凝固因子の産生が低下し、出血の危険性がある。		
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PT-INR、APTT等の通常の凝固能検査は、薬効のモニタリング指標とならない。</li> <li>・ 原則として、術後の入院中に限って使用すること。</li> <li>・ 静脈血栓塞栓症のリスク低下後に漫然と継続投与しないこと。</li> <li>・ 体重40kg未満の患者には慎重投与。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ APTTは、出血している患者では過度の抗凝固作用を判断する目安となる可能性がある。</li> <li>・ ビタミンK拮抗薬（ワルファリン）から本剤へ切り替える際には、ビタミンK拮抗薬を投与中止し、INRが2.0未満になれば投与可能である。</li> <li>・ 吸湿性があるので、服用直前にPTPシートから取り出すよう指導すること。</li> <li>・ アルミピロー包装のまま調剤を行うことが望ましい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PT及びTT等の血液凝固能検査に基づき投与量を決定し、血液凝固能管理を十分に行いつつ使用すること。</li> <li>・ ワルファリンに対する感受性は個体差が大きい。</li> </ul>
PT-INR：プロトロンビン時間-国際標準比    TT：トロンボテスト    APTT:活性化部分トロンボプラスチン時間			

〈参考資料〉・日経メディカル Summer 2011

- ・ 医薬ジャーナル, 44 (S-1), 69, 2008, 45 (S-1), 243, 2009, 47 (S-1), 277, 2011
- ・ ワーファリン錠、プラザキサカプセル、リクシアナ錠、各インタビューフォーム

## お薬相談電話 事例集 No.72

### 清暑益気湯とは？

清暑益気湯には2つの同名方、すなわち東垣清暑益気湯と近製清暑益気湯があります。東垣清暑益気湯は15味なので作用が穏やかで、ある程度続けて予防的に使う処方であるのに対して、近製清暑益気湯は9味で、比較的速効性のある処方です。以下、近製清暑益気湯について記載します。

清暑益気湯は参耆（ジンギ）剤の1つです。参耆剤とは人参と黄耆の組み合わせで、養生に通じる漢方薬です。比較的体力が低下した人が、全身倦怠感、食欲不振などを訴える場合に用います。一般に、清暑益気湯は軟便傾向、尿量減少、自然発汗、手足の熱感、咽喉部乾燥感、咳嗽などの症状が夏季に現れた場合（いわゆる注夏病）に多用されています。補中益気湯は使用目標が近似していますが、微熱や胸脇苦満がある場合に考慮します。

構成生薬をみると、清暑益気湯は補中益気湯に麦門冬、五味子、黄柏を加え、升麻、紫胡、大棗、生姜を除いたもので、補中益気湯より強心作用が優れているといわれています。肺・胃の陰虚を補う麦門冬と五味子は、気道粘膜や胃粘膜を潤して乾性の症候を鎮める作用があります。黄柏は下痢と下肢の倦怠感を改善します。参考までに夏バテによく用いられるツムラのエキス顆粒7.5g中の生薬量（g）とその主な働きを表に示します。

表. 清暑益気湯、補中益気湯、四君子湯、真武湯の構成生薬

生薬（主な働き）	漢方処方	清暑益気湯	補中益気湯	四君子湯	真武湯
芍薬（血の巡りを改善する。筋の痙攣を鎮め、鎮痛作用もある）					3.0
当帰（血の不足を補い、血の巡りを改善する）		3.0	3.0		
黄柏（消炎性収れん剤作用がある。特に下半身の炎症や充血、黄疸、下痢などを改善する）		1.0			
升麻（のどの痛み、口内炎、皮膚の化膿性疾患を治す）			1.0		
甘草（配合生薬の働きをまとめる。痛みや精神不穏、せん妄、煩悶などの急迫症状に効果あり）		1.0	1.5	1.0	
柴胡（心窩部より季肋部にかけて膨満感を訴え、抵抗・圧痛の認められる症状を治す。また、悪寒と熱が交互に起こる熱型、腹痛、みぞおちがつかえて硬く緊張しているものを治す）			2.0		
大棗（消化機能を整え、精神を安定させ、痛みを和らげる）			2.0	1.0	
陳皮（気滞を改善し、去痰・鎮咳などに働く）		3.0	2.0		
生姜（消化機能を整える）			0.5	1.0	1.5
人参（消化機能を整え、生体機能を活性化する）		3.5	4.0	4.0	
茯苓（余分な水分を除き、消化機能を高め精神を安定させる）				4.0	4.0
附子（水分代謝を盛んにし、痛みを止め、体を温める）					0.5
黄耆（体表の水分のうっ滞を治す）		3.0	4.0		
五味子（水の偏りを補正し肺の働きを調節して咳を鎮める）		1.0			
蒼朮（水分代謝異常を治し、消化機能の調節をする）		3.5	4.0	4.0	3.0
麦門冬（咳嗽を止め身体の潤いを保つ）		3.5			

【参考資料】漢方処方の構成と適用（医歯薬出版）、生薬ハンドブック（ツムラ）、漢方医薬学雑誌15(4)2007

# 医薬品・医療機器等 安全性情報

Pharmaceuticals  
and  
Medical Devices  
Safety Information  
No.280・281

厚生労働省医薬食品局

## No.280 目次

1. 小児用肺炎球菌ワクチン，ヒブワクチンの安全対策  
について ..... 3
2. 重篤副作用疾患別対応マニュアルについて ..... 11
3. 重要な副作用等に関する情報 ..... 16
 

- ① オロパタジン塩酸塩（経口剤） ..... 16
  - ② フルダラビンリン酸エステル ..... 18
  - ③ ミリプラチン水和物，  
ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル（ミリプラ用懸濁用液） ..... 21
4. 使用上の注意の改訂について（その226）  
    ケトチフェンフマル酸塩（経口剤）他（12件） ..... 25
5. 市販直後調査の対象品目一覧 ..... 31

## No.281 目次

1. 皮下用ポート及びカテーテルに係る添付文書の改訂指示等  
について ..... 3
2. 重要な副作用等に関する情報 ..... 7
 

- ① 乾燥弱毒生麻しんワクチン，乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン ..... 7
  - ② シスプラチン（動注用製剤） ..... 9
  - ③ シタグリプチンリン酸塩水和物 ..... 11
  - ④ ソラフェニブトシル酸塩 ..... 12
  - ⑤ メトホルミン塩酸塩  
    （1日最高投与量2,250mgの用法・用量を有する製剤） ..... 13
3. 使用上の注意の改訂について（その227）  
    コルチゾン酢酸エステル他（9件） ..... 17
4. 市販直後調査の対象品目一覧 ..... 21

この医薬品・医療機器等安全性情報は、厚生労働省において収集された副作用等の情報をもとに、医薬品・医療機器等のより安全な使用に役立てていただくために、医療関係者に対して情報提供されるものです。  
 医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ(<http://www.info.pmda.go.jp/>)  
 又は厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)からも入手可能です。

平成23年(2011年)6・7月 厚生労働省医薬食品局

◎連絡先

☎100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2  
 厚生労働省医薬食品局安全対策課

☎ { 03-3595-2435（直通）  
 03-5253-1111（内線）2755、2750、2751  
 (Fax) 03-3508-4364

# 検 査 セ ン タ ー だ よ り



有助 美奈子

## ～ 緑 膿 菌 ～

毎日暑い日が続き、プールや海水浴に行く機会が多い季節です。プールや海で泳ぐととても楽しいですが、その後きちんとしたケアをしないと感染症を起こすおそれがあることを忘れてはいけません。今回はプールなどで感染のおそれがある感染症の中の緑膿菌についてお話したいと思います。

緑膿菌 (*Pseudomonas aeruginosa*) とは、長さが1.5～3.0  $\mu\text{m}$ のグラム陰性、好気性桿菌で、1本の鞭毛を使って動き回ることができます。また、「*aeruginosa*」という名前は、銅がさびると発生する緑青と似た色素を産生することが由来となっています。土壌・水中・植物・動物など自然環境中に広く生息する常在菌で、病原性は低く健常人にはほとんど感染しません。しかし、免疫力や体力が低下した人に感染すると、さまざまな感染症を引き起こすことがあります。そのため、病院などの医療施設内において、院内感染の起因菌として問題となっています。

症状は、免疫力や体力が低下した人に日和見感染し、菌血症、敗血症や骨髄、気道、尿路、皮膚、耳、眼などに多様な感染症を起こします。医療用カテーテルや気管挿管、外科的手術などの医療行為によって尿道、気道、創傷からの感染を起こしたり、火傷、外傷などで皮膚のバリア機能が失われた部分や、コンタクトレンズ着脱時の眼の損傷部分から感染することもあります。

緑膿菌は、ペニシリンやセファゾリンなどの第一世代セフェム薬に自然耐性を示し、テトラサイクリン系やマクロライド系などの抗菌薬にも耐性を示す傾向が強く、古くより、感染防御能力の低下した患者において、術後感染症などの日和見感染症の起因菌として問題となっています。最近、緑膿菌に対し強い抗菌感活性が期待できるフルオロキノロン、カルバペネム、アミノ配糖体の三系統の抗菌薬に耐性を持つ株が検出され、「多剤耐性緑膿菌」としてその動向が警戒されています。また感染症法においても、「薬剤耐性緑膿菌感染症」として5類感染症定点把握疾患に指定されています。

予防としては、緑膿菌は流し台、入浴施設の水回りなど生活環境中に広く常在しますので、特に水回りを中心に清掃や消毒をし、菌が繁殖できない環境を作ることです。手洗い・うがいを行うことも効果的です。特に病院など、緑膿菌の感染に注意が必要な場所においては、人工呼吸器、ネブライザー、吸痰チューブなどの医療器具をはじめ、患者が触れる可能性のある場所をきちんと消毒することが重要です。

このように院内感染では有名な緑膿菌ですが、水を介しても感染するため海水浴やプールで泳いだ後、きちんと眼を洗ったり、耳をきれいに拭くなど清潔にしておかないと感染をおこすおそれがあります。ドイツ、イギリス、スイスなどのプール水質基準では緑膿菌は検査項目の一つになっており、基準がもうけられています。「上水試験方法 2011年版」でも、プール用水及び水浴場の水質監視には、緑膿菌は重要であると記載があります。現在日本ではプール水の検査項目に入っておりませんが、今後、日本においても緑膿菌の検査基準がもうけられていくのではないのでしょうか。

シリーズ

# 薬局紹介②



## 小林薬局

福山市沖野上町6-8-8  
昭和58年9月28日開局

S52年に星薬科大学を卒業後、藤沢薬品に6年間勤務して、S58年に開局しました。

OTC中心の薬局としてスタートし、福山医療センター（旧国立福山病院）の処方せん全面発行に伴い、調剤もするようになりました。苦労したのは備畜で福山地区の約50薬局でお金を出して、備畜薬品をそろえ、自局の薬品も少しずつ増やしていきました。

国立のインフォメーション立ち上げに伴い、当時の会長より依頼され妻も手伝うようにな

りました。今まで2人でやっていたのが1人となり、これには参りました。

開局当時はOTCの売り上げも少しずつ増え、毎月売り出しも行い忙しく働いていましたが、処方箋を受けるようになると、調剤のほうを優先するようになり、分包機、レセコンと少しずつ買いそろえ、時代の変化に合わせるように、薬局の形態も変化してきました。

学校薬剤師の仕事も始め、今では、そちらの世話もしています。現在は2人の子供も薬局とは違う道に進むようであり、両親のことは気にかけてつつも妻と時間を見つけては、旅行など楽しんでいます。



縄文杉（屋久島）にて



次回は、大竹支部 いまだ薬局さんです。



# Pharmacist's Holiday



～薬剤師の休日～

## 無人島での休日

東広島支部 有村 典謙

先日、無人島でのバーベキューに行ってきました。海の方にはここ何年かでも行った事はあるのですが、実際に海に入るのは学生時代以来でしたので、もう10年ぶり位になるでしょうか。

しばらくぶりの海という事で何も持っておらず、準備は海水パンツやサンダルの購入から始まりました。

当日はデルタマリン江波マリーナに8時半に集合し船に乗り無人島に出発。

私は船の先頭付近に乗せて頂いたのですが、予想以上の速さにビックリ。波に乗りあげた時の振動や風の強さなどもあり、到着するまで手摺を離す事ができませんでした。

30分程だったと思いますが海の上を走って到着。海面には水クラゲが浮いていて小学生のころ海水浴ですくって遊んだことを思い出しました。

それから船を沖に浮かべ、島に上陸して早速バーベキューの準備開始。

天気もよく海もきれいでよかったのですが、問題は虫でした。最初は蚊が多く、その後はアブや蜂がえらく寄ってきて大変でした。ただ、昔剣道をされていた先生がタオルで1匹落とした時は盛り上がりました。

そんな中で着々と準備は進み、バーベキュー開始。広い海の前でのバーベキューとビールをおいしく頂きました。

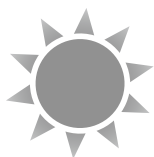
その後、初めてのシュノーケリングを経験させて頂きました。今まで、スキューバなどをされる方から「楽しいよ」という話をなんだか聞いた事があるのですが、いまいちその魅力が分かりませんでした。ですが、やってみると水中を見ながら泳ぐ事の楽しさを感じる事ができました。まさに目から鱗といった感じでした。

しばらく、色々話をしながらゆったりとした時間をすごした後、無人島を後にしました。

日頃山に囲まれて生活している私からすると、海での貴重な体験もでき、なんとなく贅沢な気分になった1日となりました。







## 暑 気 払 い の 会

平成23年7月21日木曜日、天気 晴、最高気温31.6℃、湿度 56%、風速 5m、ビール指数MAXという状況の中、常務理事会終了後に、会長、副会長をはじめとする常務理事の先生方と県薬剤師会の職員を交えての合同暑気払いが開かれました。

会場は2年連続となります「酔心スカイピアガーデン」で開催されました。昨年は、「暑い」という印象しかないこのビルの屋上でしたが、今年は台風6号の影響か涼しい風が吹きつけていました。

うれしい。すごくうれしい気持ちでいっぱいになり、それだけで今日一日の疲れが吹き飛ぶ思いでした。

午後7時すぎ、全員が揃ったところで、前田会長の乾杯の挨拶で宴会が始まりました。先生方は常務理事会の後ということで、のどの渇きを癒す

べく一気にジョッキが空いていきました。そして話題はもちろん、「なでしこジャパン」。で持ちきりだったかどうかはわかりませんが、我々にとっても、日本にとっても久しぶりの明るい話題でした。

時間の経過とともに話もはずみ、酔心自慢のおいしい料理と、冷たい飲み物が盛り上がりを加速させ、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。

シメの釜飯をいただき、おなかもちもち心地よく、そして何より涼しいビアガーデンであったことがうれしい限りでした。

ほどなくして会場の時間も迫り、中締め挨拶を松下副会長がされて、お開きとなりました。

文責 検査センター 城崎 利裕



## 書籍等の紹介

### 学校と学校薬剤師 2011

編集：日本学校薬剤師会  
 発行：株式会社 薬事日報社  
 判型：A 4 判、245頁  
 価格：定価 3,780円  
           会員価格 3,150円  
 送料：1部 450円

### 保険薬事典 平成23年4月版

発行：株式会社 じほう  
 判型：A 5  
 価格：定価 4,620円  
           会員価格 4,160円  
 送料：1部 500円

### 生活機能と薬からみる 体調チェック・フロー チャート 解説と活用 第2版

編集：日本薬剤師会  
 発行：株式会社 じほう  
 判型：A 4 判 94頁  
 価格：定価 2,100円  
           会員価格 1,800円  
 送料：1部 500円

### 保険薬事典プラス 平成23年4月版

発行：株式会社 じほう  
 判型：A 5  
 価格：定価 4,830円  
           会員価格 4,350円  
 送料：1部 500円

### 在宅医療Q & A 平成 23年版 服薬支援と多 職種協働・連携のポイント

編集：日本薬剤師会  
 発行：株式会社 じほう  
 判型：A 5 判 170頁  
 価格：定価 2,415円  
           会員価格 2,100円  
 送料：1部 500円

### 薬剤師のための疾患別薬物療法Ⅲ 心臓・血管 系疾患 / 腎疾患 / 泌尿・生殖器疾患

発行：株式会社 南江堂  
 判型：A 4 判 193頁  
 価格：定価 3,990円  
           会員価格 3,600円  
 送料：1部 525円

**薬剤師として身につけておきたい老年薬学プラ  
クティス**

発 行：株式会社 南江堂  
判 型：B 5 判 190頁  
価 格：定 価 3,675円  
          会員価格 3,310円  
送 料：1 部 525円

**薬剤師がはじめるフィジカルアセスメント**

発 行：株式会社 南江堂  
判 型：B 5 判 191頁  
価 格：定 価 3,990円  
          会員価格 3,600円  
送 料：1 部 525円

**オレンジブック保険薬局版 2011年8月版**

**CD-ROM付**

企画編集：日本薬剤師会  
発 行：株式会社 薬事日報社  
判 型：B 5 判 約530頁  
価 格：定 価 5,775円  
          会員価格 4,900円  
送 料：1 部 450円

※価格はすべて税込みです。

**幹旋書籍について「お知らせ・お願い」**

日薬幹旋図書の新刊書籍につきましては、県薬会誌でお知らせしておりますが、日薬雑誌の「日薬刊行物等のご案内」ページにつきましても、随時、会員価格にて幹旋しておりますのでご参照ください。

また、書籍は受注後の発注となりますので、キャンセルされますと不用在庫になって困ります。ご注文の場合は、書籍名(出版社名)・冊数等ご注意くださいようお願い申し上げます。

-----  
申込先：広島県薬剤師会事務局  
TEL(082)246-4317 FAX(082)249-4589  
担 当：吉 田 E-mail：yoshida@hiroyaku.or.jp

## 告 知 板

### 東日本大震災復興祈念式典・シンポジウムに参加希望の方 —— 予約登録費県薬で負担 ——

大会に参加を希望される会員は、所属支部長へ参加希望の旨を申し出て  
ください。

県薬では、支部割当数（県薬代議員数）の登録費（予約登録4,000円）  
を負担します。

（9月30日（金）締切）

なお、支部長へ予約申込をされた方のみ該当者とします。



### 「Pharmacist's Holiday～薬剤師の休日～」の募集で～す

広島県薬剤師会誌をもっともっと充実させようと、楽しい企画を掲載しています。

タイトルは「Pharmacist's Holiday～薬剤師の休日～」で、テーマはあなたが自由に描いてください。

どのような企画かと申しますと、趣味や特技があってもそれをなかなか披露したり発表したりする場  
所がありません。そこで会誌の1ページを使い、絵画・写真・書道・得意料理のレシピ（お菓子も可）・  
俳句・サークル活動・休日の過ごし方など紹介して会員同士の交流に役立てていただき、また2カ月に  
1度の会誌を少しでも首を長く待っていただこうと考えてみました。趣味や特技は問いませんので、  
ドシドシ応募をお待ちしております。（できれば思い出やエピソードを添えてください。）

応募数を見て少しでも多く掲載させていただこうと思っておりますので宜しくお願いいたします。

作品は広島県薬剤師会事務局までお願いいたします。（とにかくなんでも応募してみてください。）

## 薬剤師国家試験 正答・解説



### 21頁 問220

#### 解説

- a ○ 錠剤の粉碎は剤形変更となるので医師への疑義照会が必要。
- b ○ 服用方法の変更は医師への疑義照会が必要。
- c ○ 細粒からカプセルへの変更は剤形の変更となる。疑義照会が必要。
- d × 調剤学上当然の措置として考えられる事項と解釈し、薬剤師の判断で行ってよい。
- e × 記述の通り。

Ans. 1

#### ポイント

原則として薬剤師は処方医の同意なしに処方せんを変更または修正してはならないが、次にあげる調剤学上当然の措置と考えられる事項は変更または修正の範囲に含まれないと解釈し、薬剤師の判断で行ってよいとされている。

- ① 賦形剤の添加
- ② 保存剤および安定剤の添加
- ③ 溶解補助剤、乳化剤および懸濁化剤の添加
- ④ 等張化剤および緩衝剤の添加
- ⑤ 組合せ剤の調製

### 26頁 問96

#### 解説

ザルツマン法の反応系（模式図）を確認しておくこと。

- B 管 NO<sub>2</sub> がザルツマン試薬と反応
- C 管 NO を KMnO<sub>4</sub> で NO<sub>2</sub> に酸化
- D 管 トラップ管
- E 管 C で生成した NO<sub>2</sub> とザルツマン試薬を反応させる

Ans. 4

#### ポイント

<大気汚染物質>

・環境基準が設定されている大気汚染物質：

二酸化窒素、二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント、ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン

<NO<sub>x</sub>（窒素酸化物）の測定…ザルツマン法>

- ・試料空気中の NO<sub>2</sub> をザルツマン試薬と反応（B 管）させた後、試料中の NO を硫酸酸性 KMnO<sub>4</sub> で酸化（C 管）して NO<sub>2</sub> に変換後、ザルツマン試薬と反応させる（E 管）。色調は桃紫色。
- ・ザルツマン試薬：スルファニル酸、N-（1-ナフチル）エチレンジアミン二塩酸塩（酢酸酸性）

# 9

2011 Vol.36 No.5  
September

## 編集後記



同級生から「若返り長寿遺伝子」についてのメールがきました。

そういう言葉に敏感に反応する年齢になったということです。頑張って健康寿命を延ばしましょう！

〈打ち出の小槌〉

毎日暑い日が続いたこともあり、今年は自作クールスカーフが手放せませんでした。首を冷やすとエアコンいらずで、エコに過ごせました。

〈まめごま〉

コアラの引っ越し・・・

西から東にたった4kmなのに、20年以上住み続けていると、どこに行ったのかと諦めていた懐かしい物や要らない物が、出るわ出るわ・・・

何時になったら新しい巣に慣れるのかな・・・

〈By コアラChanズ〉

今年も暑い夏が終わりました。温暖化現象でさぞ暑いかわれましたが、広島の最高気温ランキング過去30位に今年は入りませんでした。私事ですが、夏を楽しんでビールを美味しくいただき、最後の最後におなかを壊してしまいました。

来年はしっかり胃腸を強くして、挑みたいと思います。

〈メリッサ〉

〈人は、見た目が 9割〉という本の中に書いてあったのが、人を判断するときの決め手となるのは、その人が話している言葉の内容が7%で、顔の表情が55%、声の質などが38%だそうです。人と話をしているとき、顔の表情だけは、自分では分かりません。特に 加齢と共に、口角が下がってくるので、不機嫌でなくてもそう見られます。気をつけないといけないなあと思いました。それからは毎朝 鏡を見て、笑顔をつくる練習をしています。

〈ムーミン・ママ〉

先日、中学校の同期会がありました。

何十年ぶりかで懐かしい友達に会いキャッキヤ騒いで気分は中学生はさすが、話題は子供達のことでした。(笑)

今回は5年後とのこと・・・

その頃には孫の話も出るのでしょうかね怖い～～～！(￣▽￣;)

〈もい鳥〉

岡山美作の湯郷温泉は、なでしこジャパンの合宿で、連日5,000人近くファンが詰めかけ、小さな町は大フィーバーだそうです。実は私も明日見に行く予定です。ついでにカープ田んぼも見てこようかな・・・9月のカープ上位進出を願って・・・。

〈薬天タブレッツ18番〉

### 編集委員

松下 憲明  
豊見 敦  
神田千都子

谷川 正之  
西谷 啓  
有助美奈子

平田智加子  
井上 映子

中川 潤子  
松井 聡政

# 保険薬局ニュース

平成23年 9 月 1 日  
広島県薬剤師会保険薬局部会  
Vol.19No.5 (No.105)

平成23年 6 月28日  
広島県薬剤師会保険薬局部会

## 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業参加登録について（依頼）

薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業については、これまでも参加登録のご協力をお願いしているところです。

運営する財団法人日本医療機能評価機構によりますと、登録薬局は、現在、全薬局数の7%弱に留まっています。

本事業の目的は、全国の薬局から報告されたヒヤリ・ハット事例を収集・分析し、薬局や国民に対して情報を提供するもので、医療安全対策の一層の推進を図ることです。

医薬分業が問われている今、全国の薬局が参加し、国民に医薬分業の有用性を示すことが重要であり、収集された事例は、医薬品の類似名称や表示の改善へも反映されています。

**本事業の趣旨をご理解いただき、是非とも、積極的な参加登録をよろしく願いいたします。**

○日本薬剤師会のホームページでは、本事業の概要や登録方法を説明した資料を掲載しています。

<http://www.nichiyaku.or.jp/action/?p=12597>

○日本医療機能評価機構ホームページ

<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp>

○参加登録をした薬局は、ホームページで広報されています。

<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/contents/register/index.html>

## 調剤報酬の審査上の取り扱いについて

調剤報酬の審査を担当する社会保険診療報酬支払基金本部より、調剤報酬の審査について、連絡がありました。

全国統一的な審査を実施する観点に立ち、調剤レセプト単一の審査上の取り扱いについての注意です。

以下のような調剤レセプト単一で判断できる事項については、原則、保険薬局に責任の所在があるとして、返戻あるいは査定されることになります。

1. 処方日から起算して、4日を超えた調剤日で、摘要欄に理由が記載していない場合。
2. 新薬等の投与日数制限のある薬品が、制限を超えて投与されていた場合で、摘要欄に長期旅行などの理由が記載していない場合。
3. マグコロールP等の検査薬の、薬剤料以外の請求。

○これに加えて、乳幼児特別の自家製剤・計量混合加算など、特別の調剤をした理由と調剤内容など、摘要欄に記載漏れの無いようご注意ください。

○D P Cの病棟に入院中の患者の院外処方せんは返戻されるので、薬剤費、調剤料に関しては病院と交渉してください。





## お盆中の調剤について

中国四国厚生局に、8月13日～16日を、お盆休みを薬局の休業日（終日）として届け出ている薬局が、その届け出た期間中の平日（土曜日も含む）に、支部薬剤師会の輪番制で当番薬局として開局した場合、時間外加算を算定することができます。（保険薬局業務指針 P 86 参照）

この場合、店内に輪番制で開局している旨を掲示し、時間外扱いであることを告知してください。明細書の発行が義務づけられており、患者に説明できない加算を算定することはできません。

支部薬剤師会の輪番制に参加するには、保険薬局部会会員で、応需薬局登録（県薬ホームページで一覧できます）が必要です。所属支部にご確認ください。

県薬ホームページのお盆期間中・休日当番薬局は、患者サービスのため、8月13日～16日を設定することになっています。

◆ 要件（保険薬局部会会員・応需薬局登録済）を満たした当番薬局では、

- ・12日（金）は、平日同様、時間外加算も休日加算も算定不可。
- ・13日（土）は、終日休局日として厚生局に届け出ている薬局のうち、支部当番薬局として、開局している場合に、時間外加算を算定可。  
これに当てはまらない薬局は、通常の土曜日と同様に、13時以降は、夜間・休日等加算を算定可。
- ・14日（日）は、日曜日を終日休局日として厚生局に届け出ている薬局のうち、支部当番薬局として、開局している場合に、休日加算を算定可。
- ・15日（月）・16日（火）は、終日休局日として厚生局に届け出ている薬局のうち、支部当番薬局として、開局している場合に、時間外加算を算定可。  
これに当てはまらない薬局は、平日同様、時間外加算、休日加算、夜間・休日等加算の算定不可。



平成23年 8 月 5 日  
広島県薬剤師会保険薬局部会

東日本大震災における、医薬品長期処方 of 自肅及び分割調剤の考慮について、お願いをしておりましたが、この度、厚生労働省保険局医療課から広島県健康福祉局業務課を通じて、次の連絡がありました。

これにより、チラーヂンSは全ての包装の供給が回復し、7月31日をもって、長期処方 of 自肅及び分割調剤の要請が終了したことをお知らせいたします。

2011年7月28日

各 位

## チラーヂンSの供給に関するお知らせ

あすか製薬株式会社

今般の震災により、チラーヂンSの供給につきまして、皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げますとともに、格別のご指導とご支援を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

お陰様にて、この度、弊社いわき工場の生産体制が完全に復旧し、チラーヂンSのすべての規格（S錠25、S錠50、S錠100ならびにS散0.01%）と包装（100錠：10錠×10、500錠：10錠×50、バラ、1,000錠：10錠×100、散：100g）につきましては、震災前の供給体制に復旧いたしましたことをお知らせ申し上げます。

病医院および薬局をはじめとする医療機関の先生方ならびに患者様やご家族の皆様には、長期処方 of 自肅や分割調剤等により多大なるご配慮をいただいておりますが、厚生労働省ならびに関連学会からのご案内のとおり、7月31日をもって長期処方 of 自肅および分割調剤の要請が終了となります。

皆様には、長い間ご不便をおかけいたしました、格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

また、厚生労働省、関連学会ならびに関連団体の先生方には、特段のご指導とご支援を賜りました。さらに、緊急輸入品の導入、製造の委託、流通・販売等については、製薬企業ならびに特約店の皆様に多大なるご支援を賜りました。

多くの皆様からの温かいご支援により、早期に復旧できましたことに深く感謝し、心より御礼申し上げます。

弊社では、今後の対応として、増産体制の構築や生産拠点および物流拠点の整備を行い、安定的な供給体制の確立に向けて最善を尽くして参りますので、今後ともより一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

以上

○現時点（7月13日時点）で安定供給はなされているが、引き続き長期処方自粛及び分割調剤の考慮が引き続き必要な品目（長期処方自粛解除等に関する事務連絡発出後、個別に製薬企業から医療機関等に情報提供を行う予定の品目）

No.	製造販売会社	製 品	解除可能見込み時期
1	中外製薬	レナジェル錠250mg	平成23年 8 月
2	中外製薬	プロバジール錠50mg	平成23年10月
3	中外製薬	ジゴシン錠0.125mg、0.25mg	平成23年 9 月
4	中外製薬	リボトリール錠0.5mg、1mg、2mg	平成23年11月
5	中外製薬	マドバー配合錠	平成23年11月
6	中外製薬	ピドキサル錠10mg、20mg、30mg	平成23年 9 月
7	中外製薬	シグマート錠5mg	平成23年11月
8	中外製薬	カルフェニール錠80mg	平成23年10月
9	中外製薬	モニラック原末	平成23年 9 月
10	中外製薬	アルサルミン細粒90%	平成23年10月
11	中外製薬	レスプレン錠20mg、30mg	平成23年11月

平成23年 8 月12日

広島県薬剤師会保険薬局部会

## 医療機関、薬局及び保険者における診療報酬明細書等の 個人情報の適切な取扱いについて（注意喚起）

このことにつきまして、厚生労働省医政局総務課・医薬食品局総務課・保険局総務課より、日本薬剤師会を通じて、次の通知がありましたので、ご連絡いたします。

本通知は、調剤報酬明細書等（以下、「レセプト」）の適切な取り扱いを求めることに関するものです。

最近、一部の医療機関、薬局および保険者において、レセプトに記載された個人情報に当たり得る情報を、あらかじめ本人の同意を得ないで営利目的等のために第三者へ売却・譲渡している事例がある、との情報が複数寄せられているとのことです。

今般、こうした事態を受けて厚生労働省は、「個人情報に該当するか否かについては、情報を保有する医療機関等において、個別に判断することとなるが、個別の判断に迷う場合には、（中略）個人情報に該当するものとして、取り扱うことが望ましいこと。」との見解を示しました。また、個人情報の第三者への提供にあたっては、本人同意が必要であることはもちろん、厳に慎重な方法にて行われる必要があることから、関連ガイドライン等を改めて周知徹底することなどを求めています。

### 記

#### 1. 「個人情報」の定義の周知徹底

上記のような事例において、診療報酬明細書情報の分析等を業とする事業者から、「患者等の氏名や

生年月日を削除していれば、診療報酬明細書情報であっても個人情報に該当しないため、第三者へ販売又は譲渡しても問題はない。」といった趣旨の説明が医療機関等になされる場合がある。

しかしながら、個人情報の定義として、個人情報保護法第2条第1項において、「生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む。）をいう。」とされており、氏名や生年月日等の直接的に特定個人を識別することができる情報を削除したとしても、受診した医療機関名などの他の情報と照合することにより、特定の患者等を識別することができる場合には、その情報は個人情報に該当する場合がある。

こうした観点から個人情報に該当するか否かについては、情報を保有する医療機関等において個別に判断することとなるが、個別の判断に迷う場合には、個人情報保護法上第三者提供の制限の適用が除外されている場合（大学病院等における学術研究目的での利用について通知・公表している場合や本来の利用目的の達成のため必要な範囲において個人データの取扱いの全部又は一部を委託する場合（注）など）を除き、個人情報に該当するものとして、取り扱うことが望ましいこと。

また、診療報酬明細書等の情報については、その情報により、作成・記録した医師個人を識別することができる場合は、患者等のみならず医師の個人情報にも該当すること。

（注）「健保組合等における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」（平成16年12月27日通達）Ⅲの5. においては、第三者提供に該当せず、健保組合等が本人の同意を得ずに情報の提供を行うことができる場合の例として、レセプト点検、医療費分析、保健指導等の業務を委託する場合などを挙げている。



平成23年 8 月23日  
広島県薬剤師会保険薬局部会

## 薬局における調剤事故の発生について（注意喚起）

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、埼玉県警察本部は8月19日、埼玉県の薬局が誤調剤により、患者1名を死亡させるなどしたとして、薬局開設者を業務上過失傷害容疑で、管理薬剤師を業務上過失致死容疑で、さいたま地方検察庁に書類送検したと発表しました。

本件の詳細については明らかになっていませんが、これまでに日本薬剤師会が把握したところでは、平成22年3月25日に当該薬局でマグミット錠を自動錠剤分包機を用いて一包化する際、毒薬であるウブレチド錠が一包化されてしまい、これを服用した患者が平成22年4月7日に亡くなったとのことです。

本件に関しては、調剤薬の鑑査を十分に行っていなかったことや、誤調剤に気が付いた後、当該患者に連絡を取り薬剤の回収を行わなかったことなど、患者の安全を確保する上で、薬剤師として必要な対応がなされなかったことが問題点として指摘されています。

平成19年4月より、薬局における安全管理体制の整備が開設者に義務付けられ、医薬品安全管理責任者の設置や業務手順書の作成等が、薬局開設者の遵守事項として規定されました。

（参考：広島県薬剤師会ホームページ＞会員専用ページ＞医薬品の安全使用のための作業手順書関連  
<http://www.hiroyaku.or.jp/member/tejun/index.htm>）

各薬局においては、本件を教訓に業務手順書の見直しを行うなど、改めて調剤事故の防止に取り組むことが求められます。

つきましては、今後とも、調剤事故の防止に努めていただきますよう、お願いいたします。

なお、今回の件に関し、日本薬剤師会としての見解（下記）を発表しましたので、併せてお知らせいたします。

## 埼玉県で発生した調剤事故による死亡事例について

平成23年 8 月22日  
(社) 日本薬剤師会

平成23年8月19日、埼玉県警察本部は記者会見を行い、埼玉県越谷市で開設する薬局の開設者を業務上過失傷害の疑いで、管理薬剤師を業務上過失致死の疑いで書類送検したことを公表しました。

誤調剤の詳細については明らかになってはおりませんが、新聞報道によると、死亡した患者は10年前から脳梗塞の後遺症を持つ75歳（当時）の女性患者で、当該薬局で調剤を受けた際、本来ならば胃酸中和剤が投薬されるべきところを誤ってコリンエステラーゼ阻害剤が投薬され、それを服用した結果、昨

年4月7日に薬物中毒で死亡したとのことです。

調剤過誤の事実が判明した直接のきっかけは、当該患者が亡くなる直前、体調不良を訴えて医療機関を受診した際に、投薬された医薬品が間違っていることに気付いたことによりですが、当該薬局では4月1日に調剤過誤に気付きながらも、管理薬剤師は患者への服薬中止の指示や、調剤薬の回収をするなどの安全対策を講じず、放置していたことが判明しています。また、当該薬局の開設者は埼玉県薬剤師会の前会長で、本年1月までは本会の理事も務めていた、指導的な立場にある薬剤師であります。

医師の処方に基づき薬剤師が調剤を行う医薬分業制度は、より安全・安心な薬物治療を提供する上で不可欠な仕組みとして、欧米はもとより我が国でも広く普及しているシステムです。しかしながら、薬剤師が誤りを認識しながら、適切な対応を取らなくては、患者の安全確保は望むべくもありません。これは、医薬分業の理念の根幹を揺るがす問題であります。





処方せん調剤にあたっては、万が一にも調剤過誤を起こさぬよう、細心の注意を払い、薬剤師が相互に点検・確認をしながら正確に業務を進めることが求められており、日本薬剤師会では医薬品に関わる過誤・事故を防ぐために、マニュアル等を作成し、広く会員への注意喚起を繰り返し行ってきました。しかしながら、今回の事例は国民・患者からの医薬分業や薬剤師に対する信頼を大きく損なう行為であるとともに、会員への周知策がなお、十分でない証左として、極めて遺憾であり重大に受け止めています。


本会では、亡くなられた患者さんに対しまして心よりご冥福をお祈りしますと同時に、今回発生した事例を真摯に受け止め、二度とこうした事態を惹起せぬよう、調剤過誤防止に向けた会員への指導並びに周知を一層強化する所存です。

## 薬価基準収載医薬品（平成23年7月19日付）

（12成分31品目）

### [内用薬]

商品名 (会社名) 識別記号	成分名 効能・効果	規格単位	薬価 (円)	備考
トラムセット配合錠  (ヤンセンファーマ) J-C T/P	トラマドール塩酸塩 ／アセトアミノフェン  非オピオイド鎮痛剤 で治療困難な下記疾 患における鎮痛 非がん性慢性疼痛 抜歯後の疼痛	1錠	68.20	・ 国内初の非麻薬系オピオイドと解 熱鎮痛薬を配合した鎮痛剤。
ミラベックス LA 錠 0.375mg  (日本ベーリンガーイ ンゲルハイム)  P1	プラミペキソール塩 酸塩水和物  パーキンソン病	0.375mg1錠	151.20	・ パーキンソン病治療薬「ビ・シフ ロール錠」を徐放化した製剤で、 1日1回投与を可能とした。 ・ 海外データでは、「ビ・シフロー ル錠」から本剤への切り替え試験 において、80%以上の患者で用量 調節なしで切り替えに成功。
ミラベックス LA 錠 1.5mg  (日本ベーリンガーイ ンゲルハイム)  P3		1.5mg1錠	518.90	
レキサプロ錠 10mg  (持田製薬) MO 183	エスシタロプラムシ ュウ酸塩  うつ病・うつ状態	10mg1錠	212.00	・ 国内で4番目のSSRI。 ・ 既存のSSRIの中で最も選択的セ ロトニン再取り込み阻害作用が強 く、セロトニン以外の神経伝達物 質への影響が少ないと考えられて いる。 ・ 治療用量の10mg/日から投与開始 可能。 ・ 薬物代謝CYP2C19で代謝される。 CYP2D6及びCYP3A4も関与して いる。
リバクレオン顆粒 300mg 分包  (アボットジャパン)  141	パンクレリパーゼ  膵外分泌機能不全に おける膵消化酵素の 補充	300mg1包	59.00	・ 国内で初の非代償期の慢性膵炎、 膵切除、膵嚢胞線維症等を原疾患 とする膵外分泌機能不全に対して 膵消化酵素を補充する薬剤。 ・ 単位重量あたりの力価を日局パン クレアチンと比べると、リパーゼ は約8倍、プロテアーゼは約7 倍、アミラーゼは約6倍であっ た。 ・ 胃内での失活を防ぐため腸溶性コー ティングされている。
リバクレオンカプセル 150mg  (アボットジャパン)  142		150mg1カプ セル	31.60	

商品名 (会社名) 識別記号	成分名 効能・効果	規格単位	薬価 (円)	備考
リクシアナ錠 15mg  (第一三共) DSC 471	エドキサバントシル 酸塩水和物	15mg1錠	397.40	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内で初の活性化血液凝固第X因子（FXa）を選択的、可逆的、直接的に阻害する経口抗凝固薬。</li> <li>・経口投与後速やかに吸収される（Tmax：1～3時間）。</li> </ul>
リクシアナ錠 30mg  (第一三共) DSC 472	下記の下肢整形外科 手術施行患者におけ る静脈血栓塞栓症の 発症抑制 膝関節全置換術、 股関節全置換術、 股関節骨折手術	30mg1錠	727.30	
グルベス配合錠  (キッセイ薬品) 	ミチグリニドカルシ ウム水和物／ボグリ ボース  2型糖尿病 ただし、ミチグリニ ドカルシウム水和物 及びボグリボースの 併用による治療が適 切と判断される場合 に限る。	1錠	59.80	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内初の速効型インスリン分泌薬と食後過血糖改善薬の配合薬。</li> </ul>

#### [注射薬]

商品名 (会社名)	成分名 効能・効果	規格単位	薬価 (円)	備考
ボブスカイン0.5%注 50mg／10mL  (丸石製薬)	レボブピバカイン塩 酸塩  伝達麻酔	50mg10mL 1管	509	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レボブピバカインはブピバカインのS（－）体で、アミド型の長時間作用性局所麻酔剤。</li> <li>・ブピバカイン（マーカイン注等）はS（－）体とR（＋）体の光学異性体が存在するが、S（－）体はR（＋）体よりも活性が高く、心血管系への作用が少ないとの報告がある。</li> </ul>
ボブスカイン0.5%注 シリンジ50mg／10mL  (丸石製薬)		50mg10mL 1筒	609	
ミルセラ注シリンジ 25μg  (中外製薬)	エポエチン ベータ ペゴル（遺伝子組換 え）  腎性貧血	25μg0.3mL 1筒	6,969	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エポエチンベータ（遺伝子組換え）に1分子の直鎖メトキシポリエチレングリコールを結合した長時間持続型赤血球造血刺激因子製剤。</li> <li>・維持量は静脈内投与、皮下投与とも4週間に1回でよい。</li> </ul>
ミルセラ注シリンジ 50μg  (中外製薬)		50μg0.3mL 1筒	12,507	
ミルセラ注シリンジ 75μg  (中外製薬)		75μg0.3mL 1筒	17,608	



商品名 (会社名)	成分名 効能・効果	規格単位	薬価 (円)	備考
ミルセラ注シリンジ 100 $\mu$ g  (中外製薬)	エポエチン ベータ ペゴル (遺伝子組換え)  腎性貧血	100 $\mu$ g0.3mL 1筒	22,445	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エポエチンベータ（遺伝子組換え）に1分子の直鎖メトキシポリエチレングリコールを結合した長時間持続型赤血球造血刺激因子製剤。</li> <li>・維持量は静脈内投与、皮下投与とも4週間に1回でよい。</li> </ul>
ミルセラ注シリンジ 150 $\mu$ g  (中外製薬)		150 $\mu$ g0.3mL 1筒	31,600	
ミルセラ注シリンジ 200 $\mu$ g  (中外製薬)		200 $\mu$ g0.3mL 1筒	40,281	
ミルセラ注シリンジ 250 $\mu$ g  (中外製薬)		250 $\mu$ g0.3mL 1筒	48,625	
ハラヴェン静注1mg  (エーザイ)	エリブリンメシル酸塩  手術不能又は再発乳癌	1mg2mL 1瓶	64,070	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海綿動物のクロイソカイメンから単離されたHalichondrinBの合成誘導体。</li> <li>・チューブリン重合を阻害しがん細胞の増殖を抑制する新規抗悪性腫瘍薬。</li> <li>・5%エタノールを含む。</li> </ul>

## [外用薬]

商品名 (会社名)	成分名 効能・効果	規格単位	薬価 (円)	備考
スープレン吸入麻酔液  (バクスター)	デスフルラン  全身麻酔の維持	1mL	43.70	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存のハロゲン化麻酔薬のイソフルランの塩素をフッ素に置換。</li> <li>・脱ハロゲン化が起こりにくく、生体内での安定性に優れる。</li> <li>・麻酔作用発現が速く、麻酔からの早期の覚醒/回復が期待できる。</li> <li>・生体内代謝率が比較的低いため、代謝物による毒性リスクが軽減できる。</li> </ul>
ノルスパンテープ5mg  (ムンディファーマ)	ブプレノルフィン  非オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記疾患に伴う慢性疼痛における鎮痛 ・変形性関節症 ・腰痛症	5mg1枚	1,529.10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本剤を調剤する場合は、調剤前に、処方医が製造販売業者の提供する講習を修了した医師であることを確認すること。 確認ができない場合は、調剤を拒むこと。</li> </ul>
ノルスパンテープ10mg  (ムンディファーマ)		10mg1枚	2,356.40	
ノルスパンテープ20mg  (ムンディファーマ)		20mg1枚	3,631.30	

商品名 (会社名)	成分名 効能・効果	規格単位	薬価 (円)	備考
イクセロンパッチ 4.5mg  (ノバルティスファーマ)	リバスチグミン  軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制	4.5mg1枚	337.20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルツハイマー型認知症治療薬としては国内初のパッチ剤。</li> <li>・コリンエステラーゼを阻害。</li> <li>・1日1回、背部、上腕部、胸部のいずれかに貼付。</li> <li>・血中濃度の急激な上昇が抑えられ、消化器症状（悪心・嘔吐等）の軽減が期待できる。</li> </ul>
イクセロンパッチ9mg  (ノバルティスファーマ)		9mg1枚	379.70	
イクセロンパッチ 13.5mg  (ノバルティスファーマ)		13.5mg1枚	407.00	
イクセロンパッチ 18mg  (ノバルティスファーマ)		18mg1枚	427.50	
リバスタッチパッチ 4.5mg  (小野薬品)		4.5mg1枚	337.20	
リバスタッチパッチ 9mg  (小野薬品)		9mg1枚	379.70	
リバスタッチパッチ 13.5mg  (小野薬品)		13.5mg1枚	407.00	
リバスタッチパッチ 18mg  (小野薬品)		18mg1枚	427.50	

## 国会レポート

### 波乱含みの延長国会



参議院議員

薬学博士

藤井もとゆき

6月22日の会期末の衆議院本会議において、8月末日まで会期が延長されることが決定しました。本通常国会は1月24日に召集されましたが、3月11日に発生した東日本大震災による未曾有の被害への対応に関する質疑が中心となりました。東日本大震災は、地震による強い揺れのみならず、想像もつかない大規模な津波、更には原子力発電所の壊滅が重なるという、文字通りの大震災でありました。

私の国会活動は、厚生労働委員会が中心となっていますが、NHKテレビで放映された5月1日の予算委員会など、他の委員会においても質問に立つことができました。5月1日の予算委員会においては、大震災被害の復旧・復興のための第一次補正予算案提出の遅れ、その財源として年金臨時財源を流用するという問題、原発事故への対応の遅れなどについて指摘し、総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣などの見解を問いました。6月までの国会質問の概要を次のようにお伝えしたいと思います。

○平成23年3月24日（木）厚生労働委員会

- ・東日本大震災への対応について
- ・新型インフルエンザワクチンの回収問題
- ・小児用肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンの同時接種による死亡例発生問題
- ・医薬品のインターネット販売問題
- ・医薬品の審査体制の充実について

○平成23年4月19日（火）厚生労働委員会

- ・東日本大震災への対応について  
（被災地における医療提供体制、被災者への支援体制、被災者の雇用対策、原発事故に伴う食品の安全対策など）

○平成23年5月1日（日）予算委員会

- ・第一次補正予算案と三党合意について
- ・第一次補正予算案の財源問題
- ・原発事故への対応について

○平成23年5月1日（日）財政金融委員会、厚生労働委員会、国土交通委員会連合審査会

- ・補正予算財源に流用した年金臨時財源への対応について
- ・年金財源の安定化について

○平成23年5月23日（月）決算委員会

- ・会計検査院による平成21年度決算検査報告について（指摘されている不当事項）
- ・原発事故における緊急作業従事者の被ばく限度値の変更問題
- ・新型インフルエンザワクチンの流通問題

以上が通常国会における6月までの国会質問の概要でした。厚生労働委員会においては、昨年秋の臨時国会から6月末までの間に、介護保険法等の改正法案など10本の法案が可決され、本会議で成立しましたが、特徴的なのは半数に当たる5本が議員立法であったことでした。

国会は、会期延長を巡る与野党合意の破たんや、6月末の内閣人事において自民党の参議院議員を総務省の政務官に起用した問題などにより、6月22日より休止状態となっていました。松本復興相の不適切発言問題による辞任を受けて、7月6日の衆議院及び7日の参議院の予算委員会から審議が再開されています。しかし、九州電力玄海原発の再稼働問題をめぐり国会運営は波乱含みとなっています。

# 「藤井もとゆき活動報告」

## 予防接種法等改正法案の審議で質問

参議院議員

薬学博士

藤井もとゆき

8月末まで延長されている通常国会も終盤を迎えています。東日本大震災の復旧・復興に関する法案や与野党の対立がない法案を中心に国会の審議が進められています。

ところで、9月末で期限を迎える「子ども手当」については、8月4日の自民・民主・公明三党の幹事長・政調会長会談において、来年度から廃止し、「児童手当」を復活させることが合意されました。復活する児童手当制度においては、所得制限が設けられることになり、高所得者にも一律支給されている“いわゆるバラマキ4K”の一つが見直されることになります。民主党のマニフェストの目玉政策の変更ということになります。民主党の「子どもは社会で育てる」という考え方が撤回され、第一義的には子どもは家庭で育て、足らざる部分を社会がサポートするという、自民党のかねてからの主張が実現したことになります。目玉政策である子ども手当が今年度限りで廃止されることが決まったわけですから、改めて国民の信を問えという声が大きくなるのではないかと思います。

さて、厚生労働委員会の状況ですが、7月14日には予防接種法等の改正法案が審議に付され、50分の持ち時間で質問に立ちました。今回の法律改正は、平成21年度に発生した新型インフルエンザ（A/H1N1）と同等な「感染力は強いが、病原性の高い新型インフルエンザ」が発生した場合の予防接種対応を万全にすることを目的としています。平成21年度の新型インフルエンザ対策におけるワクチン接種は予防接種法に基づくものではなかったため、今後は予防接種法上「新たな臨時接種」という類型を設け、その類型に新型インフルエンザワクチンの接種を位置づけようとするものです。私は、次のような考え方に基いて政府の見解を質しました。

- 新たな臨時接種という類型の追加は国民にとって分かりにくく、十分な周知方策を取るべきではないか。
- 今回の法改正は当面の緊急措置であり、並行して予防接種制度全般にわたって見直しのための検討を急ぎ、改めて必要な立法措置を講じるべきではないか。
- 平成21年度の新型インフルエンザ対策の際に、医療機関の在庫となったワクチンの買い戻しを民間企業の負担で行わせたが、国の負担で行うべきではなかったか。
- 平成21年度の流行時においては、抗インフルエンザウイルス薬を調剤する薬局薬剤師等がワクチンの優先接種の対象ではなかったが、優先接種の在り方について検討すべきではないか。

予防接種法等改正案は可決されるとともに、あわせて付帯決議も了承されました。付帯決議には「今後の新型インフルエンザ対策においては、感染のリスクが高い病院、診療所、薬局などの医療従事者等に対するワクチンの優先接種の在り方について検討し、体制の整備に努めること」を明記することができました。

その他、厚生労働委員会においては、国民年金法等改正案も可決されました。未納になっている国民年金保険料の事後納付期間が2年分から10年分に延長されるなど無年金者を減少させる環境整備がなされました。

# 「平成23年度 広島県薬剤師連盟定時総会」及び 「支部長・班長会議」を開催

日時：平成23年7月2日（土）

定 時 総 会 16:00～16:40

支部長・班長会議 16:40～17:45

場所：広島県薬剤師會館

定時総会を例年どおり開催した。

総会開催の2日前、日本薬剤師連盟 会長 児玉 孝 先生が来会されることが決まり、あわただしく「支部長・班長会議」も併せて開催することとなった。

総会は、40分という限られた時間での開催となってしまったが、連盟会員名簿の整備・作成、会費徴収等に関する問題点・解決に向け、ワーキンググループを立ち上げ検討することとなった。

連盟活動のより深いご理解・ご協力を賜るために、いろいろ問題点を解決すべく委員会等が今後は必要であり、その中で活発な議論を展開しながら、問題解決・対処をしていくこととする。

なお、詳細等については、この場で速やかに報告していく方針である。

準備もままならない状況の中、各支部から班長の方々には、土曜日午後の暑い時間帯にご足労をおかけした。

児玉会長も、日本薬剤師会 会長としての業務・活動、また、3月11日に発生した東日本大震災の災害支援、そして、規制緩和問題・調剤報酬改定等に関する日薬連ロビー活動等々、日々忙しくされている中、1時間という短い時間ではあったが、「薬剤師職能と政治」と題して、連盟活動の意義・詳細をご講演いただいた。

連盟活動はいろいろ難しい問題も抱えているが、薬剤師会活動と密接な関係であり、問題も共有していきながら、本連盟も活動していきたいと考えている。

また、事業執行状況及び決算、事業計画及び予算は次のとおりである。

## 平成22年度 広島県薬剤師連盟事業報告

平成22年度事業計画に基づき、事業計画執行に努め、第22回参議院議員選挙は平成22年7月11日実施され、日本薬剤師連盟が擁立した自民党公認全国比例区藤井基之候補の再選に向け、活動を展開し、個人得票145,771票、自民党当選者12人中8位で当選を果たした。

また、「薬剤師は、職能・職責を全うするため、必要な法令制度、政策等の具現化を目指し、政治活動を展開する」という政治活動の趣旨・意義の理解を深めるため、日本薬剤師連盟が実施する「若手薬剤師指導者育成フォーラム」にも参加・研修した。

次に、その他の会務・活動状況は次のとおりである。

平成22年4月1日（木） 安芸支部「班長会議」  
3日（土） 自由民主党広島県支部連合会「支部代表者と県連役員との意見交換会」  
15日（木） 広島県薬剤師連盟「参議院議員

選挙対策会議」  
17日（土） 自由民主党広島県参議院議員選挙第六区 広島支部（宮沢洋一）事務所開き  
21日（水） 日本薬剤師連盟「全国会長・幹事長連絡会議」（東京）  
24日（土） 溝手顕正君を励ます会  
26日（月） 第5回岸田文雄「新政治経済塾」  
5月6日（木） 参議院議員候補 宮沢洋一事務所訪問  
〃 民主党広島県総支部連合会訪問  
10日（月） やなぎだ稔事務所 秘書来会  
〃 ゆざき英彦さんを励ます会  
15日（土） 広島市域薬剤師連盟 会合  
16日（日） 日本薬剤師連盟「都道府県薬剤師連盟支部会」（東京）  
29日（土） やなぎだ稔後援会「事務所開き」

6月7日(月)	自由民主党広島県第一選挙区支部「支部大会」	28日(日)	(第1日目)(神奈川県)
9日(水)	自民党広島県支部代表者と各種団体との合同会議及び支部女性部長会議	30日(火)	〃(第2日目)(神奈川県)
10日(木)	日本薬剤師連盟「全国会長・幹事長拡大会議」(東京)	12月11日(土)	広島県議会議員 山本靖雄 励ます会
〃	藤井もとゆき総決起大会(東京)	〃	岸田文雄君を励ます会
12日(土)	平成22年度日薬連第一回中国・四国ブロック協議会(岡山)	22日(水)	日本薬剤師連盟中国ブロック協議会(岡山)
13日(日)	広島県薬剤師連盟「支部長・班長・役員合同会議」	平成23年1月13日(木)	第3回若手薬剤師育成フォーラム反省会(東京)
20日(日)	第1回岡山県若手薬剤師フォーラム(岡山)	〃	日本薬剤師連盟 編集委員会(東京)
23日(水)	都道府県薬剤師連盟実務担当者会議(1日目)(東京)	〃	「てらだ稔後援会」新年互礼会
24日(木)	〃	15日(土)	平成23年 衆議院議員岸田文雄後援会「新年互礼会」
〃	(2日目)(東京)	〃	広島県薬剤師連盟「支部長及び正・副会長、正・副幹事長」
29日(火)	藤井もとゆき出陣式(東京)	29日(土)	参議院議員 宮沢洋一 新年互礼会
29日(火)	藤井もとゆき街宣車(広島県内：福山市内→広島市内)	2月1日(火)	平口 ひろし新年互例会
7月2日(金)	日薬連 児玉会長来会(呉支部へ訪問)	5日(土)	間所 了後援会本部事務所開き
〃	藤井もとゆき個人演説会	9日(水)	自由民主党広島県第三選挙区支部・河井克行を育てる会「合同新年交歓会」
〃	河井克行衆議院議員 来会	〃	林 正夫後援会 拡大選対会議
5日(月)	林 正夫 後援会 幹部会	10日(木)	山本靖雄氏応援(卸売業4社訪問)
24日(土)	民主党議員との懇談会(北海道)	13日(日)	2011橋本博明 新春の集い
7月29日(木)	広島県薬剤師連盟 会計	20日(日)	第50回自由民主党広島県支部連合会大会
8月7日(土)	広島県薬剤師連盟 監査会	24日(木)	広島市長選候補者 松井一實氏来会(岸田事務)
〃	広島県薬剤師連盟 定時総会	3月5日(土)	第2回鳥取県薬剤師フォーラム
25日(水)	日本薬剤師連盟 総務・都道府県薬剤師連盟幹事長合同会議(東京)	10日(木)	林 正夫氏応援(卸売業4社訪問)
30日(月)	河井克行 ゆめづくりフォーラムpart19	11日(金)	山本靖雄後援会へ訪問
9月6日(月)	平口ひろし君を激励する会	12日(土)	林 正夫後援会事務所開き
15日(水)	平成22年度日本薬剤師連盟臨時評議員会(東京)	14日(月)	松井かずみ後援会事務所開き
20日(月)	参議院議員 宮沢洋一国政報告会	〃	自由民主党広島県支部連合会支部女性部長会議
10月9日(土)	小島敏文君を激励する会	15日(火)	山本靖雄後援会「支援団体等役員会、世話人会議」
24日(日)	自由民主党広島政経文化パーティー	18日(金)	広島県議会議員 林 正夫先生・広島県歯科医師会 山科会長との懇談会
〃	自民党に対する政策要望を聞く会	3月21日(月)	衆議院議員 橋本博明「意見交換会」
30日(金)	くぼた泰久出陣式	23日(水)	林 正夫後援会「拡大選対会議」
11月11日(水)	日本薬剤師連盟及び全国藤井もとゆき薬剤師後援会合同会議(東京)	24日(木)	広島県薬剤師連盟「支部長・班長・役員会議」
〃	藤井もとゆき君を語る会(東京)	27日(日)	松井かずみ出陣式
〃	日薬連 児玉会長と語る会(東京)	30日(水)	松井かずみ激励会
27日(土)	国会見学会(東京)		
〃	第3回若手薬剤師育成フォーラム		

平成22年度 広島県薬剤師連盟収支決算

〔 自 平成22年 4 月 1 日 〕  
〔 至 平成23年 3 月31日 〕

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	附 記
会 費	31,953,600	34,788,800	福山支部 (H21年度分 4,529,600－含む)
事 業 補 助 金	1,000	547,000	日本薬剤師連盟より
寄 付 金	1,040,650	775,750	自由民主党広島県支部連合会
繰 越 金	1,820,300	1,820,300	前年度繰越金
雑 収 入	184,450	8,021	
合 計	35,000,000	37,939,871	

(支出の部)

科目	予算額	決算額	附 記
事 業 費	3,000,000	3,121,015	組織活動、渉外費等
会 議 費	1,500,000	1,297,630	総会、役員会議等
事 務 所 費	1,400,000	1,071,513	通信運搬費、印刷製本費、消耗品費等
日 薬 連 会 費	16,601,600	16,601,600	日本薬剤師連盟会費
支 部 経 費	3,195,360	3,478,880	
寄 付 金	3,000,000	2,600,000	自由民主党広島県薬剤師支部 1,500,000 林正夫後援会 300,000－ 山本靖雄後援会 300,000－ 民主党広島県支部連合会 500,000－
事 務 委 託 金	6,000,000	6,000,000	広島県薬剤師会へ事務委託
雑 費	103,040	25,255	
予 備 費	200,000	0	
支 出 合 計	35,000,000	34,195,893	
収 支 差 額	－	3,743,978	次年度繰越金
合 計	35,000,000	37,939,8571	

(次年度繰越金 ¥3,743,978 －)

# 医療後継者育成は全寮制の秀明学園で

知・技・心の調和のとれたエリートを育て33年…  
秀明教育が医療の世界で高く評価されています。

## ■ 秀明学園の特色 ■

- 月曜登校、金曜帰宅……4泊5日の全寮制
- ムリ、ムダ、ムラのない……中・高一貫教育
- 英国留学2回で……国際人の育成
- 父母と学校の「共育」で……子供の夢を実現

## 主要合格大学

医学部				薬学部	
大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
東京大学 理科Ⅲ類	3	山梨大学	7	慶應義塾大学	3
北海道大学	2	富山大学	6	自治医科大学	2
東北大学	4	金沢大学	1	産業医科大学	2
名古屋大学	2	岐阜大学	1	日本医科大学	32
大阪大学	1	浜松医科大学	2	東京慈恵会医科大学	19
九州大学	1	滋賀医科大学	1	順天堂大学	47
東京医科歯科大学	1	島根大学	4	昭和大学	54
千葉大学	6	徳島大学	1	日本大学	65
旭川医科大学	4	高知大学	2	東京医科大学	50
弘前大学	6	長崎大学	1	東邦大学	71
秋田大学	5	大分大学	1	東京女子医科大学	7
山形大学	7	琉球大学	7	北里大学	64
筑波大学	1	福島県立医科大学	1	杏林大学	66
群馬大学	3	奈良県立医科大学	2	大阪医科大学	4
新潟大学	6	防衛医科大学校	8	関西医科大学	6

上記以外、私立14大学678名

上記以外、私立27大学284名

※数字は1982年～2011年度の延べ人数 ※順不同

### 地区別学校説明会

開催日	会場	時間
9月10日(土)	名古屋 ホテルサンルートプラザ名古屋	13:00 ～ 15:00
9月17日(土)	御茶ノ水 秀明学園東京本部	

### 学校見学会

開催日	会場	時間
10月16日(日)	本校	13:00～15:00
10月30日(日)		
11月13日(日)		

### 文化発表会

開催日	会場	時間
10月8日(土)	本校	9:00～15:00
10月9日(日)		

説明会・見学会参加、資料ご希望の方は、電話・ホームページで

学校法人 秀明学園

進学相談・学校見学随時受付中

# 秀明中学校

(併設 秀明高等学校)

〒350-1175 埼玉県川越市笠幡4792 ☎049-232-3311(入試室直通) FAX.049-232-6614

秀明学園

検索



# 第50回 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会

薬学部6年生の新たな門出に向けて - 50年の発展を基に行動する -

会期 2011年11月12日(土)  
~13日(日)

会場 サポートホール高松

香川県高松市サポート2-1 高松シンボルタワー・ホール棟

かがわ国際会議場

香川県高松市サポート2-1 高松シンボルタワー・タワー棟



## 大会実行委員長

芳地 一

香川大学医学部附属病院 教授・薬剤部長

## 主催

日本薬学会中国四国支部

日本薬剤師会中国四国ブロック

日本病院薬剤師会中国四国ブロック

## 事前参加登録期間

平成23年6月30日(木)12:00~平成23年10月6日(木)17:00

(学会ホームページから登録してください。)

## 講演要旨登録期間

平成23年8月23日(火)12:00~平成23年9月22日(木)17:00

(学会ホームページから登録してください。)

## プログラム

1. 特別講演 (アフタヌーンセミナー)
2. 日本薬学会中国四国支部奨励賞受賞講演
3. 一般講演 (口頭・ポスター)
4. ランチョンセミナー
5. 市民講演会 (映画上映)

## お問い合わせ

第50回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会

中国四国支部学術大会 実行委員会 大会実行委員長 芳地 一

〒761-0793 香川県木田郡三木町大字池戸 1750-1 香川大学医学部附属病院 薬剤部

Tel 087-891-2316 Fax 087-891-2318 E-mail: chushi50@med.kagawa-u.ac.jp

## 参加費

一般/事前参加登録 7,000円 当日 8,000円

学生/事前参加登録 2,000円 当日 3,000円

## 懇親会費

事前参加登録 7,000円 当日 8,000円

## 会場周辺地図



大会公式ホームページアドレス <http://www.kms.ac.jp/~yakuzai/chushi50/>



## 社団法人 広島県薬剤師会

〒730-8601 広島市中区富士見町11番42号

電話 (082) 246-4317 (代) FAX (082) 249-4589

ホームページ <http://www.hiroyaku.or.jp>

E-mailアドレス [yakujimu@hiroyaku.or.jp](mailto:yakujimu@hiroyaku.or.jp)



E-mail QR